

堺市総合福祉会館外壁改修外工事

意 匠 図

番 号	図 面 名 称	番 号	図 面 名 称
A - 1	表紙・図面リスト	A - 31	2階平面詳細図
A - 2	特記仕様書（1）	A - 32	風除室（1）詳細図
A - 3	特記仕様書（2）	A - 33	天井伏図（1）
A - 4	特記仕様書（3）	A - 34	天井伏図（1）
A - 5	特記仕様書（4）	A - 35	建具リスト（1）
A - 6	特記仕様書（5）	A - 36	建具リスト（2）
A - 7	特記仕様書（6）	A - 37	建具リスト（3）
A - 8	外壁改修施工標準図（打放し・タイル）（1）	A - 38	建具リスト（4）
A - 9	外壁改修施工標準図（打放し・タイル）（2）	A - 39	建具リスト（5）
A - 10	外部仕上表（現況図）	A - 40	ディテールシート（1）
A - 11	付近見取図・配置図・改修工事項目リスト	A - 41	ディテールシート（2）
A - 12	地階平面図	A - 42	ディテールシート（3）
A - 13	1階平面図	A - 43	屋外工事詳細図
A - 14	2階平面図	A - 44	植栽工事図（現況図）
A - 15	3階平面図	A - 45	外壁補修図（1）
A - 16	4階平面図	A - 46	外壁補修図（2）
A - 17	5階平面図	A - 47	外壁補修図（3）
A - 18	6階平面図	A - 48	外壁補修図（4）
A - 19	7階平面図	A - 49	外壁補修図（5）
A - 20	塔屋1階平面図	A - 50	外壁補修図（6）
A - 21	立面図（現況図）	A - 51	仮設計画図（1）
A - 22	断面図（現況図）	A - 52	仮設計画図（2）
A - 23	断面詳細図（1）		
A - 24	断面詳細図（2）		
A - 25	断面詳細図（3）		
A - 26	階段室A詳細図（1）		
A - 27	階段室A詳細図（2）		
A - 28	屋外階段詳細図		
A - 29	発電機室断面詳細図		
A - 30	地階展開図		

平成28年 7 月

堺市総合福祉会館外壁改修外工事						設計完了日	
						工事発注日	
表紙・図面リスト						SCサイズ	
						原寸紙サイズ	A1
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会						設計事務所	
						概括	担当者
							A / 1
原寸図						<div><div></div><div>0</div><div>25</div><div>50</div><div>75</div></div>	

[illegible]

特記仕様書

【営繕編】

(改修工事版)

章

項目

特記事項

6

コンクリート工事

8 無筋コンクリート

呼び強度 所要スランプ

※18

・

※15cm

・18cm

9 床版厚さの確保

床版10㎡ 毎に天端ポイント1個使用すること。

10 打放し仕上の種類

標仕 表6.24B種とし、型枠締付材に用いるコーンは樹脂コーンとする。
(基礎の種類、地下室のない場合の基礎梁を除く)

11 合板せき板

合板せき板 厚さ12mm (材質 広葉樹・針葉材 ※複合)
(塗装 ※有・無)

12 合板以外のせき板

・床型枠用鋼製デッキプレート 施工箇所 床版
・メタルラス 施工箇所

13 コンクリート圧送

大阪府特定行政庁連絡協議会の指定する研修を受けたもの、又は職業能力開発促進法(厚生労働省)による技能検定試験(コンクリート圧送施工)に合格した技術者が従事すること。

14 圧送用モルタル

※1:2モルタル(セメント量700kg/㎡)
・
圧送用モルタルは型枠内に打ち込まないこと

章

項目

特記事項

8

コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

3 押出成形セメント板

厚さ※50mm以上
種類 無石綿タイプ(タイプⅡ)

施工箇所

表面形状

工法

耐火性能

・外壁

※フラットハネル
・デザインハネル(図示)
・タイルハネル

・A種
・B種

・有り
()

・隅仕切り

※フラットハネル
・デザインハネル(図示)
・タイルハネル

・B種
・C種

・無し
・有り
()

製造所

厚さ・50mm未満
種類 無石綿タイプ

施工箇所

表面形状

耐火性能

※フラットハネル
・デザインハネル(図示)

・無し
・有り

製造所

9 防水工事

1 アスファルト防水

種別

施工箇所

・A-1
・A-2
・A-3
・A1-1
・A1-2
・A1-3
・B-1
・B-2
・B-3
・B1-1
・B1-2
・B1-3
・D-1
・D-2
・D-3
・D-4
・D1-1
・D1-2
・E-2
・E-1

断熱材
※A種押出法※リスレゾール保温板3種b※t層付き
・厚さ25mm
・厚さ()mm

断熱材
※A種押出法※リスレゾール保温板3種b※t層付き
・厚さ25mm
・厚さ()mm

脱気装置(ステンレス製)
・シルバー
・カラー

仕上塗り塗料塗り
・カラー

2 改質アスファルト防水

種別

施工箇所

仕上塗り塗料塗り

・AS-T1
・AS-T2
・AS-J3
・AS-T3
・AS-T4
・AS-J2
・AS-J4
・AS1-T1
・AS1-J1

断熱材
※A種硬質ウレタンフォーム保温板2種2号・厚さ25mm
・材質()・厚さ()mm

断熱材
※A種硬質ウレタンフォーム保温板2種2号・厚さ25mm
・材質()・厚さ()mm

脱気装置(ステンレス製)
※有・無

3 合成高分子系ルーフィングシート防水

種別

厚さ(mm)

施工箇所

仕上塗り塗料塗り

使用分類

・S-F1
・S-F2
・S-M1
・S-M2
・S-M3
・S1-F1
・S1-F2
・S1-M1
・S1-M2

断熱材
※A種硬質ウレタンフォーム保温材
・厚さ25mm
・材質()・厚さ()mm

断熱材
※A種硬質ウレタンフォーム保温板2種2号・厚さ25mm
・A種押出法※リスレゾール保温板・厚さ()mm

脱気装置(ステンレス製)
・有
・無

4 塗膜防水

種別

施工箇所

備考

・X-1
○X-2

南側バルコニー床、南側屋根、地下1階

仕上げ塗料塗り
・シルバー
○カラー

・Y-1
・Y-2

地下外壁防水

Y-2工法の保護シート
※適用する
・適用しない

脱気装置(ステンレス製)
・有
○無
○既存塗膜防水は撤去、下地調整の上、施工を行うこと。

5 その他の防水

種別

施工箇所

備考

章

項目

特記事項

9

防水工事

6 シーリング

記号

施工箇所

目地寸法

備考

PS-2

○図示

○20×15、15×15

○20×20

○15×15

○既存シーリングは全て撤去の上新設
○目地内部のプライマー処理含む
○耐震スリット外壁側部分のシーリング

MS-2

○図示

SR-1 HM シリコンシーリング材(1成分形)高モジュラス形
SR-1 LM シリコンシーリング材(1成分形)低モジュラス形
SR-2 シリコンシーリング材(2成分形)
PS-2 ポリサルファイドシーリング材(2成分形)
MS-2 変成シリコンシーリング材(2成分形)
PU-2 ポリウレタンシーリング材(2成分形)

7 接着性試験

※簡易接着性試験
・引張接着性試験

改8 施工一般

降雨時等に対する養生方法
※改修標仕3.13(e)

改9 既存防水の処理

材料新設する防水層の地下補修材
※アスファルトJSK2207 3種
ルーフレン回りの処理
※図示
既存下地の補修及び処置補修箇所の形状、処置など
※図示
架台回り等の処置
※図示

10 保証書

※アスファルト防水
・合成高分子系ルーフィングシート
保証書 受注者、施工者、製造者の3者連名にて年限(10年)保証すること。
保証書は2部提出すること。
○塗膜防水(X-2)
保証書 受注者、施工者、製造者の3者連名にて年限(10年)保証すること。
保証書は2部提出すること。
○シーリング
保証書 受注者、施工者、製造者の3者連名にて年限(3年)保証すること。
保証書は2部提出すること。

11 漏水試験

陸屋根については、水上より50mmの高さにて24時間水張試験を行う。

12 施工

各防水組合加盟店の施工とし、工事完了後施工プレート取付けのこと。
尚、完了年月日は契約竣工年月日とする。

13 製造所

・アスファルト防水
製造所 メーカーリストによる
品名
・改質アスファルト防水
製造所 メーカーリストによる
・合成高分子系ルーフィングシート
製造所 メーカーリストによる
品名
・塗膜防水
製造所 メーカーリストによる
品名

章

項目

特記事項

11

タイル工事

1 陶磁器質タイル

施工箇所

工法

寸法

きじ

形状

磁器

陶器

セッ器

施無

有

無

○

○外壁

セッ器質

190×60×18(リブ付)

10

40

10

6

12

タイル断面形状

○別図外壁改修施工標準図参照
○既存タイルの色、質感にて
きる限り近づけること。
○LIXIL同等品
○モルタル張及び弾性接着材
張面用裏足付

工法

1密着張り
2改良積上げ張り
3改良圧着張り
4.マスク張り
5.モザイクタイル張り
6.内装壁タイル接着剤張り
7.外装壁タイル接着剤張り
8.床タイル張り
○別図外壁改修施工標準図参照

躯体表面の処理
・行う
※MCR工法6章コンクリート工事又は高圧水洗(ポリマーモルタル
下地)工法
施工範囲 ※図示
下地モルタル塗り
※標仕15.2.2~15.2.5による
タイルの試験張り
※行わない
・行う(※外壁タイル
()
ポリマーモルタルは、メーカーリストによる。

2 有機質接着剤

・屋内 JISA5548(陶磁器質タイル用接着剤)による。
※便所については、タイプ1とする。
・屋外 JISA5557(外装タイル張り用有機系接着材)による

3 陶磁器質タイル型枠先付け

種別

適用タイル

種別

せき板の種別

・タイルシート法
※標仕6.9.3(材料)b[2]
小口タイル
・目地ます法
・標仕6.9.3(材料)b[2]
二丁掛タイル
・金属製パネル
大形タイル
・積木法
・標仕6.9.3(材料)b[2]

4 役物

外装タイルの出隅役物は、L型及び箱型役物とする。

5 見本焼き

※行わない
○行う

6 伸縮調整目地

○外壁 ※図示
・内壁 ※入隅部、建具回り、設備機器回り
・床 ※図示

7 検査

※外観検査
※打診検査
・接着力試験

改8 張付け材料の厚さ

タイルの種類

工法

張付け材料

種類

塗り厚mm

備考

内装タイル

改良積上げ張り

モルタル

13~18

一枚ずつ張付ける

章

項目

特記事項

12

木工事

1 木材

含水率

※A種
・B種
木材の材質
・JAS規格品
※一般建築用材
造作材の等級
※A種
・B種
樹種
・標仕による(代用樹種の使用
・可
※不可)
・図示による

2 表面仕上の程度

・A種
※B種
・C種
・D種

3 集成材

品名

規格・品質

芯材の種類

化粧単板の樹種

※集成材
※一般材
※たも・なら・しおじ
・造作用集成材
※1級・2級
・化粧ばり造作用集成材
※1級・2級
・化粧ばり構造用集成材
※1級・2級

4 接着剤

※接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。

5 木材保存剤

※木材保存剤(木材の防霉・防蟻処理)は、非有機リン系とする。
※防霉・防蟻処理
・工場における加圧式とし、十分に乾燥をおこなう。但し、現場における加工が生じた場合には、加工した箇所に対し、現場にて木材保存剤を塗布することとする。

6 床板張り

フローリング及び縁甲板張り床
下張り用
※無し
床板
・有り
※合板張り
・板張り
JASで定めるホルムアルデヒド
放散量の等級
※F☆☆☆☆
床板
※単層フローリング
(標仕19.5.2による)
・縁甲板
JASで定めるホルムアルデヒド
放散量の等級
※F☆☆☆☆
※ひのき

7 防虫処理

ラワン合板のみ適用(防虫処理証明書の提出)

8 その他

木材は、工事現場搬入時に監督員の検査を行う。
尚、含水率は工事現場搬入時の数値とする。

原寸図

0

25

50

75

特記仕様書

〔営繕編〕

(改修工事版)

〔 外壁改修 〕

章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項
① ③ 一般 共 通 事 項	③ 技能資格者	外壁改修講習会（財団法人 建築保全センター）修了者、又は外壁改修に係るその他の講習受講者等で下記の仕様書等の内、該当する部分の内容を熟知していると市が認めた者による専任技術者を配置すること。 1) 建築改修設計基準及び同解説 2) 公共建築改修工事標準仕様書 3) 建築改修工事監理指針	外 壁 改 修 工 事	① 施工数量調査	● 要 ・ 不要（設計数量の通り。） ・ 不要（別途調査、但し、調査は本工事の足場を利用する。） ○ 調査図面及び数量表作成（調査数量に基づいて設計変更を行う。） ○ 外壁タイル部分は施工前に全面打診調査要 ＊ 要 各棟毎に腰壁面、パラベット立上り面各1ヶ所 計2ヶ所 φ100コア抜き取り調査仕様は外壁改修施工標準図1による。 ・ 不要 ・ ひび割れ部改修工法 ・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充てん工法 ・ シール工法 ・ 欠損部改修工事 ・ エポキシ樹脂モルタル充てん工法 ・ ポリマーセメントモルタル充てん工法 ＊ 改修仕様は外壁改修施工標準図1による。 ・ ひび割れ部の注入検査 ・ 有 コア抜き取り（ひび割れ長さ500mmまで3個、500mmを超える場合は500mmごと又はその端数につき1個）（径＝50、深さ＝70） コア採取部分の補修は既調査ポリマーセメント充填。 ・ 無 ・ ひび割れ部改修工法 ・ 樹脂注入工法 ＊ Uカットシール材充てん工法 ・ シール工法 ・ 欠損部改修工事 ・ エポキシ樹脂モルタル充てん工法 ・ ポリマーセメントモルタル充てん工法 ＊ 改修仕様は外壁改修施工標準図1による。 ・ 浮き部改修工法 ・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 塗り替え工法 ＊ 改修仕様は外壁改修施工標準図1、2による。 ＊ エポキシ樹脂 JIS A 6024 ＊ アンカーピン ステンレス SUS304 丸棒全ねじ切り加工 呼び径4mm、長さ60mm以上かつ 構造体コンクリートに30mm程度入れる。 ・ ひび割れ部の注入検査 ・ 有 コア抜き取り（ひび割れ長さ500mmまで3個、500mmを超える場合は500mmごと又はその端数につき1個）（径＝50、深さ＝70） コア採取部分の補修は既調査ポリマーセメント充填。 ・ 無 ・ 浮き部注入部の検査 ・ 有 ＊打診検査 ・ 引張試験 （試験体の個数は、100㎡ごと及びその端数につき1個以上、かつ、全体で3個以上とする。） ・ 無	外 壁 改 修 工 事	⑧ 既存塗膜の劣化部の除去及び下地の処理	● 外壁改修施工標準図1、1、外壁の処理による。 上 程 除去・下地処理工法 1 旧塗膜の除去 脆弱化した塗膜の表面及び剥れ等をスクレーパー等により除去する。 2 水洗い、清掃 高圧洗浄機(80～150kgf/cm ²)を用いケレン後のホコリ等を洗い流し清浄面とする。 3 下地調整塗材 全面、下地調整塗材(C-2)にてコテ塗りを行い、平らに仕上げる。 ・ スクレーパー工法 上 程 除去・下地処理工法 1 劣化塗膜の除去 脆弱化した塗膜の表面及び剥れ等をスクレイパー等により除去する。 2 下地のひび割れ部等の補修 外壁改修工事のひび割れ等の補修による。 3 水洗い、清掃 粉化物、付着物等は高圧水洗い機を使用し、除去清掃する。 4 下地処理 スクレーパー等により部分的に除去した箇所をセメント系下地調整塗材を充填し、段差のないようにする。 (注) 高圧水洗い機は、粉化物、付着物等の除去に適したものとする。 ・ 超高圧水洗機工法 上 程 除去・下地処理工法 1 既存塗膜及び下地劣化部の除去 超高圧水洗機を使用し、既存塗膜及び下地コンクリートの劣化部を除去する。 2 下地のひび割れ部等の補修 外壁改修工事のひび割れ等の補修による。 3 下地処理 全面下地調整塗材でしごき塗りを行い、平らに仕上げる。 超高圧水洗機の加圧力は、コンクリート表面及び既存塗膜の付着強度により100～250MPa程度まで可変出来るものとし、試験施工を行い監督員の承諾を受ける。 超高圧水洗機を使用し、既存塗膜を除去する場合は、専門的な知識を有する技術者の施工とする。 なお、超高圧による事故の防止に努める。 床版下及び厚付け仕上塗材仕上等の場合は、工程3を省略する。 ・ 水洗い工法 上 程 除去・下地処理工法 1 下地のひび割れ部等の補修 外壁改修工事のひび割れ等の補修による。 2 水洗い、清掃 粉化物、付着物等をデッキブラシ等を用いて水洗いし除去清掃する。 ・ エアブロー工法 上 程 除去・下地処理工法 1 清 掃 汚れ、ごみ、ほこり等をデッキブラシ、エアブロー併用にて清掃及び脆弱部を除去する。 ○ ひび割れ部改修工法 ・ 樹脂注入工法 ・ タイル張替え工法 ○ 欠損部改修工事 ・ タイル張替え工法 ・ タイル部分張替え工法 ○ 浮き部改修工法 ・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ・ タイル張替え工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ エポキシ樹脂 JIS A 6024 ・ アンカーピン ステンレス SUS304 丸棒全ねじ切り加工 呼び径3mm、長さ60mm以上かつ 構造体コンクリートに30mm程度入れる ・ タイル貼り目地改修工法 ・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮目地改修工法 ・ ひび割れ部の注入検査 ・ 有 コア抜き取り（ひび割れ長さ500mmまで3個、500mmを超える場合は500mmごと又はその端数につき1個）（径＝50、深さ＝70） コア採取部分の補修は既調査ポリマーセメント充填 ・ 無 ・ 浮き部注入部の検査 ・ 有 ＊打診検査 ・ 引張試験 （試験体の個数は、100㎡ごと及びその端数につき1個以上、かつ、全体で3個以上とする。） ・ 無 ○ 打ち込みタイル部分の改修 ○ 図示	外 壁 改 修 工 事	10 撥水剤塗布	＊ 特殊シラン系浸透性吸水防止剤 シランコートⅠ（菊水化学工業株式会社） 同等以上 ○ 有 ・ 超高圧水洗機工法 ・ 水洗い工法 ○ 薬剤による洗い ○ 有限会社 総美クリエイト 環境配慮型 外壁タイルクリーナー パーママークα同等品 ・ 無
	④ 防水 工 事	⑥ シーリング		・ SR-1 HM シリコンシーリング材（1成分形）高モジュラス形 ・ SR-1 LM シリコンシーリング材（1成分形）低モジュラス形 ・ SR-2 シリコンシーリング材（2成分形） ○ PS-2 ポリサルファイドシーリング材（2成分形） ・ MS-1 変成シリコンシーリング材（1成分形） ○ MS-2 変成シリコンシーリング材（2成分形） ・ PU-2 ポリウレタンシーリング材（2成分形） ・ AC-1 アクリルシール材 ○ 接着試験 ＊ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験	4 モルタル塗り 仕上げ外壁		⑤ 仕上塗材	種類 呼び名 仕上げるの形状 工法 上塗材 (共仕 表15.5.1) ・ 薄付け仕上塗材 ・ 外装薄塗材 E ・ 砂壁状 吹付け ・ 着色骨材砂壁状 吹付け ・ 内装薄塗材 E ・ 砂壁状 吹付け ・ 可とう形外装薄塗材 E ・ 砂壁状 吹付け ・ ゆず肌状 ローラー ・ さざ波状 ・ 外装薄塗材 S ・ 砂壁状 吹付け ・ 複層塗材 C E ・ ゆず肌状 ローラー ・ 凸部処理 吹付け ・ 凹凸模様 ・ 可とう形複層塗材 C E ・ ゆず肌状 ローラー ・ 凸部処理 吹付け ・ 凹凸模様 ・ 複層塗材 S T ・ ゆず肌状 ローラー ○ 複層塗材 E ・ 凸部処理 ・ 複層塗材 R E ・ 複層塗材 R S 吹付け ○ 図中表記：吹付A及び吹付B ○ 図中、浮き部分は剥離の上、モルタル補修 耐候性 ・ 耐候型3種 ・ 工法欄の吹付、ローラー、こて塗は、主材の塗付けに適用する。 塗り回数、共仕 表15.5.1による。 複層仕上塗材の上塗りがポリウレタン系、アクリルシリコン系、フッ素系又はメタリックの場合の塗付量及び塗り回数は、共仕 15.5.6(m)(4)(i)による。 仕上塗材用下地調整塗材 ＊ JISA6916規格品 製造所 ＊ 仕上塗材の製造所 工法 ＊ こて ・ ローラー ・ 吹付け 施工箇所 外部打放し面（床版を除く）で薄付け仕上塗材、複層仕上塗材及び塗装等の下地 内部打放し面で薄付け仕上塗材、複層仕上塗材、塗装及びクロス等の下地 合成樹脂系シーラー ＊ 仕上げ塗装面全面 引張試験 ・ 有（試験体の個数は、100㎡ごと及びその端数につき1個以上かつ、全体で3個以上とする。） ・ 無 PH・含水率試験 ・ 有（試験体の個数は、100㎡ごと及びその端数につき1個以上かつ、全体で3個以上とする。） ・ 無 ○ エポキシ樹脂モルタル（欠損部の鉄筋防錆処理含む） 剥がれ、退色について請負者、施工者、製造者の3者連名による保証書を提出する。 薄付け仕上塗材、 3年 複層仕上塗材 ウレタンエナメル 8年 アクリルエナメル 5年 薄付け仕上塗材（可とう形） 5年		⑥ モルタル補修 ⑦ 仕上塗材の保証	

原寸図

0

25

50

75

設計完了日

工事発注日

SCサイズ

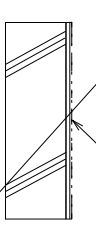
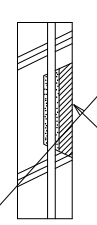
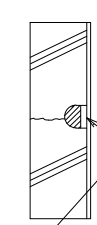
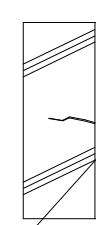
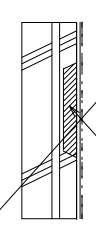
設計紙サイズ

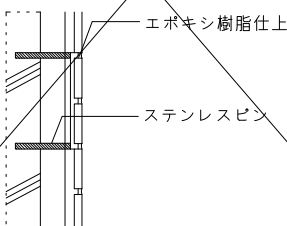
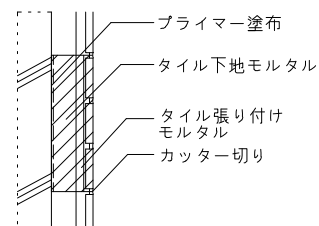
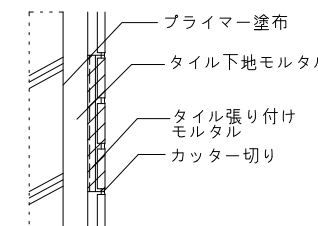
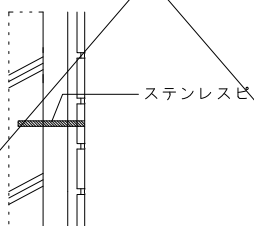
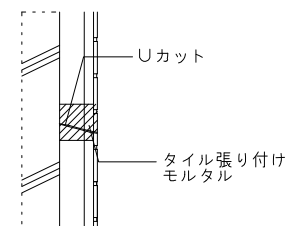
設計事務所

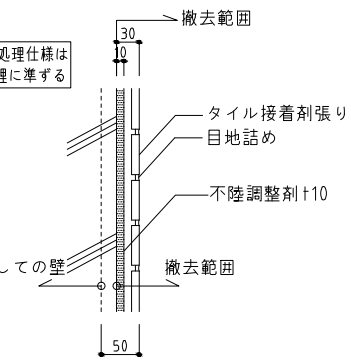
総括

担当者

A
7

外壁改修施工標準図（打放し）				
C-1. 外壁の処理	C-2. 錆鉄筋部処理（露筋部）	C-3. ひび割れ部処理（巾 0.5mm以上）	C-4. ひび割れ端部処理（巾 0.2mm以上）	C-5. 浮き部処理（はつり工法）
1-1 脆弱化した塗膜の表面及びふくれ等をスクレーパー等により除去する。 1-2 高圧洗浄機（80～150kgf/cm ² ）を用いケレン後のホコリ等を洗い流し清浄面とする。 1-3 水系一液エポキシシーラーを塗布する。 1-4 下地調整塗材（C-2）を全面にこて塗りする。 1-5 化粧仕上材を塗布する。	2-1 発錆した鉄筋の周辺を健全な部分まではつりとる。 2-2 ツイヤーホイール等によって鉄筋に発生した錆を除去する。 2-3 ケレン後のホコリ等をエアブローで清掃する。 2-4 防錆剤を鉄筋部に0.04kg/m ² 塗布する。 2-5 接着材を塗布する。 2-6 はつり取った箇所を既調合ポリマーセメントモルタルにて埋め戻す。	3-1 ひび割れに沿って巾・深さ10mm程度にUカットする。 3-2 1-2に準ずる。 3-3 表面から3mm程度残し、Uカット底部にシーリング材を充填する。（変成シリコン） 3-4 表面までポリマーセメントモルタルで埋め戻す。 3-5 下地調整塗材（C-2）を全面にこて塗りする。 3-6 化粧仕上材を塗布する。	4-1 ひび割れ内部のエアブロー 4-2 亀裂幅及び深さの測定 4-3 1液性弾性エポキシ樹脂注入 4-4 エポキシ樹脂ふきとり跡処理 4-5 下地調整塗材（C-2）を全面にこて塗りする。 4-6 化粧仕上材を塗布する。	5-1 浮いている箇所をカッター切り込みの上、撤去（はつり取る）。 5-2 エアコンプレッサー等を用い、除去後のホコリ等をエアークリーンする。 5-3 接着材を塗布する。 5-4 はつり取った箇所を現場調合ポリマーセメントモルタルにて埋め戻す。 5-5 下地調整塗材（C-2）を全面にこて塗りする。 5-6 化粧仕上材を塗布する。
 ① 脆弱化した塗膜除去 ② 高圧洗浄 ③ 水系一液エポキシシーラー塗布 ④ 下地調整塗材（C-2） ⑤ 化粧仕上材塗布	 ① はつり ② 錆除去 ③ エアブロー ④ 防錆剤塗布 ⑤ 接着剤 ⑥ 埋め戻し	 ① Uカット ② 高圧洗浄 ③ シーリング材充填 ④ 埋め戻し ⑤ 下地調整塗材（C-2） ⑥ 化粧仕上材塗布	 ① ひび割れ内部高圧エアブロー ② 亀裂幅及び深さの測定 ③ 1液性弾性エポキシ樹脂注入 ④ エポキシ樹脂ふきとり跡処理 ⑤ 下地調整塗材（C-2） ⑥ 化粧仕上材塗布	 ① はつり ② エアブロー ③ 接着剤 ④ 埋め戻し ⑤ 下地調整塗材（C-2） ⑥ 化粧仕上材塗布
※梁、柱、耐力壁部分に適用 ※壁壁は適用除外			※ 原則は、学校以外の施設に適用する。	

外壁改修施工標準図（タイル）				
D-1 図タイル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法（タイル下地モルタルが浮いている場合）	D-2. タイル張り替え（下地からの補修）（壁面全体に浮き、ふくれのある場合）	D-3. タイル部分張り替え（タイルのみ補修）（張付けモルタルと下地モルタルが剥離している場合）（タイルが欠損、ひび割れている場合）	D-4 図注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法（タイル陶片が浮いている場合）	D-5. タイル張りひび割れ部処理（幅 0.5mm以上）
1-1 浮き部分、穿孔 φ6mm（躯体へ深さ30mm程度） 1-2 孔内エアークリーン 1-3 エポキシ樹脂注入（グリスガンによる） 1-4 ステンレスピン 4mm挿入 L=60mm以上 1-5 ステンレスピン挿入部のエポキシ樹脂が硬化するまで養生する。（約2.4時間） 1-6 硬化後、注入部以外に付着した材料を、適切な方法で除去し、清掃する。	2-1 劣化部分を健全部分から目地部カッター切りにより縁切りし、劣化部分をハンドブレイカー、グラインダー等で撤去し、清掃する。 2-2 プライマーを被着面にはけ塗り後、タイル下地をポリマーセメントモルタルで仕上げる。 厚みの状況により1～3層に分けて塗る。塗り厚は7mm程度とする。 2-3 張り替え下地面とタイル裏面の両面にポリマーセメントモルタルを塗り付け、タイルを張り付ける。 2-4 24時間以上の養生後、目地詰めを行う。目地の深さはタイル厚の1/2以内とする。	3-1 劣化部分を健全部分から目地部カッター切りにより縁切りし、劣化部分をハンドブレイカー、グラインダー等で撤去し、清掃する。 3-2 プライマーを被着面にはけ塗り後、ポリマーセメントモルタルで仕上げる。塗り厚が薄いため注意する。 3-3 張り替え下地面とタイル裏面の両面にポリマーセメントモルタルを塗り付け、タイルを張り付ける。 3-4 24時間以上の養生後、目地詰めを行う。	4-1 浮き部分、穿孔 φ5mm（躯体へ深さ30mm程度） 4-2 孔内エアークリーン 4-3 エポキシ樹脂注入（グリスガンによる） 4-4 ステンレスピン 3mm挿入 4-5 ステンレスピン挿入部のエポキシ樹脂が硬化するまで養生する。（約2.4時間） 4-6 硬化後、注入部以外に付着した材料を、適切な方法で除去し、清掃する。	5-1 ひび割れ部分でタイル張り及び下地モルタルを最小範囲で撤去し、躯体までひび割れが達している場合は、Uカットシール処理を行う。 5-2 ひび割れ処理後、タイル張りを行う。
 エポキシ樹脂仕上げ ステンレスピン	 プライマー塗布 タイル下地モルタル タイル張り付けモルタル カッター切り	 プライマー塗布 タイル下地モルタル タイル張り付けモルタル カッター切り	 ステンレスピン	<div>《Uカットシール処理仕様》</div> <div>1 ひび割れに沿って巾・深さ10mm程度にUカットする。 2 孔内エアークリーン 3 表面から3mm程度残し、Uカット底部にシーリング材を充填する。（変成シリコン） 3 表面までポリマーセメントモルタルで埋め戻す。</div>  Uカット タイル張り付けモルタル
※ 小口タイル（108mm×60mm）以上の場合に適用				

D-6. タイル張り替え（打込み部） タイル張りひび割れ部処理（幅 0.5mm以上） （壁面全体に浮き、ふくれのある場合） （タイルが欠損、ひび割れている場合）
6-1 既存タイル外面より30mmの範囲を撤去する。 躯体までひび割れが達している場合は、Uカットシール処理を行う。 6-2 不陸調整（LIXIL スーパーベース 同等品以上） 6-3 新設タイル弾性接着剤張り （接着剤：LIXIL ワンバックボーイR-V2スーパー同等品以上） 6-4 目地詰め
 撤去範囲 30 10 タイル接着剤張り 目地詰め 不陸調整剤t10 撤去範囲 50 構造躯体としての壁

使用材料

・防錆剤

（株）ダイフレックス エレホン化成工業（株） 日本化成（株） 太平洋マテリアル（株） 太平洋マテリアル（株） 同等以上	セメンシャス#2000 ラストチェンジ NSメンテペースト AR防錆モルタル RF-防錆ペースト
--	--

・既調合ポリマーセメントモルタル（JIS A 6203） （コンクリート埋め戻し、底上裏埋め戻し）

（株）ダイフレックス エレホン化成工業（株） 太平洋マテリアル（株） 太平洋マテリアル（株） ユニシ（株） ショーボンド建設（株） 同等以上	セメンシャス#2500 フィックスLS AR31 RFモルタル ボンドカーボニックセメント ライオンGRLC
--	---

・現場調合ポリマーセメントモルタル（JIS A 6203に準ずる） （上記以外の埋め戻し）配合率等は製造所仕様による

（株）ダイフレックス 日本化成（株） 太平洋マテリアル（株） 同等以上	セメンシャスボンド NSハイフレックスHF-1000 CX-B
--	---------------------------------------

・接着材

（株）ダイフレックス エレホン化成工業（株） 日本化成（株） 太平洋マテリアル（株） 同等以上	セメンシャス#2000 A1プライマー NSメンテペースト CX-B
下地と埋め戻し材との接着バインダー 製造所は、埋め戻し材の製造所と同じとする。	

・ケイ酸質系塗料

（株）ダイフレックス 菊水化学工業（株） 同等以上	ダイヤSPコート撥水 シリカペイント
---------------------------------	-----------------------

・水系一液エポキシシーラー

（株）ダイフレックス エスケイ化研（株） 同等以上	ダイヤワイドシーラー 水性ミラクシーラーエコ
---------------------------------	---------------------------

重要事項

- ※既存タイルに浮き、欠損、欠け、ひび割れのあるものは新設タイルに張り替える。
- ※既存タイル面と新設タイル面は可能な限り同一面となるよう施工すること。
- ※ 図 印の項目はピンニング工法を原則とするが、浮きが著しい場合に限り、はつり工法とする。
- ※化粧仕上材は（JIS A 6909）複層塗材E、外装薄塗材E、タイル張りとする。（アル骨の場合は複層塗材Eとする）
- ※ジャンカ部は、深さ30mm程度撤去後既調合ポリマーセメントモルタルにて埋め戻す。
- ※コンクリート躯体欠損部は、既調合ポリマーセメントモルタルにて埋め戻す。
- ※コンクリート躯体にひび割れがあった場合、幅0.2mm以上は一液弾性エポキシ樹脂注入とする。
- ※現場調合ポリマーセメントモルタル、防水モルタル、モルタルの塗り厚について
標準：床30mm、壁：25mmとする。
- ※欠損部分の補修も外壁改修施工仕様によって現況復旧とする。
- ※高圧洗浄機の使用が困難な場合はデッキブラシ、エアブロー併用でホコリ等を清掃する。（アル骨の場合は高圧洗浄機の使用不可）

注記）

外壁改修工事において外壁改修講習会（一般財団法人 建築保全センター）終了者、または外壁改修にかかるその他の講習会受講者等で下記の仕様書等の内、該当する部分の内容を熟知していると市が認めた者による専任技術者を配置すること。

- 1）建築改修設計基準及び同解説
- 2）公共建築改修工事標準仕様書（平成28年度版）
- 3）建築改修工事監理指針（平成25年度版）

堺市総合福祉会館外壁改修外工事				設計完了日	
				工事発注日	
外壁改修施工標準図（打放し・タイル）（1）				原寸紙サイズ	A1
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会				設計事務所	
				総括	担当者
					A 8
原寸図					
0 25 50 75					

タイル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法		タイル面アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	
D-6	一般部（16穴16ピン／㎡）	D-9	一般部（16穴8ピン／㎡）
二丁掛タイルの場合		二丁掛タイルの場合	
◎ アンカーピン固定部 ○ 注入口		◎ アンカーピン固定部 ○ 注入口	
D-7	一般部（25穴25ピン／㎡）	D-10	一般部（25穴13ピン／㎡）
小口タイル程度の場合		小口タイル程度の場合	
◎ アンカーピン固定部 ○ 注入口		◎ アンカーピン固定部 ○ 注入口	
D-8	狭幅部（5穴5ピン／㎡） 幅200mm以下で帯状に剥離している部分等	D-11	狭幅部（10穴5ピン／㎡） 幅200mm以下で帯状に剥離している部分等
◎ アンカーピン固定部 ○ 注入口		◎ アンカーピン固定部 ○ 注入口	
ピンニング工法			
タイル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法		タイル面アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	
<p>① 浮き部分、穿孔 φ6mm（躯体へ深さ30mm程度）</p> <p>② 孔内エアークリーニング</p> <p>③ エポキシ樹脂注入（グリサガンによる）</p> <p>④ ステンレスピン 4mm挿入 L=60mm以上</p> <p>⑤ ステンレスピン挿入部のエポキシ樹脂が硬化するまで養生する。（約24時間）</p> <p>⑥ 硬化後、注入部以外に付着した材料を、適切な方法で除去し、清掃する。</p>		<p>① 浮き部分、穿孔 φ6mm（躯体へ深さ30mm程度）</p> <p>② 孔内エアークリーニング</p> <p>③ エポキシ樹脂注入（グリサガンによる）</p> <p>④ ステンレスピン 4mm挿入 L=60mm以上</p> <p>⑤ ステンレスピン挿入部のエポキシ樹脂が硬化するまで養生する。（約24時間）</p> <p>⑥ 残存浮き範囲を再確認</p> <p>⑦ 注入口穿孔、清掃</p> <p>⑧ エポキシ樹脂注入（グリサガンによる）</p> <p>⑨ エポキシ樹脂が硬化するまで養生する。（約24時間）</p> <p>⑩ 硬化後、注入部以外に付着した材料を、適切な方法で除去し、清掃する。</p>	

〈 改修施工部数量表（打放し） 〉					
適用	項 目	改修内容	参照図番号	設計数量	設計変更後数量
	１．露筋部	露筋処理	C-2	(m)	(m)
	２．ひび割れ部（巾 0.5mm以上）	Ｕカットシール材充填	C-3	(m)	(m)
	３．ひび割れ部（巾 0.2mm以上）	自動式低圧樹脂注入	C-4	(㎡)	(㎡)
	４．浮き部	はつり工法	C-5	1.0 (㎡)	(㎡)
	５．じゃんか	はつり工法	外壁改修施工標準図（５）	1.0 (㎡)	(㎡)
	６．躯体欠損	はつり工法	外壁改修施工標準図（５）	1.0 (㎡)	(㎡)

〈 改修施工数量表(タイル) 〉					
適用	項 目	改修内容	参照図番号	設計数量	設計変更後数量
	1. タイル浮き部	ピンニング工法	D-1	(㎡)	(㎡)
○	2. タイル張り替え	下地からの補修	D-2	(㎡)	(㎡)
○	3. タイル部分張り替え	タイルのみ改修	D-3	(㎡)	(㎡)
	4. タイル浮き部(タイル固定工法)	注入口付ピンニング工法	D-4	(ヶ所)	(ヶ所)
○	5. タイルひび割れ部	Uカットシール材充填	D-5	(m)	(m)
	6. 露筋部	露筋処理	C-2	(m)	(m)
	7. じゃんか	はつり工法	外壁改修施工標準図(5)	1.0	(㎡)
	8. 躯体欠損	はつり工法	外壁改修施工標準図(5)	1.0	(㎡)
○	9. タイル浮き部、ひび割れ部(タイル打込部)	下地からの補修	D-6	(㎡)	(㎡)

※ 適用欄に○印をつけたものを適用する。

[illegible]

※ 適用欄に○印をつけたものを適用する。

堺市総合社会館外壁改修外工事				設計完了日	
				工事発注日	
外壁改修施工標準図（打放し・タイル）（２）				ＳＣサイズ	A1
				原寸紙サイズ	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会				設計事務所	A ／ 9
				総括 担当者	
原寸図					

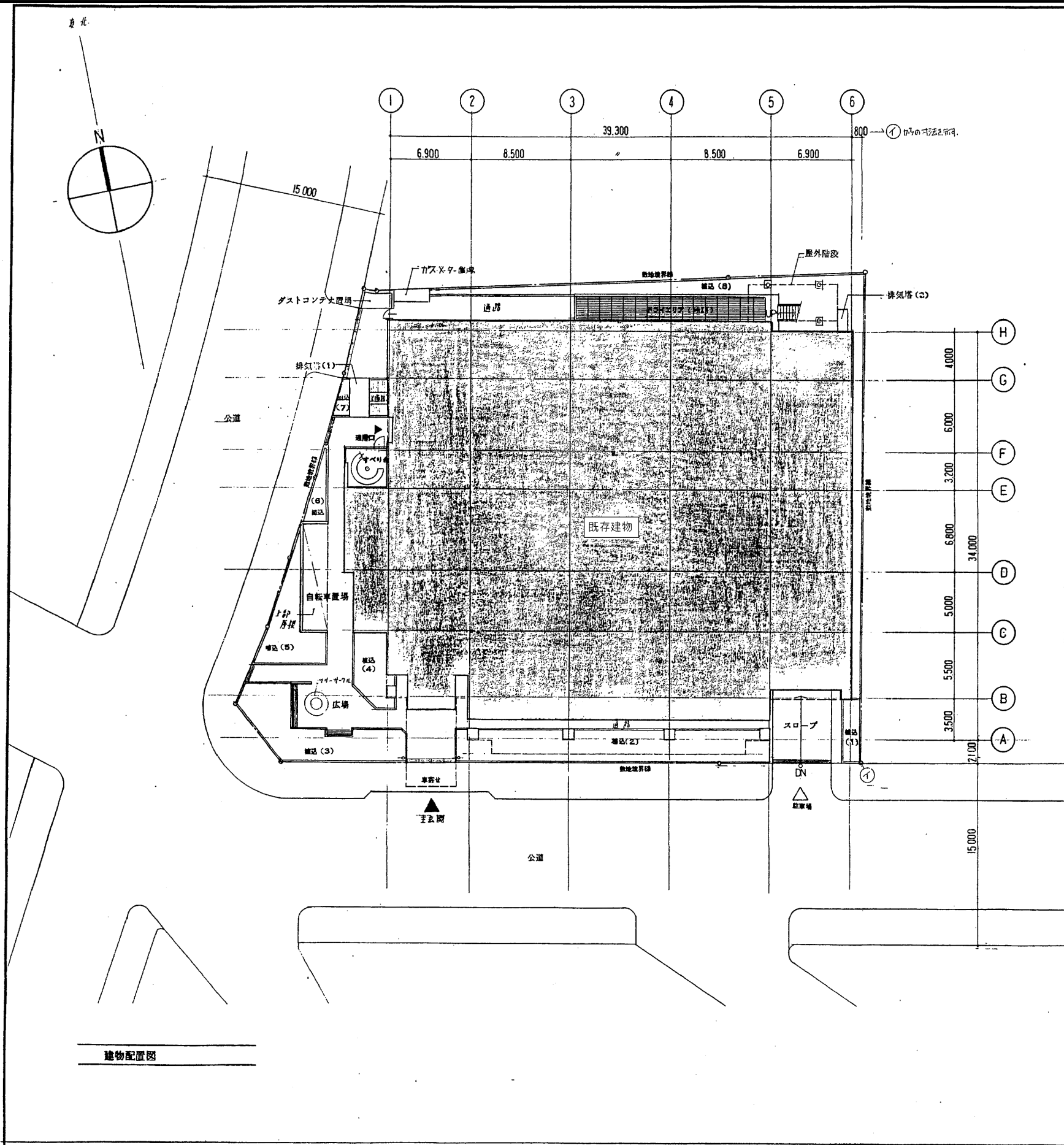
特記仕様の追記

追記		工事区分表	
章	項目	特記事項	工事又は工事区分
23	① 附片加工既述 ② 〃 〃 〃 〃 〃 〃 ③ 不具揚塵	○ 内ホ ○ 隅外掘出如分 ○ 掘り出しの状況	煙 突 煙 道 流 シ 台 カーベット カーテン ブラインド 換 気 扇 換 気 扇 枠 空調用グリル 配換用スリーブ 設備関係箱入 受水槽マンホール 床下ピット点検口 運込照明器具切込 及び枠補強 カーテンBOX ブラインドBOX 運 富 針 エレベーター1式 E.V.三 方 枠
24	① EF工事	○ 内ホ マカー 三菱電機 KK 日本ガス工業 KK KK 日立製作所 東京芝浦電機 KK フジマツタ KK	
25	① 主幹線工事	○ 内ホ 建設大臣認定品とする(クニミヤビル内蔵型) マカー 新明和工業 KK 三菱重工 KK 日精 KK	
26	道路発掘調査	○ 本工事において道路発掘調査を行う。計 1305 m ² 調査時期は 外壁工事完了後に開始する。 ② 浮土: 現況 GL - 1500 まで、表層(127mm 鋼束: 22mmφ×40、断面 100)×200、以下部 700 は鉄板掘削を、さらに下部 600 は人力掘削で各 300mm 2回に分けて行う。即時的に -1500 まで深く掘り進める。 ○ 埋蔵品: 水中木 2ヶ所。 [浮土にハナツル スリッパ バックル スリッパ 各 15ヶ程度、 コンクリート 6台(1ヶ 7000 程度) 養生シート 約 1300 m ²]	
27	① 即日の本丸 ② 管理技術指導 及び性能調査	○ 技術指導 1 内装施工前 2 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 3 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 ○ 性能調査 (竣工測定) 1 必要品質性能 a 残響時間 5点 b 遮音性能 3ヶ所 2. 空気品質性能 a 伝送用遮音性能 1点 b 音圧分布 10ヶ所 c 空気振動レベル 10ヶ所 3. 空調設備調査 a 室内騒音分布 (空調騒音) 10ヶ所 b 空調機騒音 (暗騒音) 3ヶ所 ○ T-T-分析整理 録音 T-T-と発生し 残響時間の分析を行う。 ○ 報告書作成 各測定項目の T-T-及び採材内容と報告書に添える。 A4 版 93mm 打 ○ 指導員 試験所 KK 建築環境技術 078-371-5370	

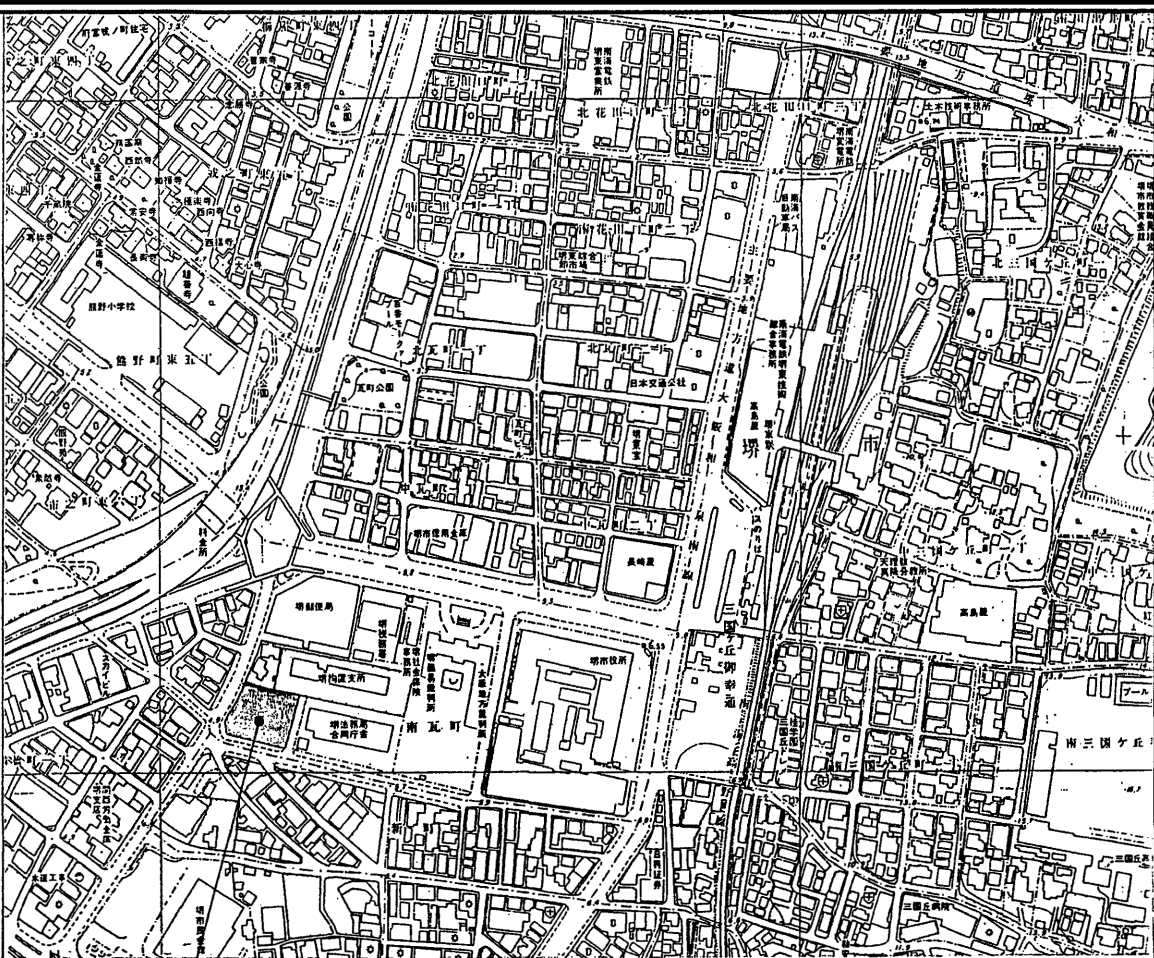
凡例		防火材料	
材料	塗料	材料	備考
RC -- 鉄筋コンクリート	SOP -- 合成樹脂調合塗	600ボルト TIL PB 導電塗料 2015号	
LC -- 軽量コンクリート	VP -- 塩化ビニール樹脂系塗り	" (2) F燃 1003号	
STK -- 鋼造用鋼管	AEP -- 合成樹脂系エマルション塗り	" 79 PB 導電塗料 2015号	
LGS -- 軽量鉄骨	OCL -- オイルステイン + クリヤーラッカー塗り	几板 600ボルト (12) 導電塗料 2015号	
FB -- フラットバー	CL -- クリヤーラッカー塗り	600ボルト (12) 導電塗料 1004号	
R -- プレート	UC -- ポリウレタン樹脂系クリヤー塗り	ASC 導電 1061号	
CB -- コンクリートブロック	OSV -- オイルステイン + ワニス塗り	" 78 " "	
ALS -- 軽量気泡コンクリート	SP -- 耐候性塗料	岩綿吸音板 不燃 1021号	D-77-9-12 吸音板
MO -- モルタル	FE -- フタル酸樹脂系エマルション塗り	ガラスウール " 1037号	
TB -- テラゾーブロック	WP -- ウェザーコート フォーパレンス20型	ビニル 702 V.C 耐火材料 0003	F地 導電 PB
W -- 木		702 (換気) C " 0002	" "
GP -- ガス管		ビニル 702 (2) (12) " 0005	F地 耐火 PB
VP -- 硬質塩化ビニール管	仕上	吸音材 吸音 " 耐火 0004	F地 RC
HP -- ヒューム管	コテ -- 金コテ押入		
PB -- 石膏ボード	打 -- 打放し		
PS -- 長尺ボード	化 -- 化粧仕上げ		
ATX -- 岩綿吸音板			
VT -- プラスチックタイル			
ASC -- 石綿セメント珪酸カルシウム板			
GW -- グラスウール			
MP -- 金属成型板			
AS -- アスファルト			

外部仕上表

[illegible]



建物配置図



既存建物：堺市南瓦町 22-1, 2

附近見取図

改修工事項目リスト

建築工事

A. 屋上・防水関係

2	屋上笠木	塗装塗替
3	屋上笠木の取り合いシール等	シーリング打替
5	ルーフトレン等（雨樋含む）	塗装塗替・清掃
7	南側バルコニー最上階庇	笠木塗装塗替・シーリング打替 塗膜防水撤去新設
8	南側バルコニー	笠木塗装塗替・シーリング打替 軒天アルミパネル塗装塗替・塗膜防水撤去新設

B. 外装仕上関係

1	外壁タイル	タイル張替え・クラック補修・タイル面洗浄
2	外壁（吹付塗装部分：避難スロープ部RC壁面）	クラック補修・複層塗材・壁面洗浄 （ただし避難スロープ部RC壁はクラック補修のみ）
3	外壁（吹付塗装部分：RC腰壁）	クラック補修・複層塗材・壁面洗浄
4	外壁目隠しルーバー	塗装塗替
5	外部各部取り合いシール	外壁・外部建具廻りシーリング打替

C. 外部金属建具関係

1	アルミサッシ・アルミカーテンウォール	塗装塗替・建具調整
2	外部鉄製扉（非常用扉・機械室扉） ・排気パネル	塗装塗替・建具調整
3	外部シャッター	塗装塗替

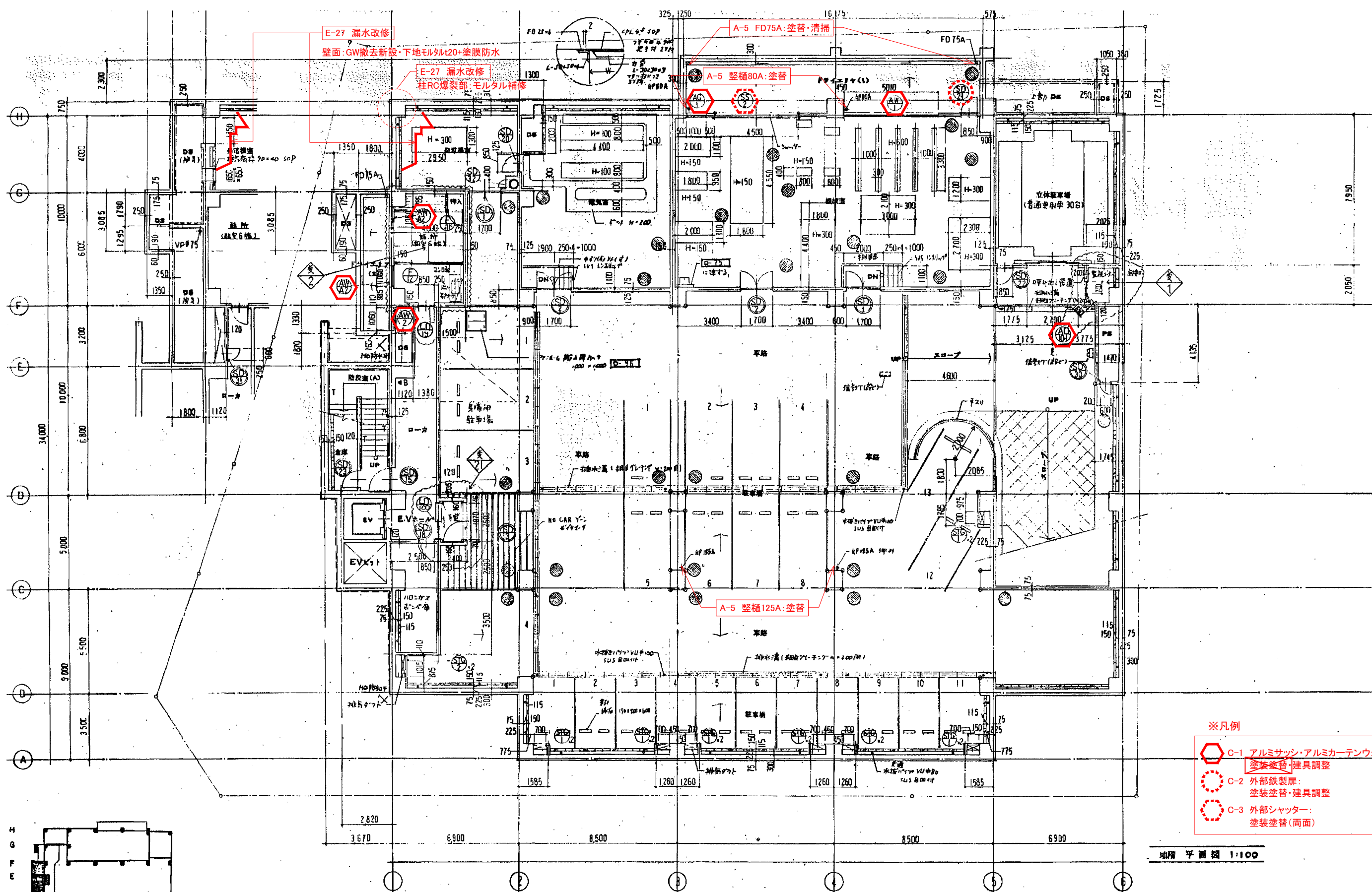
D. 外部金属関係

2	屋外階段（鉄骨避難階段）の塗装	塗装塗替
3	避難滑り台（屋外）の塗装	今回工事に含まない
4	笠木及び金物（RC腰壁等の上部金物）の塗装	塗装塗替

E. 内装仕上関係

27	一般共用部 B1 発電機室（壁面漏水）	漏水改修
39	2階 南側居室：堺市民活動サポートセンター（旧ボランティアビューロー）	防煙垂壁とパーティションの干渉を改善
55	3階 生活支援センター事務室・住宅支援給付受付センター堺（旧事務室）	パーティション改修
76	4階 研修室・倉庫（旧事務室（2）・作業室） 内装不燃化	今回工事に含まない

堺市総合福祉会館外壁改修外工事		設計完了日	
付近見取図・配置図・改修工事項目リスト		工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		SCサイズ	1/200
		原寸紙サイズ	A1
		設計事務所	
		概括 担当者	A
			11
原寸図 0 25 50 75			



E-27 漏水改修
壁面:GW撤去新設・下地モルタル20+塗膜防水

E-27 漏水改修
柱RC爆裂部:モルタル補修

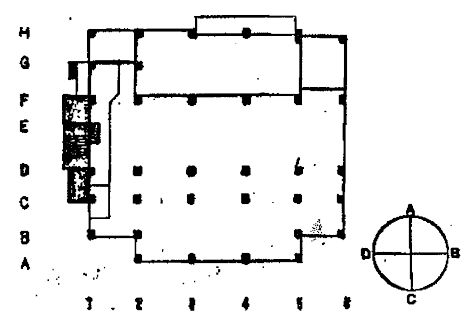
A-5 FD75A:塗替・清掃

A-5 壁樋80A:塗替

A-5 壁樋125A:塗替

- ※凡例
- C-1 アルミサッシ・アルミカーテンウォール:
塗装塗替・建具調整
 - C-2 外部鉄製扉:
塗装塗替・建具調整
 - C-3 外部シャッター:
塗装塗替(両面)

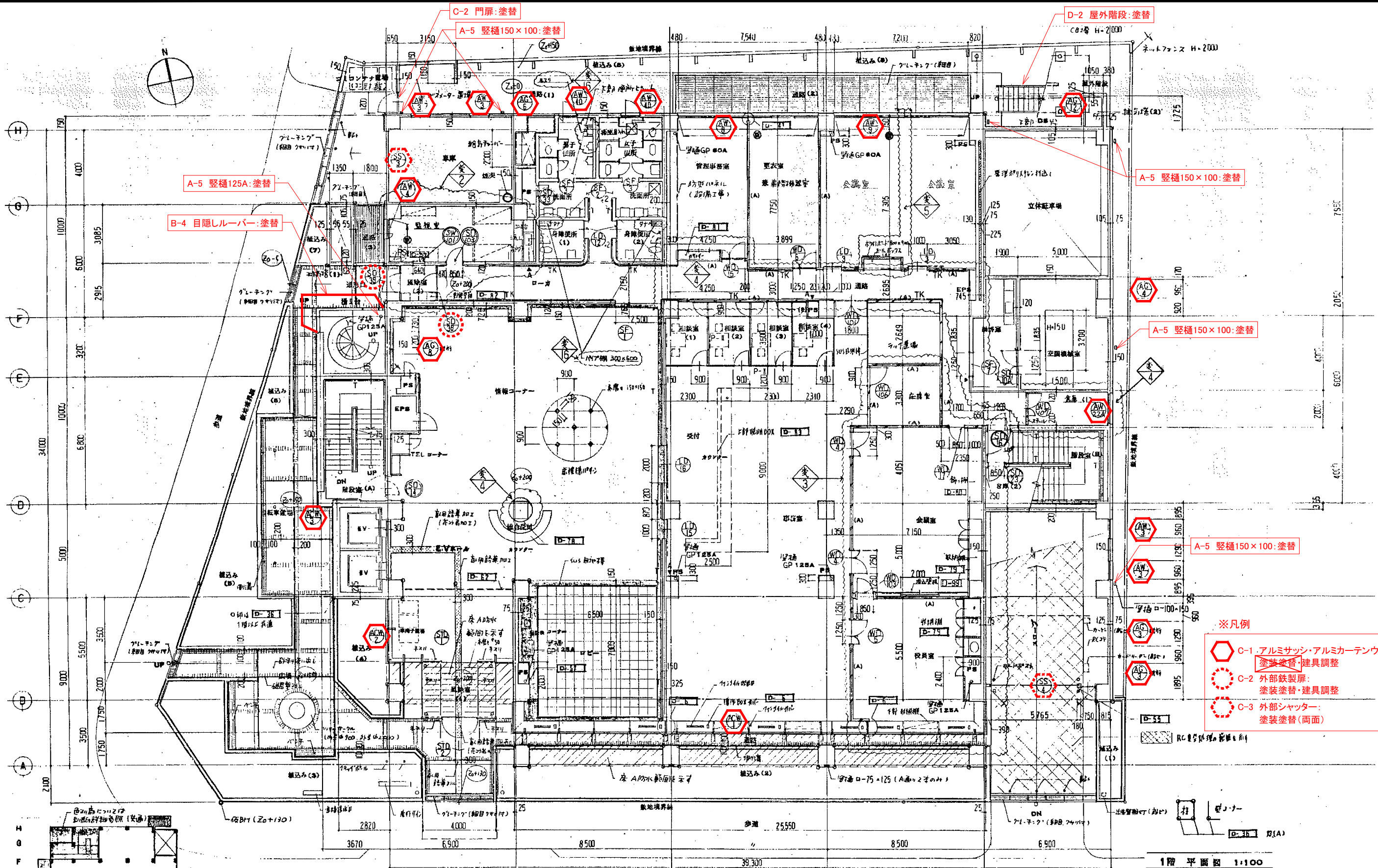
地階 平面図 1:100



凡例		漏水改修箇所を示す	FD	フロア・トライン
		壁面:GW撤去新設・下地モルタル20+塗膜防水	RD(タ)	ルーバーライン (タテリ)
		柱RC爆裂部:モルタル補修	RD(ホ)	ホースライン (ヨコリ)
		RC壁の補強部を示す	VD	バール・ウエー・ライン (中継部)

堺市総合福祉会館外壁改修工事		設計完了日	
地階平面図		工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		SOサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
		設計事務所	
		概略 担当者	A
			12

原寸図 0 25 50 75



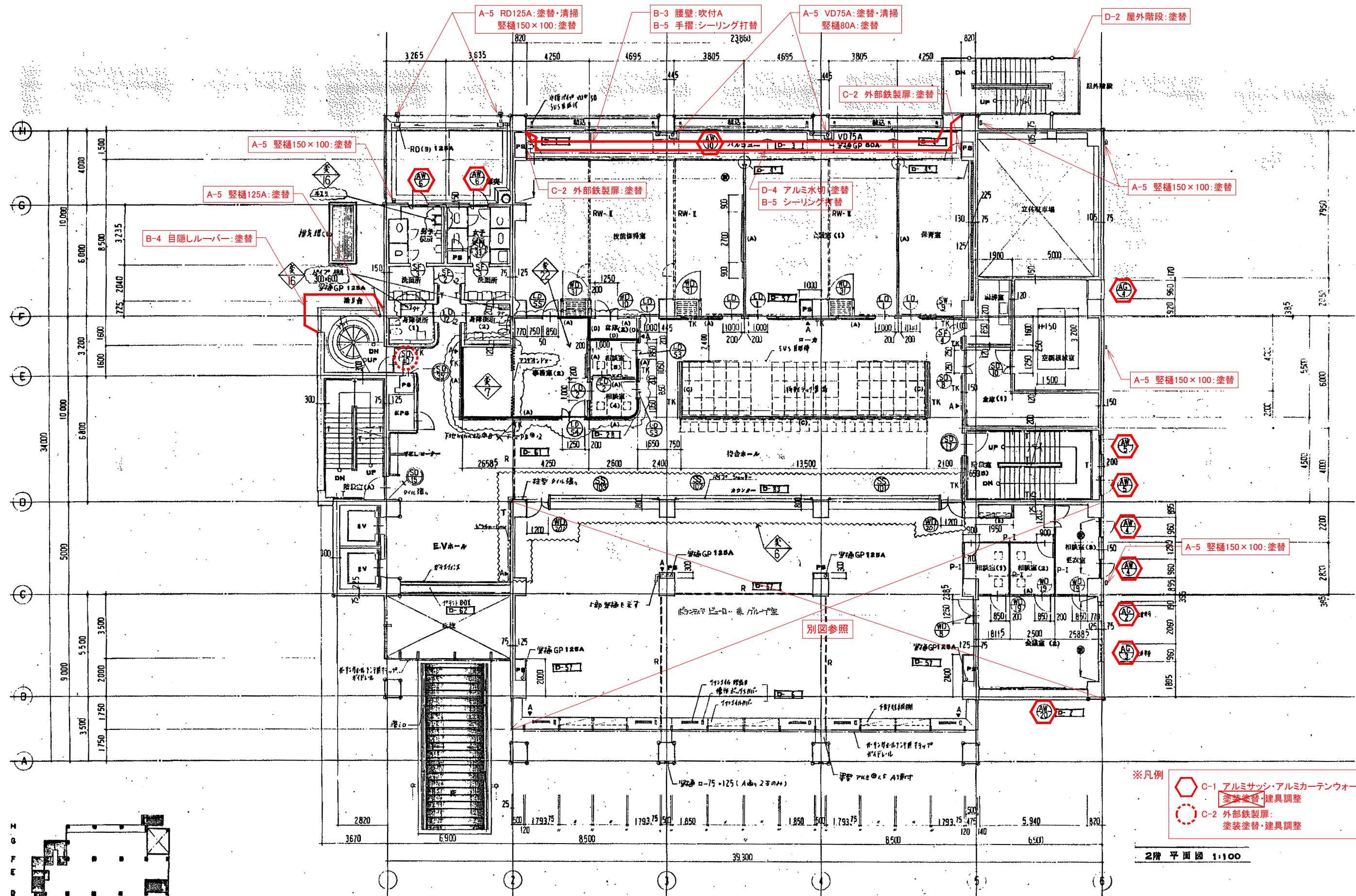
※本凡例は各階共通です

凡	記号	名称	仕様	数量	単位	備考
101	(A)~(E)	コンクリート壁	P-I	10.7	m ²	(H=2,100)
	耐震下地	P-I	4	m ²		(H=2,100)
	木造壁	RW-I	2.5	m ²		(H=2,100)
	コンクリート壁	RW-II	4	m ²		(H=2,100)
102	コンクリート壁	R	0.7	m ²		(H=2,100)
	耐震下地	R	0.7	m ²		(H=2,100)

※101・102は内装環境に
適用し、細部は別添

堺市総合福祉会館外壁改修工事	設計完了日	
1階平面図	工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会	設計者	1/100
	設計事務所	A1
	監修	担当者
		A
		13

原寸図 0 25 50 75

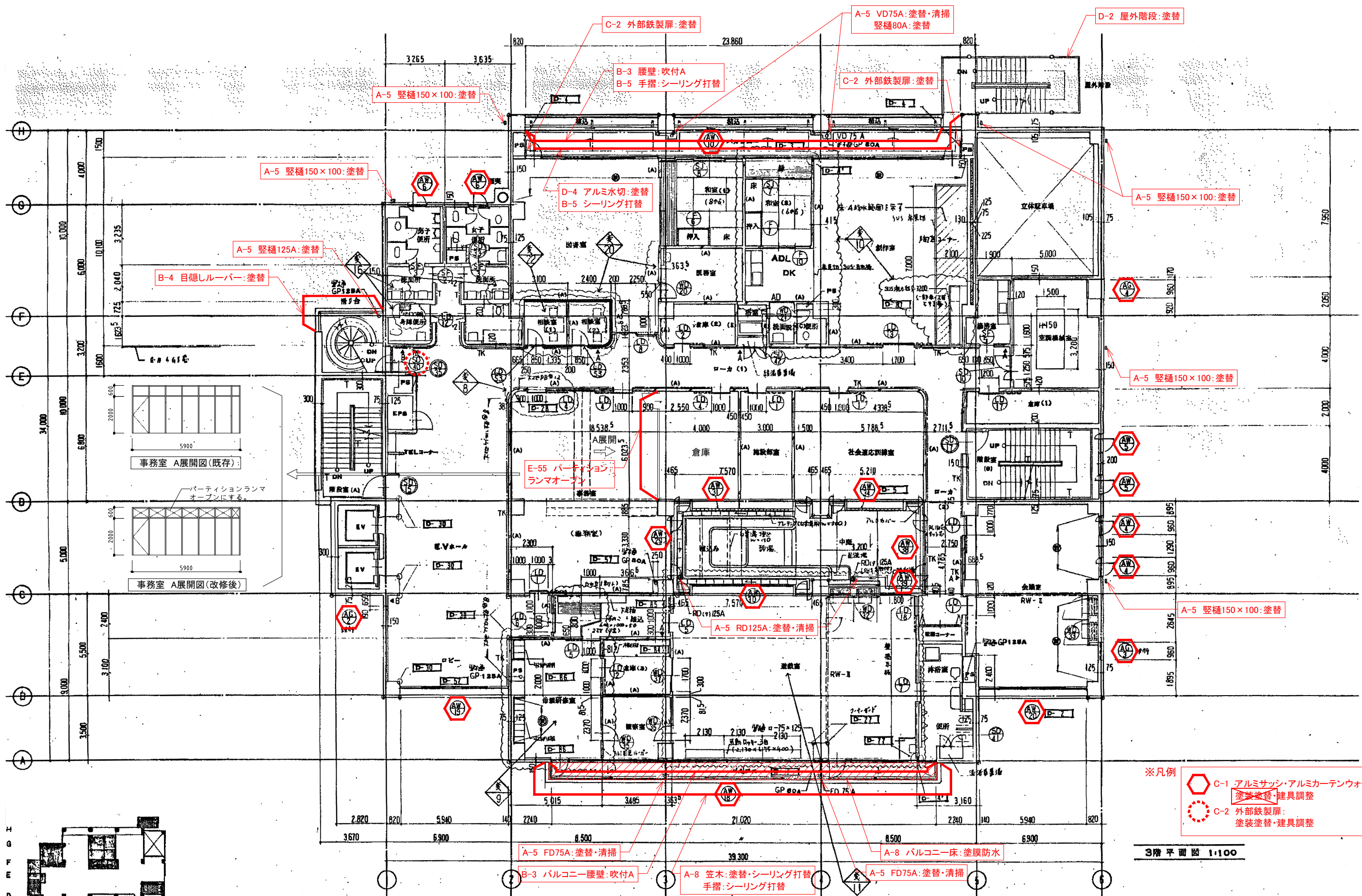


- ※凡例
- C-1 アルミサッシ・アルミカーテンウォール:
塗装塗替・建具調整
 - C-2 外部鉄製扉:
塗装塗替・建具調整

2階平面図 1:100

防水層下の配管位置を示す	FD	200mm x 100mm
	RD(9)	100mm x 100mm (90mm)
	RD(10)	100mm x 100mm (100mm)
	VD	100mm x 100mm (中継管)

堺市総合福祉会館外壁改修工事	設計完了日	
2階平面図	工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会	図面サイズ	1/100
	設計事務所	A1
	製図	担当者
原寸図	0	25 50 75

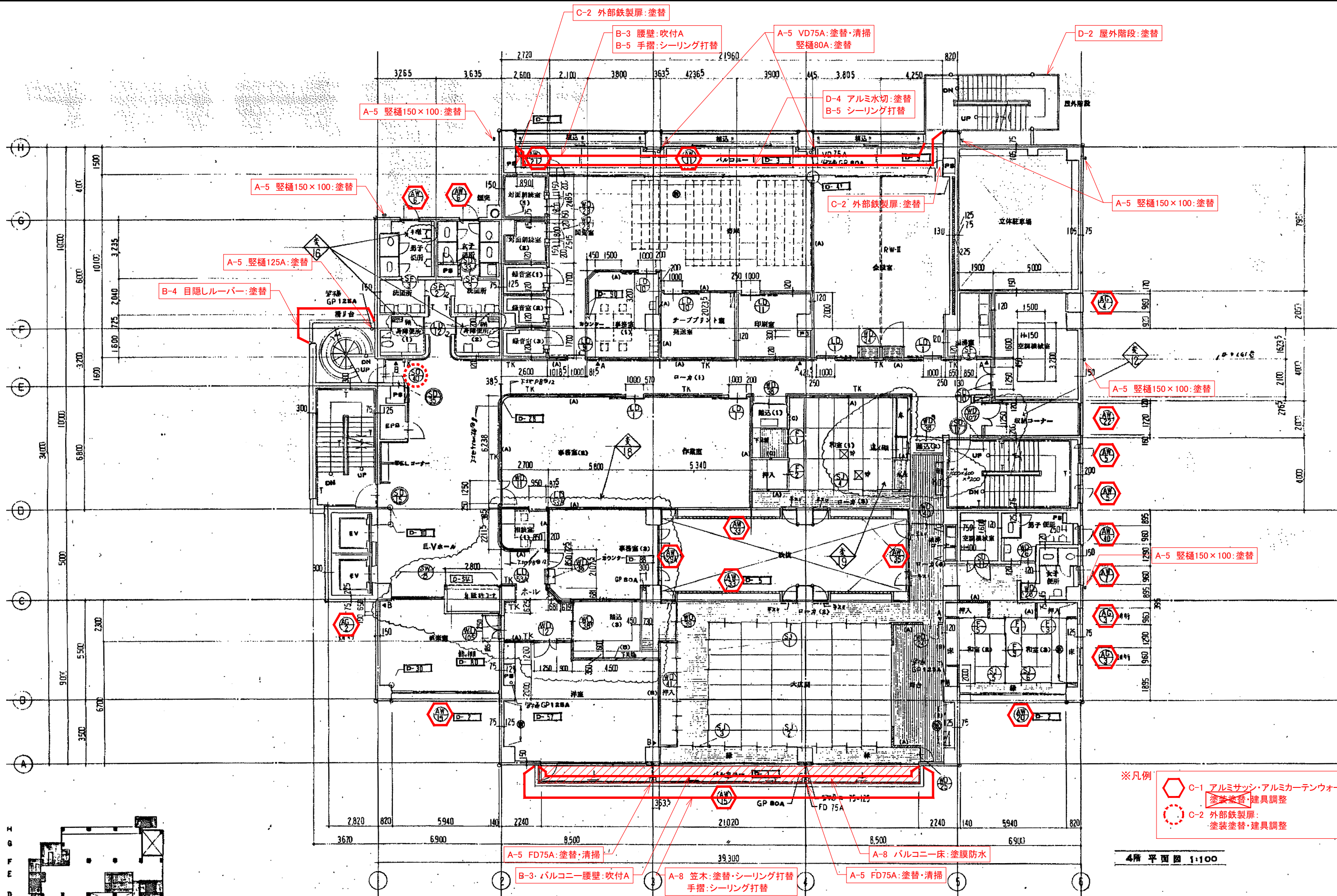


- ※凡例
- C-1 アルミサッシ・アルミカーテンウォール:
塗装塗替・建具調整
 - C-2 外部鉄製扉:
塗装塗替・建具調整

3階平面図 1:100

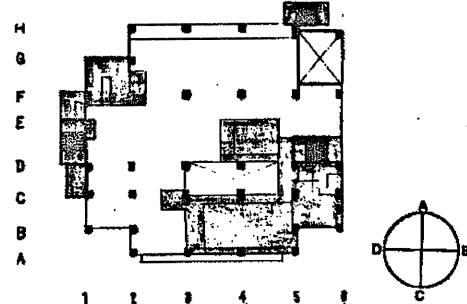
凡例	3階平面図	3階平面図
FD	70P-1111	70P-1111
RD(2)	ルーフ・1111 (9781)	ルーフ・1111 (9781)
RD(3)	ルーフ・1111 (9781)	ルーフ・1111 (9781)
VD	バルコニー・1111 (9781)	バルコニー・1111 (9781)

堺市総合福祉会館外壁改修工事	設計完了日	
3階平面図	工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会	図面サイズ	1/100
	設計事務所	A1
	図面	15



- ※凡例
- C-1 アルミサッシ・アルミカーテンウォール:
塗装塗替・建具調整
 - C-2 外部鉄製扉:
塗装塗替・建具調整

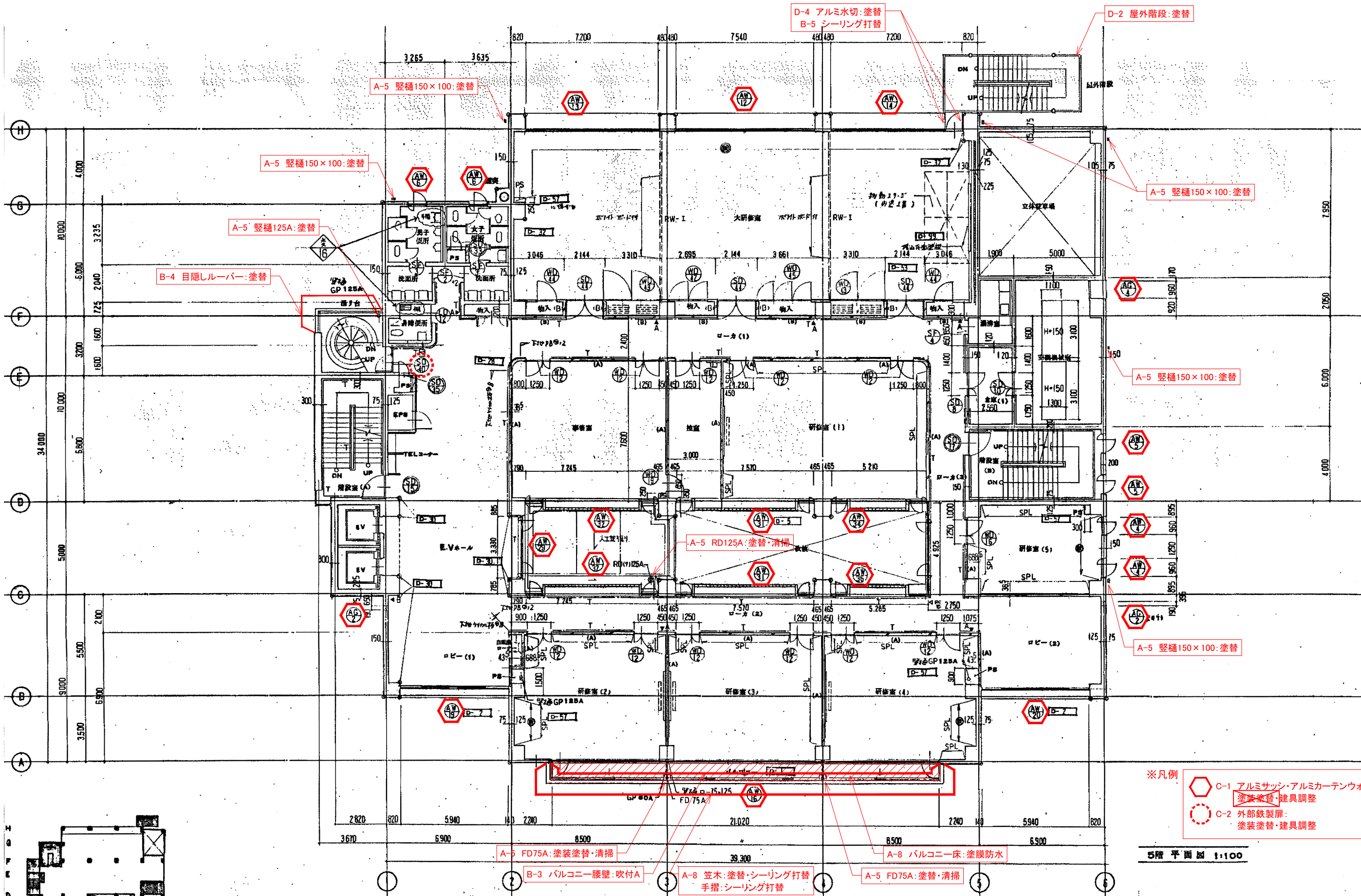
4階平面図 1:100



防水層の伸縮目地をす	FD	20P-1ライン
	RD(9)	12P-1ライン (9ヶ所)
	RD(3)	12P-1ライン (3ヶ所)
	VD	パルコ-1ライン (4ヶ所)

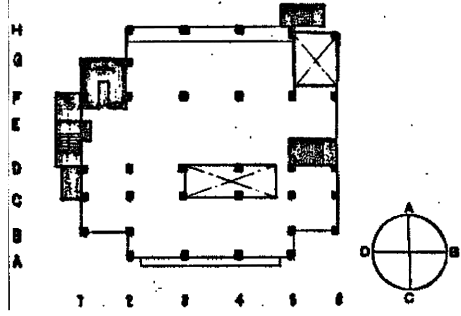
堺市総合福祉会館外壁改修工事	設計完了日	
4階平面図	工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会	SCサイズ	1/100
	原寸紙サイズ	A1
	設計事務所	
	監修 担当者	A
		16

原寸図 0 25 50 75



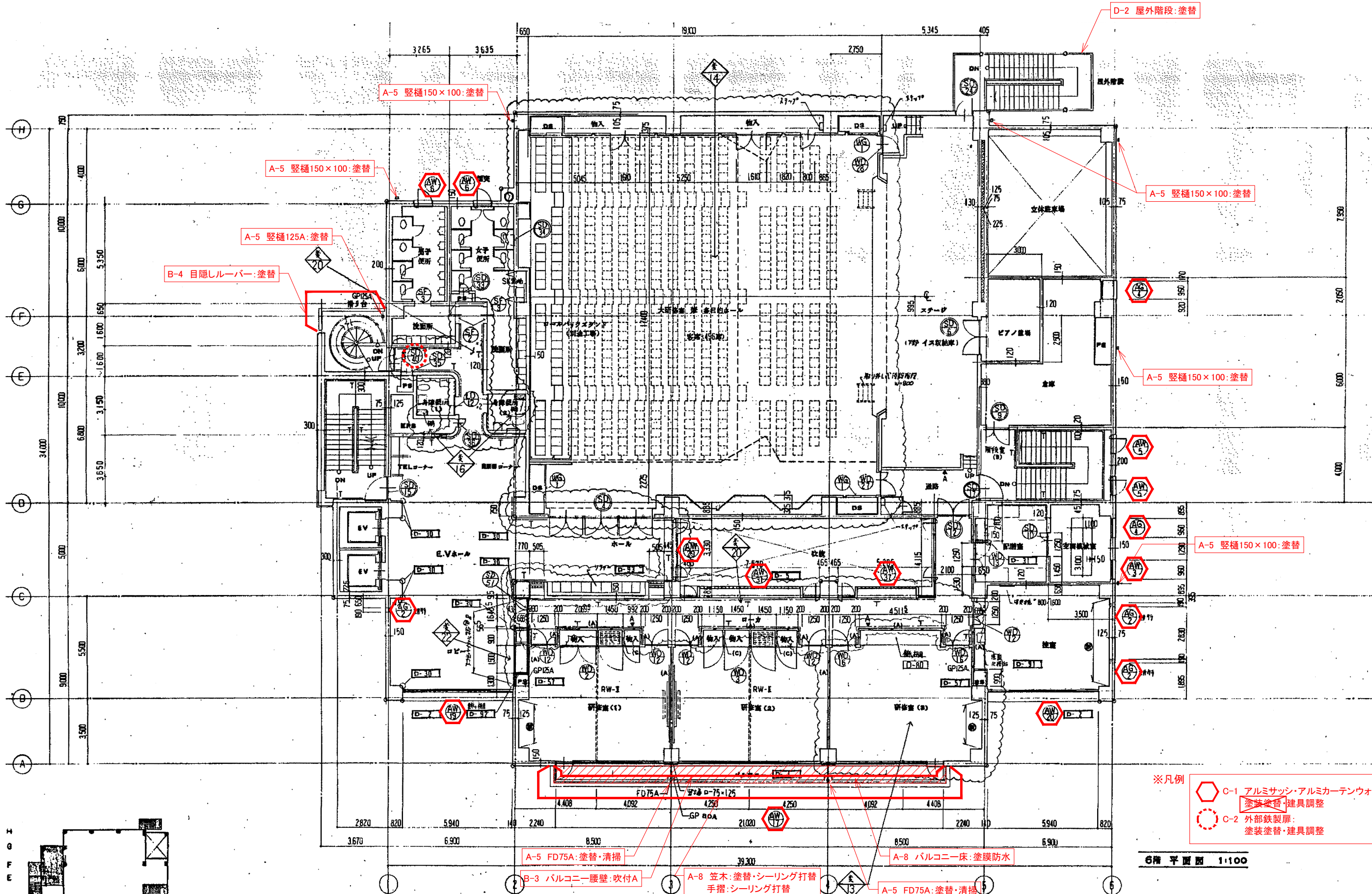
- ※凡例
- C-1 アルミサッシ・アルミカーテンウォール:
塗装塗替・建具調整
 - C-2 外部鉄製扉:
塗装塗替・建具調整

5階平面図 1:100



凡例	SPL	ガラスの取付け位置を示す ガラスの取付け位置を示す
	FD	ガラスの取付け位置を示す
	RD (A)	ガラスの取付け位置を示す
	RD (B)	ガラスの取付け位置を示す
凡例	VD	ガラスの取付け位置を示す
	VD	ガラスの取付け位置を示す

堺市総合福祉会館外壁改修工事		設計完了日	
5階平面図		工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		設計者	1/100
設計事務所		概略	A1
概略		担当者	A
原寸図		75	17



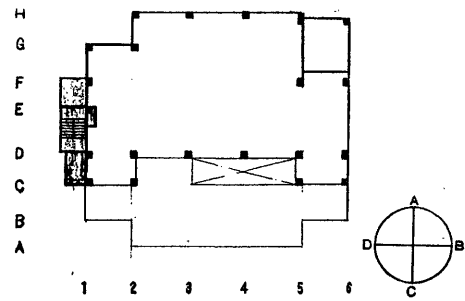
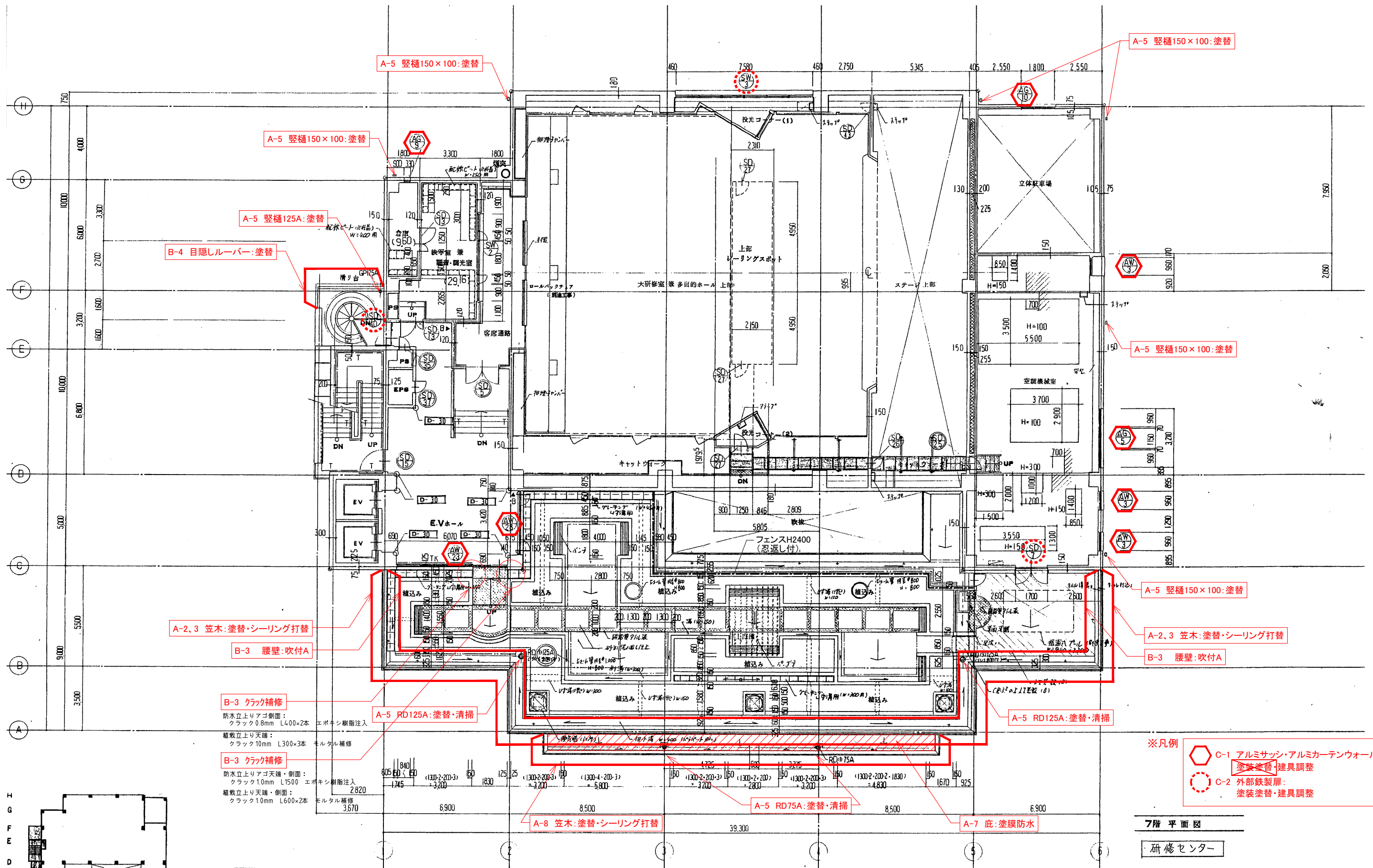
- ※凡例
- C-1 アルミサッシ・アルミカーテンウォール:
塗装塗替・建具調整
 - C-2 外部鉄製扉:
塗装塗替・建具調整

6階 平面図 1:100

FD	20P-トメイン
RD(9)	ルーフメイン (タテリ)
RD(3)	(ヨコリ)
VD	バルコニーメイン (サテリ)

堺市総合福祉会館外壁改修工事		設計完了日	
6階平面図		工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		SCサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
		設計事務所	
		概略	担当者
			A
			18

原寸図 0 25 50 75



1

2

3

4

上防水層下の防水地を示す。

吊り環 → B-5 シーリング打替

断熱材の厚さ (スローフローは、150mm程度)

FD

20P・トレイン

RD(9)

ルーフ・トレイン (9ヶ所)

RD(9)

+

(2ヶ所)

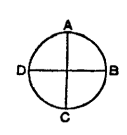
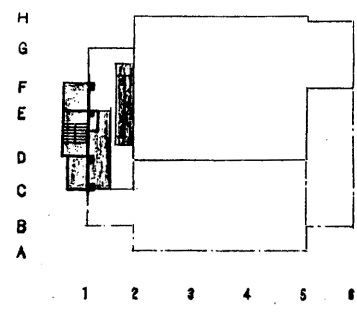
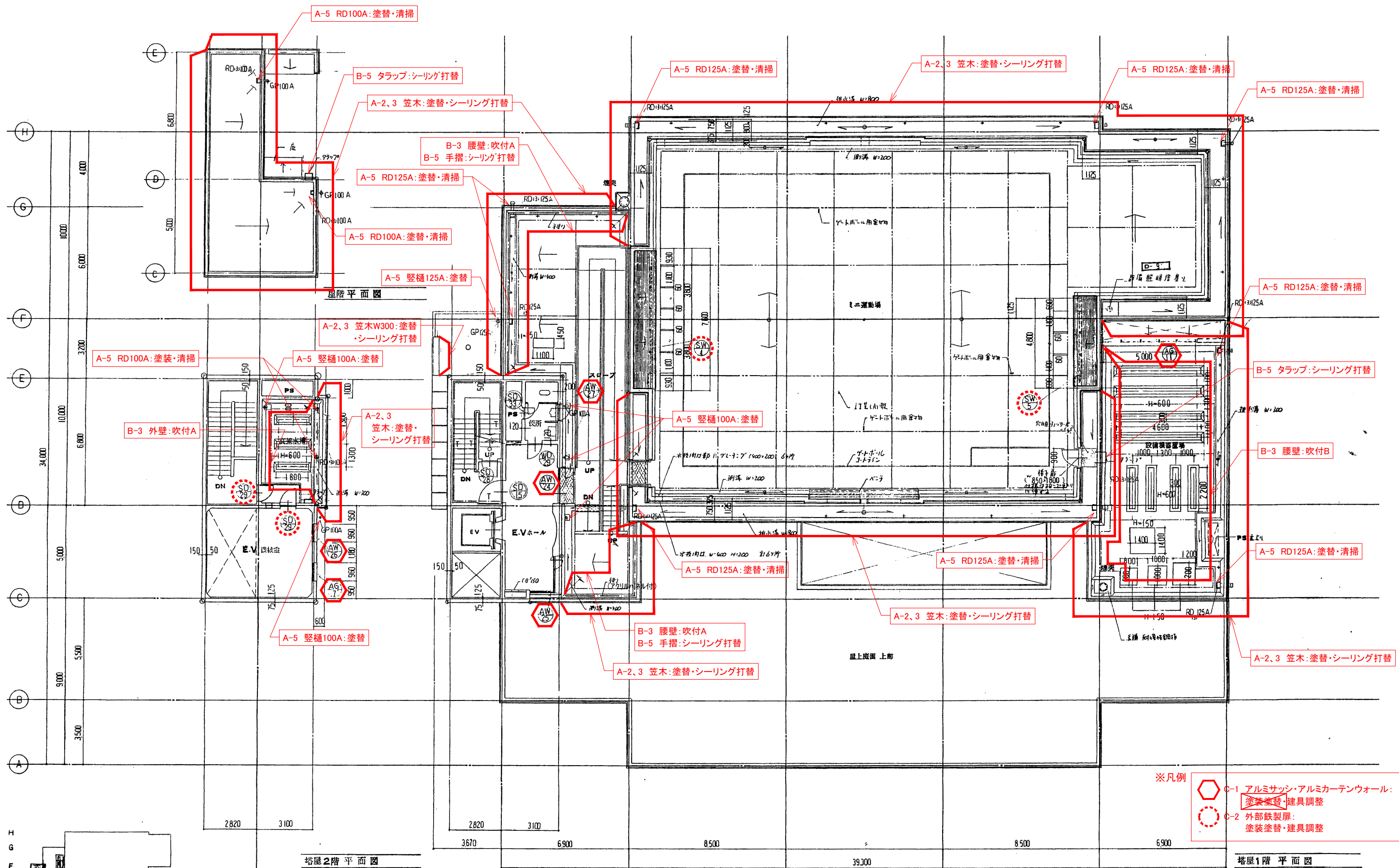
VD

バルコニー・トレイン (2ヶ所)

7階 平面図

研修センター

堺市総合福祉会館外壁改修工事	設計完了日	
7階平面図	工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会	SCサイズ	1/100
	原寸サイズ	A1
	設計事務所	
	概略 担当者	A
		19



塔屋2階平面図

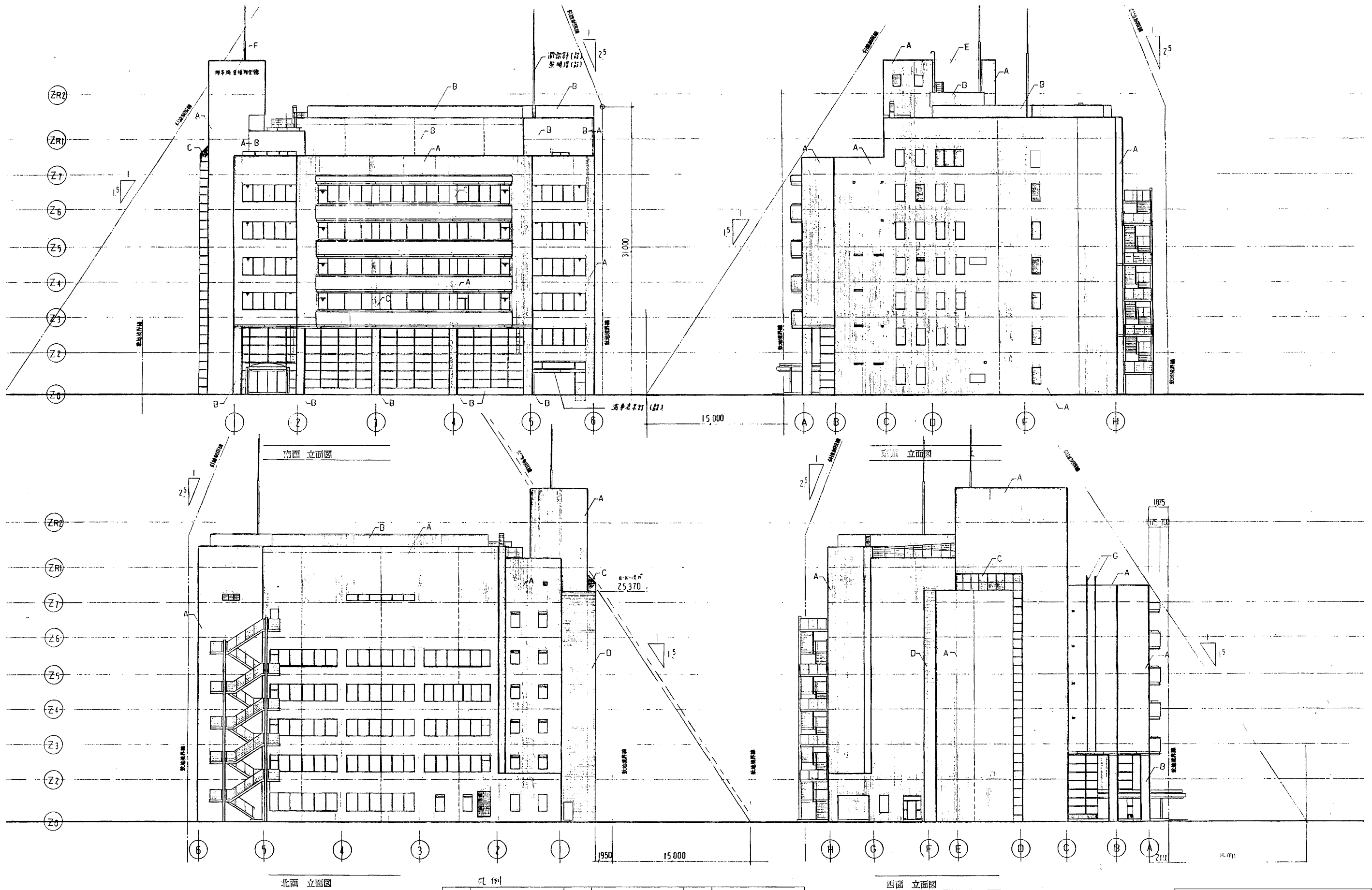
塔屋1階平面図

- ※凡例
- 1 アルミサッシ・アルミカーテンウォール:
塗装塗替・建具調整
 - 2 外部鉄製扉:
塗装塗替・建具調整

FD	フットライン
RD(2)	ルーフライン (9781)
RD(3)	ルーフライン (9781)
VD	バルコニーライン (9781)

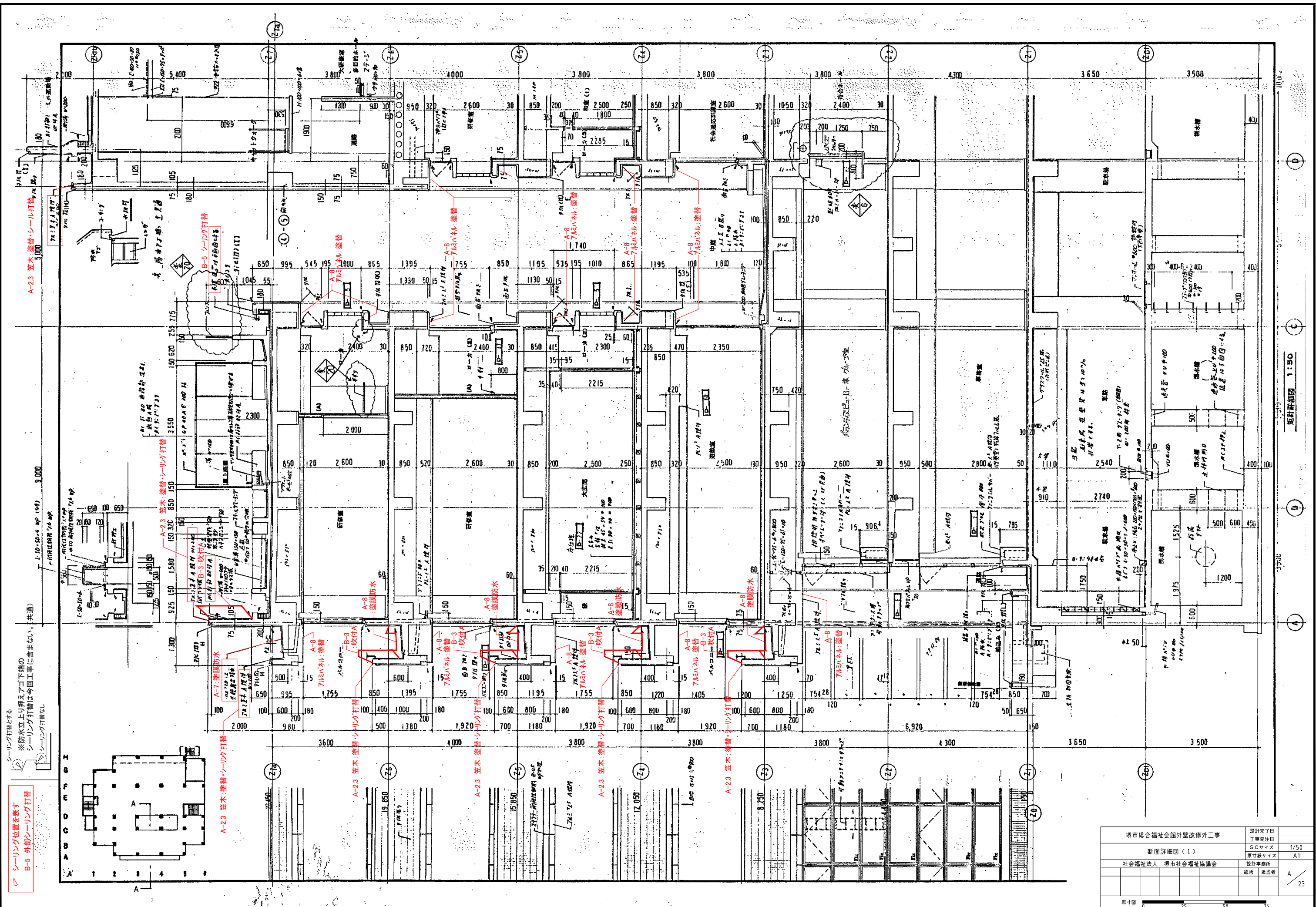
堺市総合福祉会館外壁改修工事	設計完了日	
塔屋1階平面図	工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会	SCサイズ	1/100
	原寸紙サイズ	A1
	設計事務所	
	概略	担当者
		A
		20

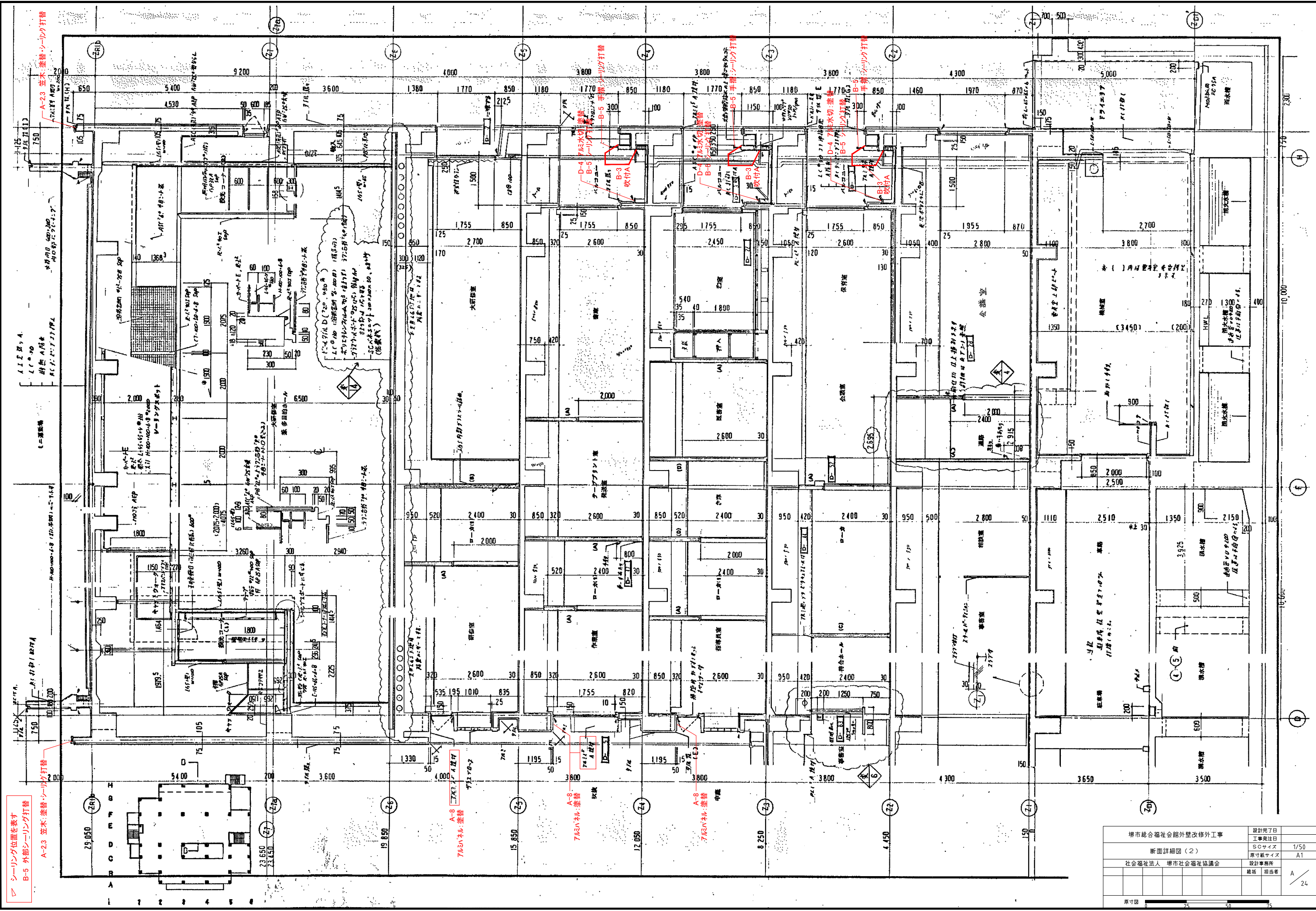
原寸図 0 25 50 75



A	77付 60番 94L 10040.10 付付	E	RC付 付付 A	---	釘目地
B	" " 付付	F	箱層 (付付 I 参考)	---	壁目地
C	74.11" 付付 9.5 A 付付	G	懸垂部 吊钩 付付 [B-100]	▼	補修部 (付付 17-7 (18.7))
D	74.11" -				

堺市総合福祉会館外壁改修外工事	設計完了日	
工事発注日		
立面図 (現況図)	SCサイズ	1/200
原寸紙サイズ	A1	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会	設計事務所	
総括 担当者		A
		21
原寸図 0 25 50 75		





▽ シーリング位置を表す
B-5 外部シーリング打替

A-23 窓木・窓簾・シーリング打替

A-8 窓木・窓簾・シーリング打替

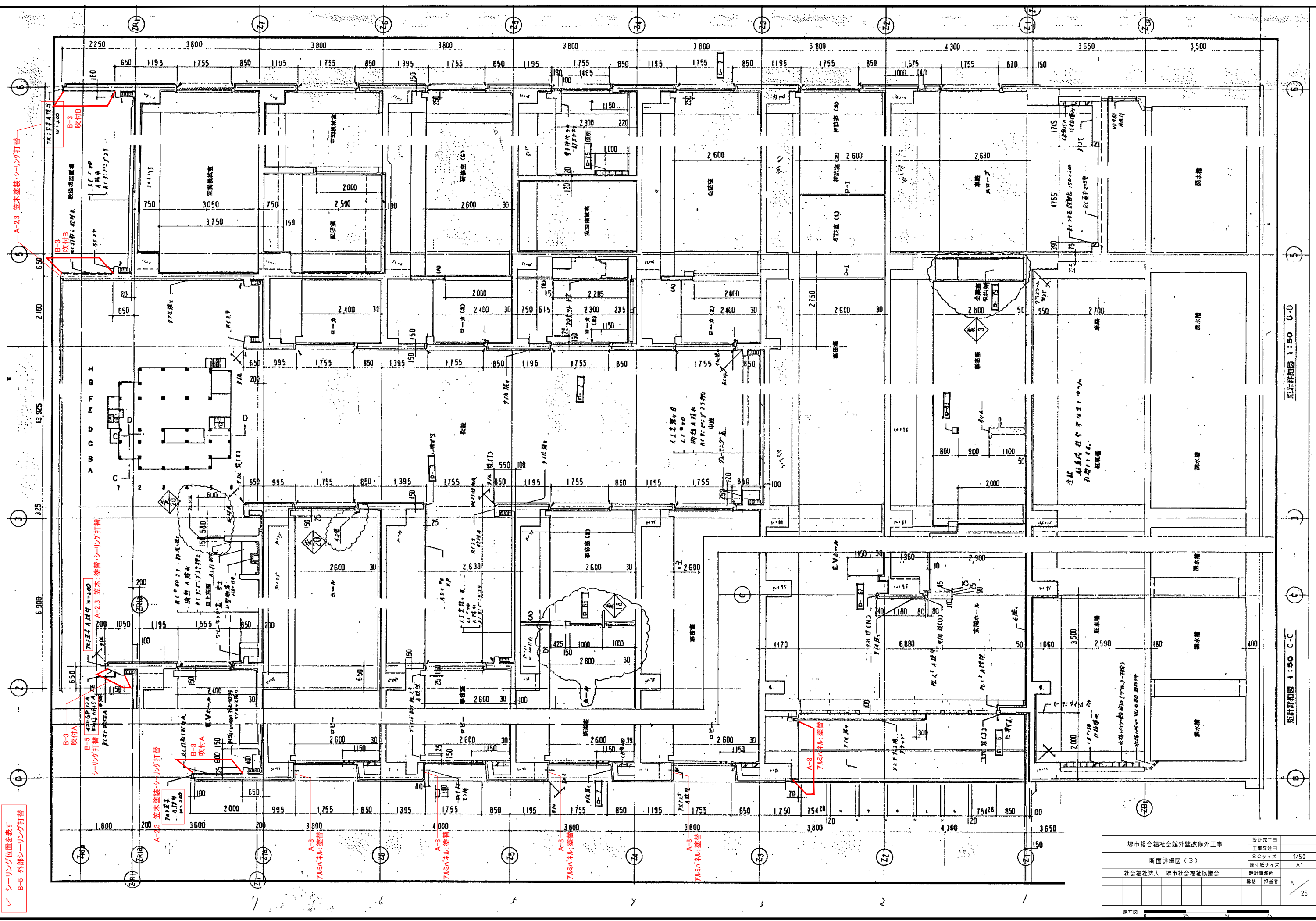
A-8 窓木・窓簾・シーリング打替

A-8 窓木・窓簾・シーリング打替

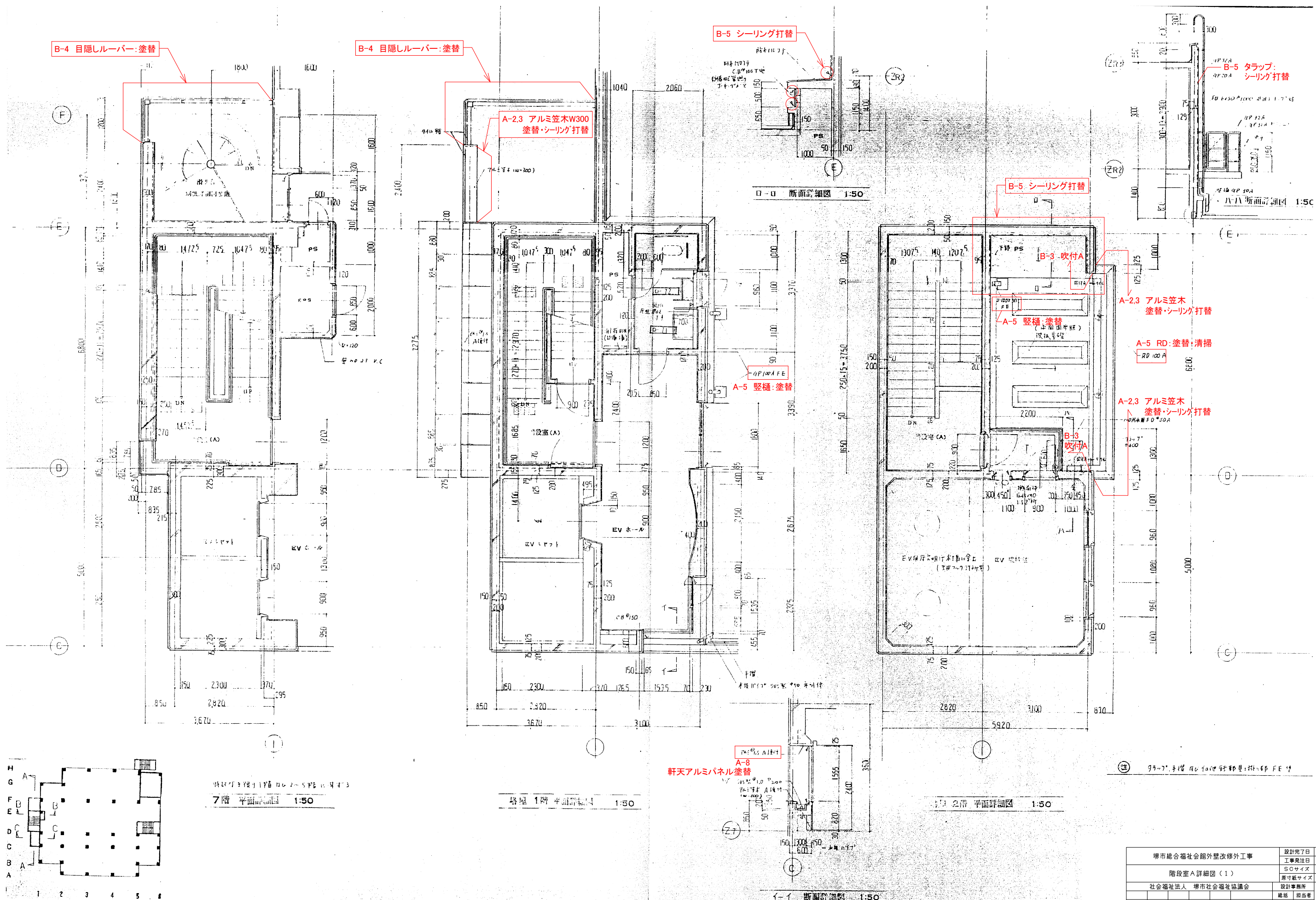
A-8 窓木・窓簾・シーリング打替

堺市総合福祉会館外壁改修工事		設計完了日	
断面詳細図(2)		工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		縮小サイズ	1/50
		原寸紙サイズ	A1
		設計事務所	
		連絡 担当者	A
原寸図			24

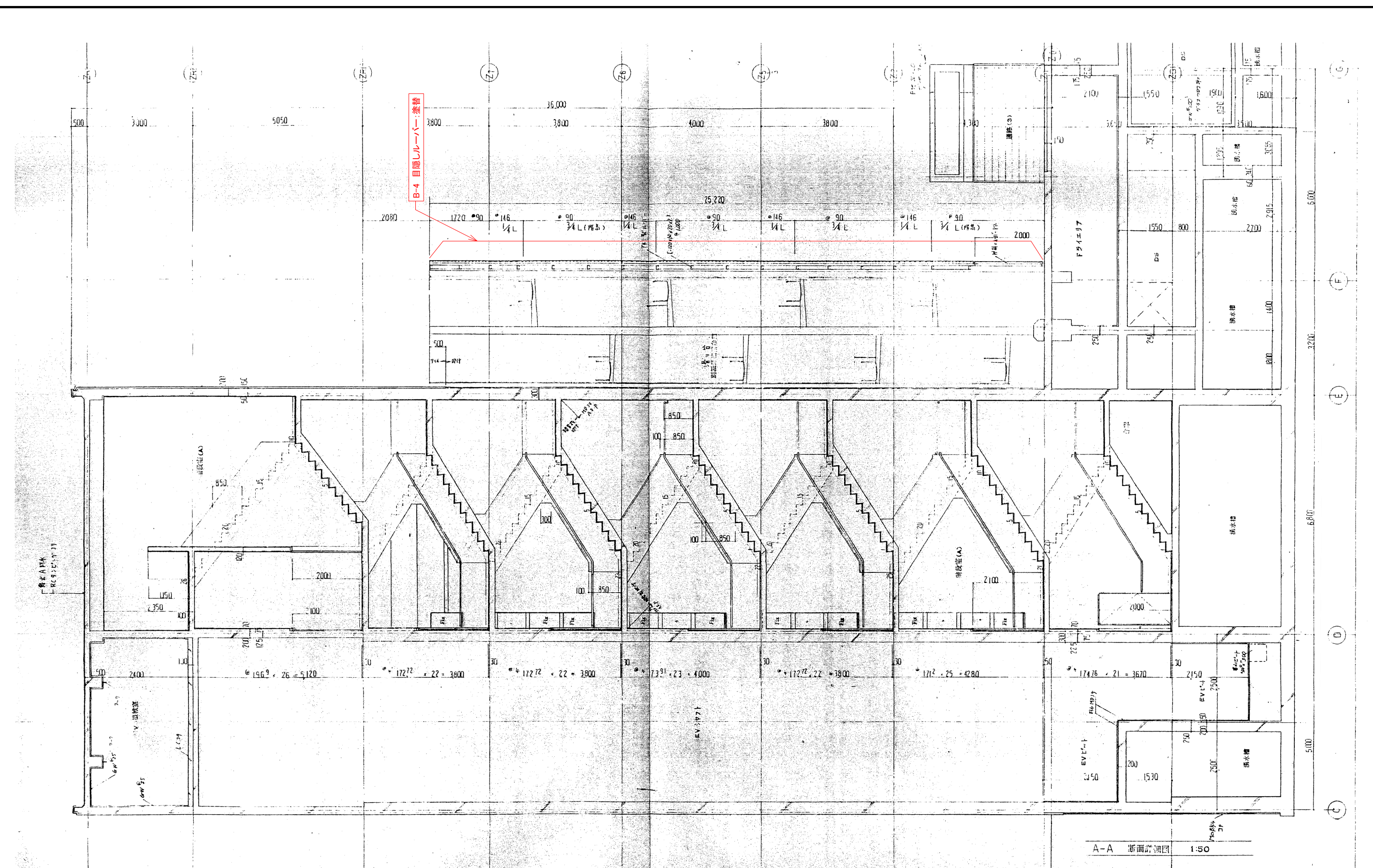
▽ シーリング位置を表す
B-5 外部シーリング打替



堺市総合福祉会館外壁改修工事		設計完了日	
断面詳細図 (3)		工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		SCサイズ	1/50
		原寸紙サイズ	A1
		設計事務所	
		施主	担当者
			A
原寸図			25

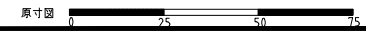


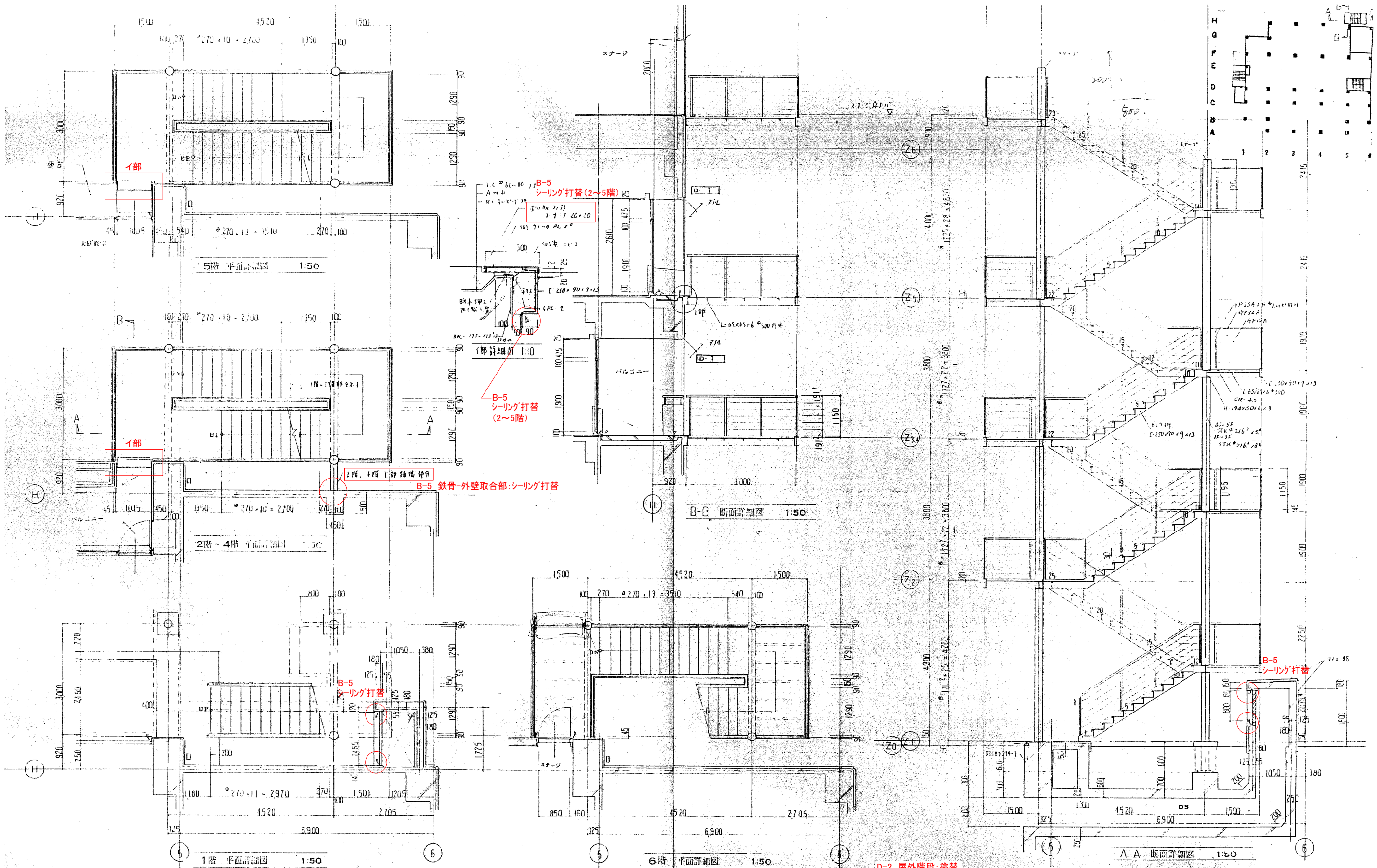
堺市総合福祉会館外壁改修工事	設計完了日	
階段室A詳細図(1)	工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会	SOサイズ	1/50
	原寸紙サイズ	A1
	設計事務所	
	概略 担当者	A
		26



A-A 断面詳細図 1:50

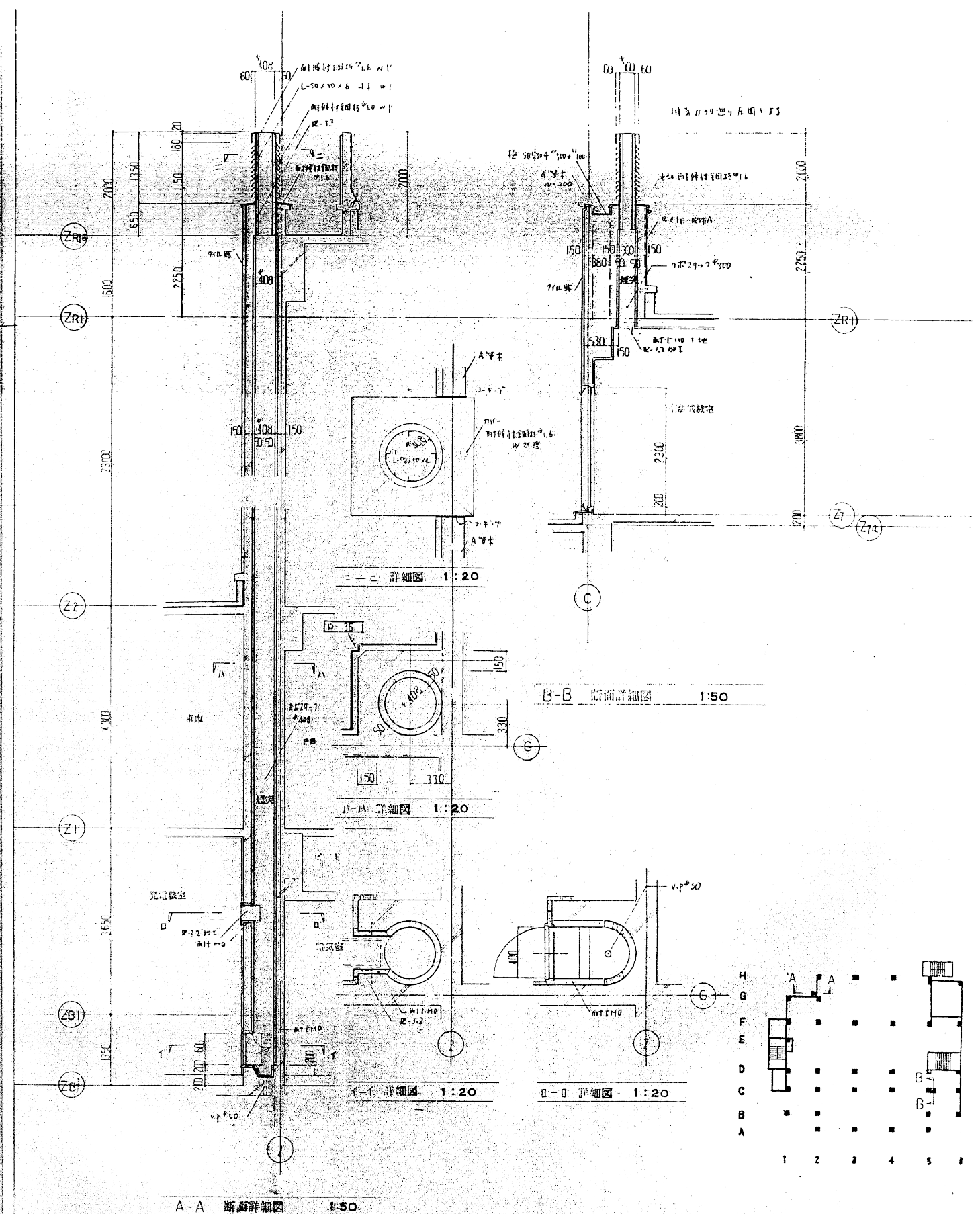
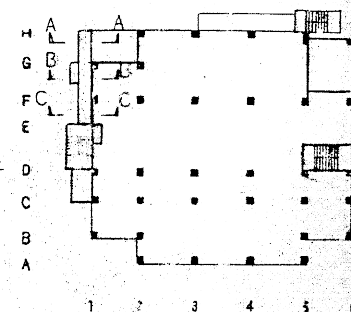
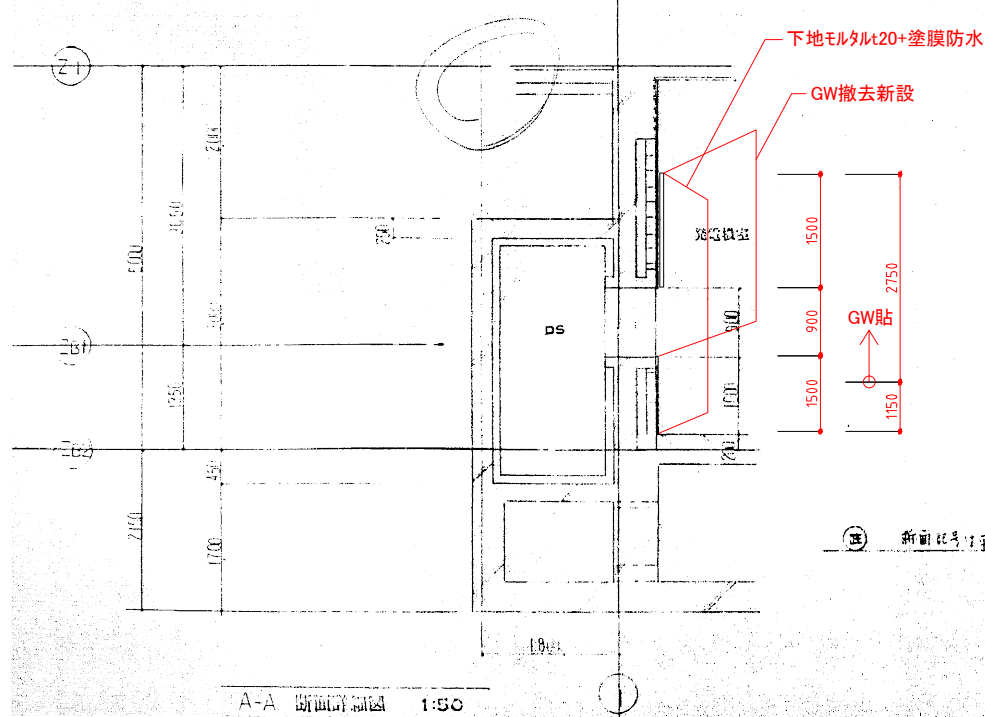
堺市総合福祉会館外壁改修外工事	設計完了日	
階段室A詳細図(2)	工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会	SCサイズ	1/50
	原寸紙サイズ	A1
	設計事務所	
	総括 担当者	A
		27



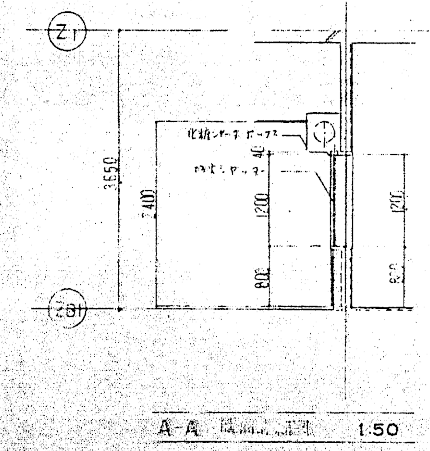
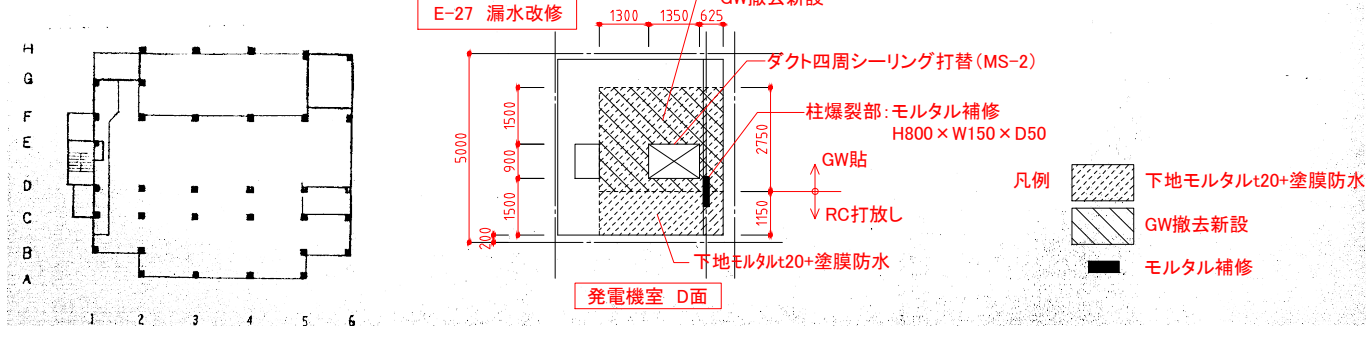
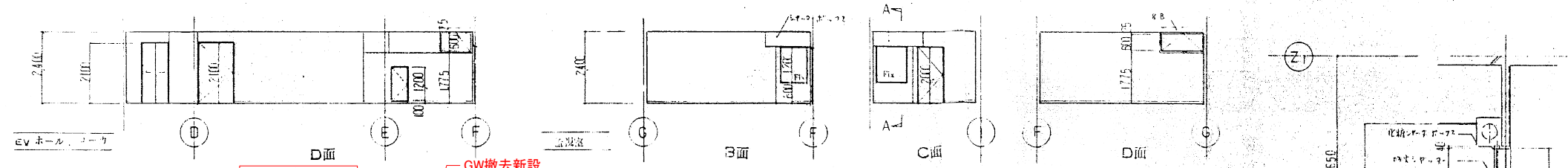
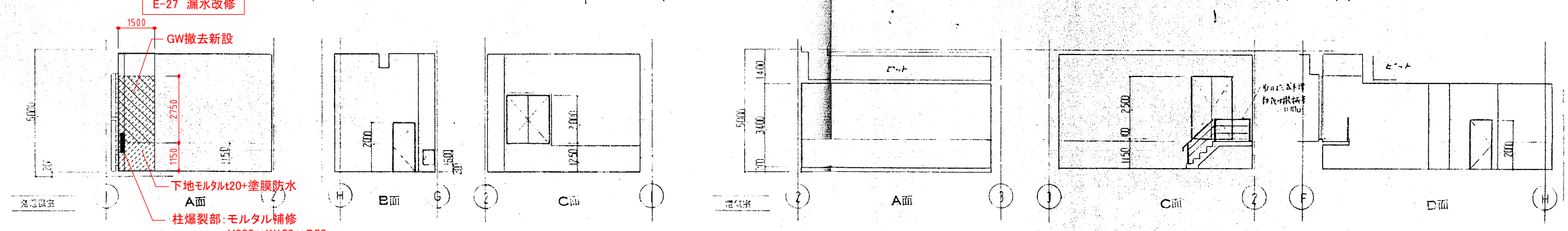
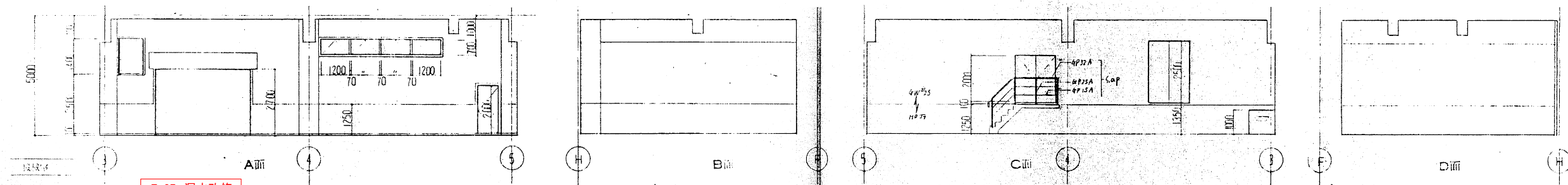
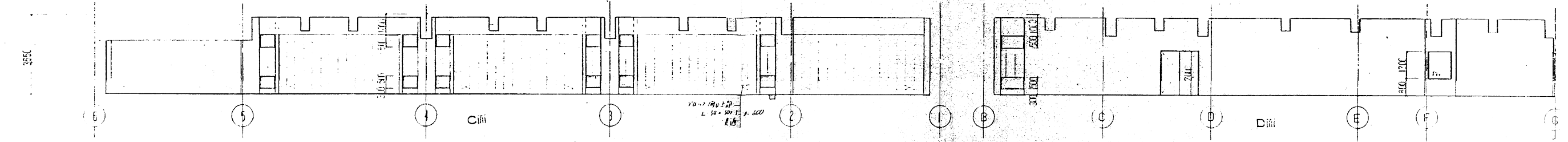
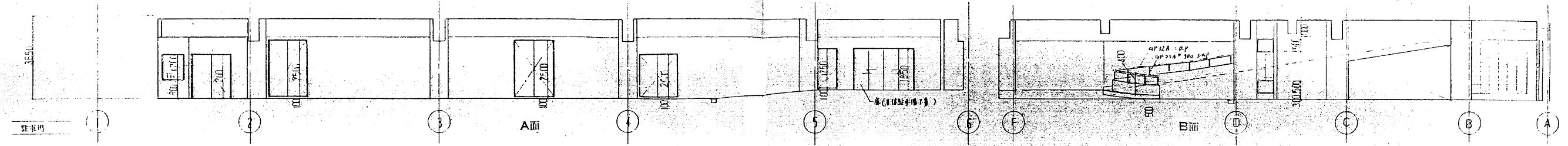


堺市総合福祉会館外壁改修工事	設計完了日	
屋外階段詳細図	工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会	原寸紙サイズ	1/50
	設計事務所	A1
	製図	担当者
		A
		28

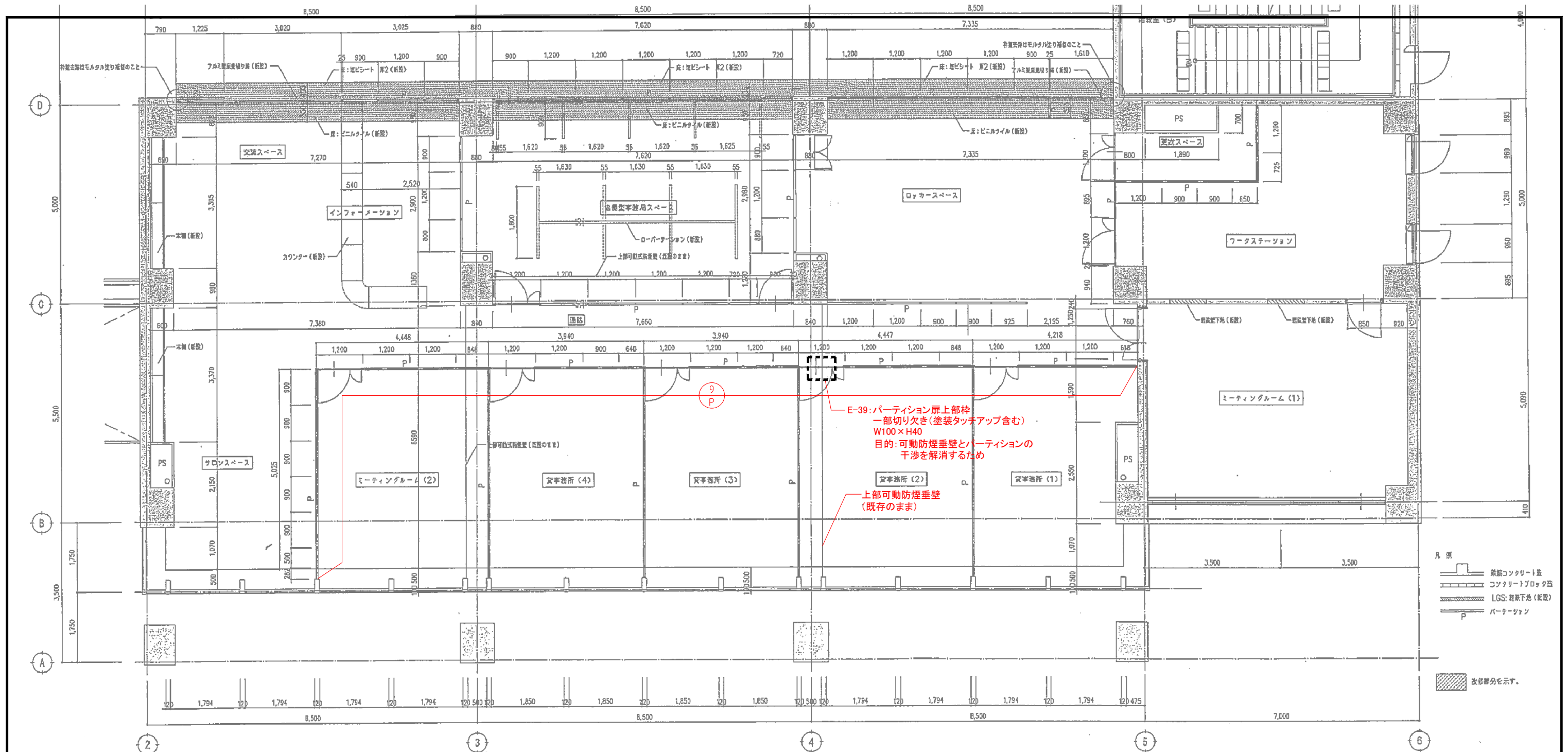
原寸図 0 25 50 75



堺市総合福祉会館外壁改修工事		設計完了日	
		工事発注日	
発電機室断面詳細図		SCサイズ	1/50
		原寸紙サイズ	A1
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		設計事務所	
		総括 担当者	A / 29
原寸図			



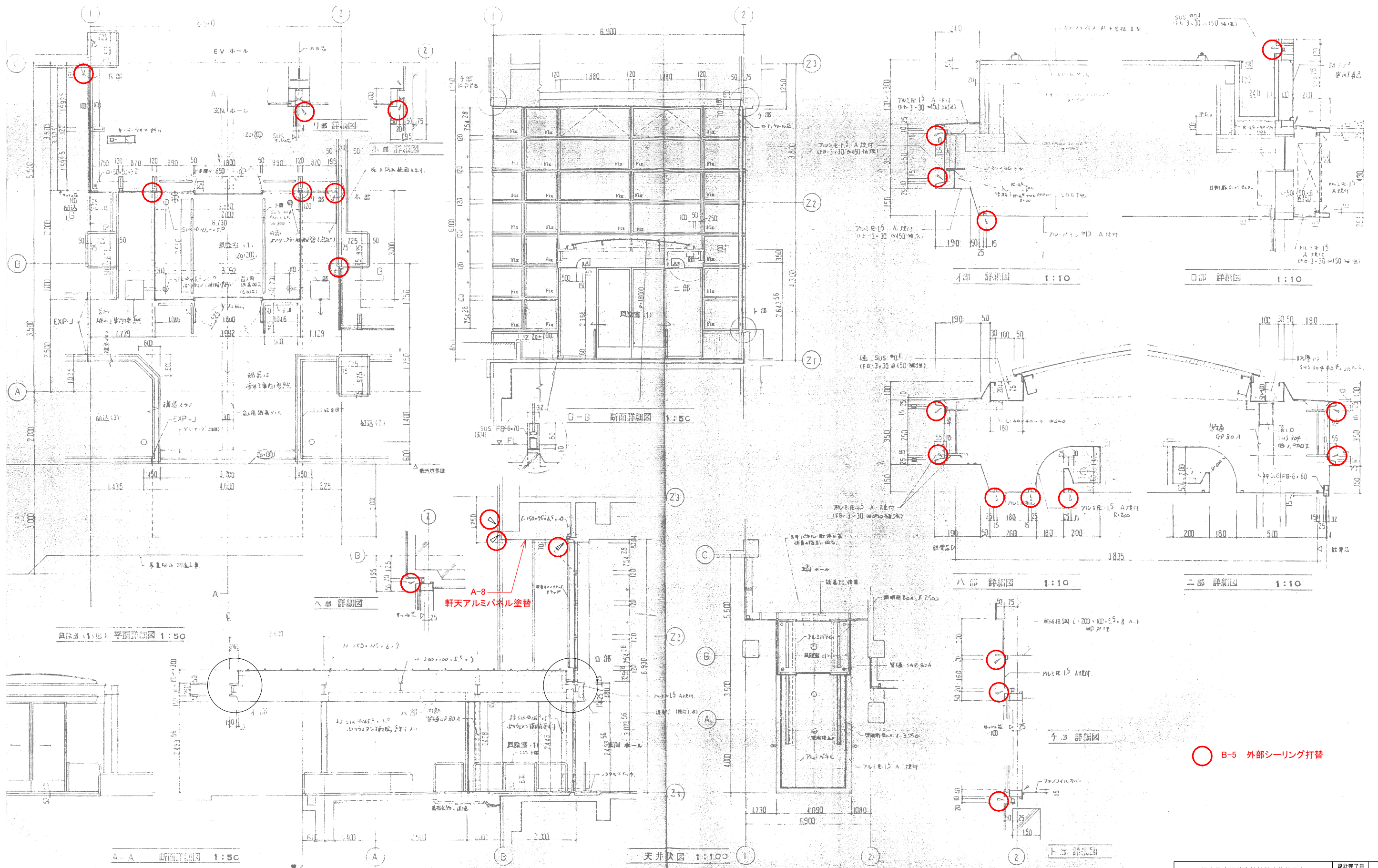
堺市総合福祉会館外壁改修外工事		設計完了日	
地階展開図		工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		SOサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
		設計事務所	
		概略	担当者
			A
			30
原寸図 0 25 50 75			



2階平面図 S=1/50 (A)

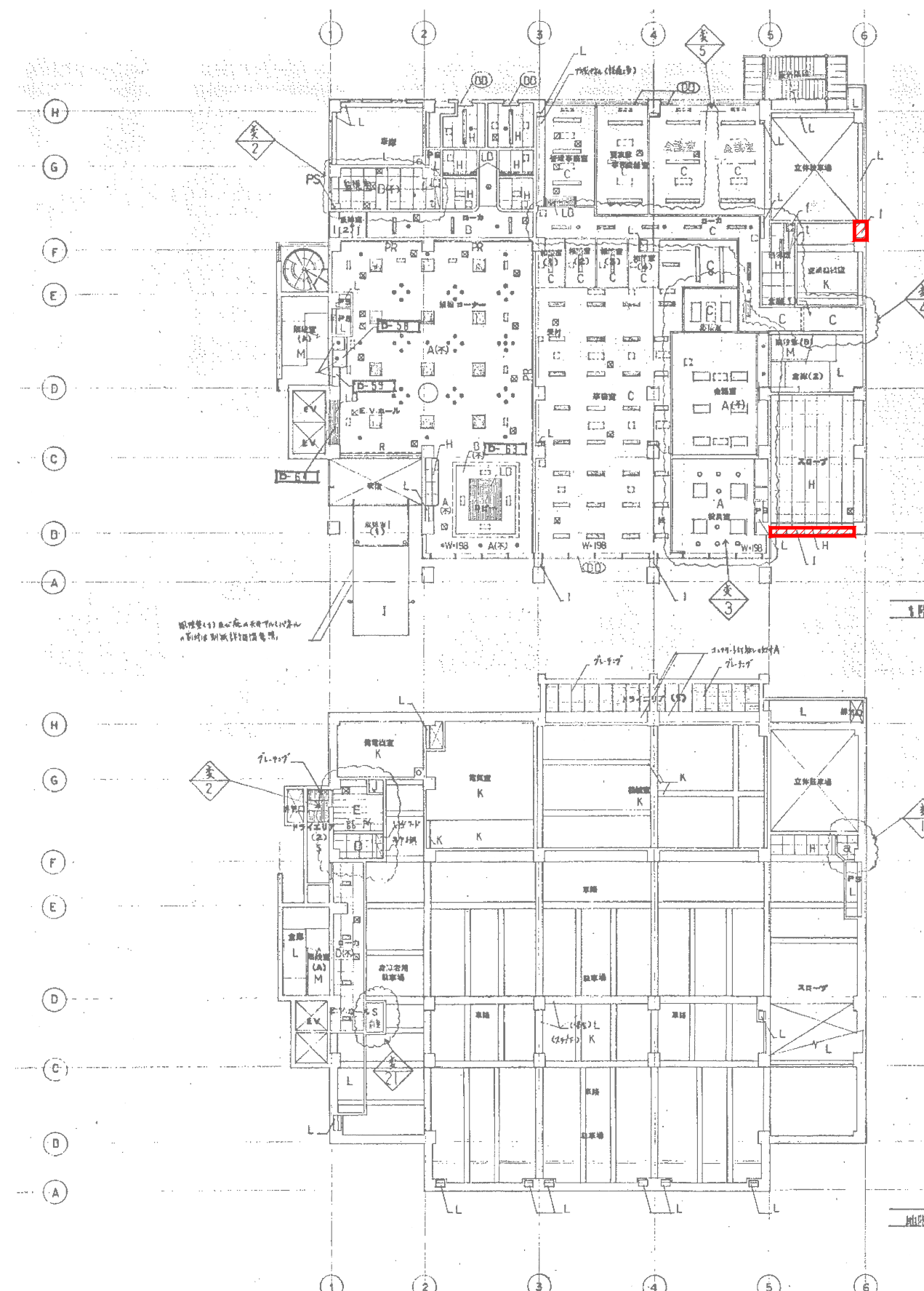
1箇所
親子群付(5ヶ所)鋼製パーティション(パネル厚50)
カッター鋼板 t=0.5 (右付=不要品取付)
厚50 厚32
型板ガラス 厚4
DC、シリリダー錠 レバーハンドル、フランス錠
通路
90°
OPEN
21,294
5,282

堺市総合福祉会館外壁改修外工事	設計完了日	
2階平面詳細図	工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会	SCサイズ	1/50
	原寸紙サイズ	A1
	設計事務所	
	概略 担当者	A
		31
原寸図	0	25 50 75



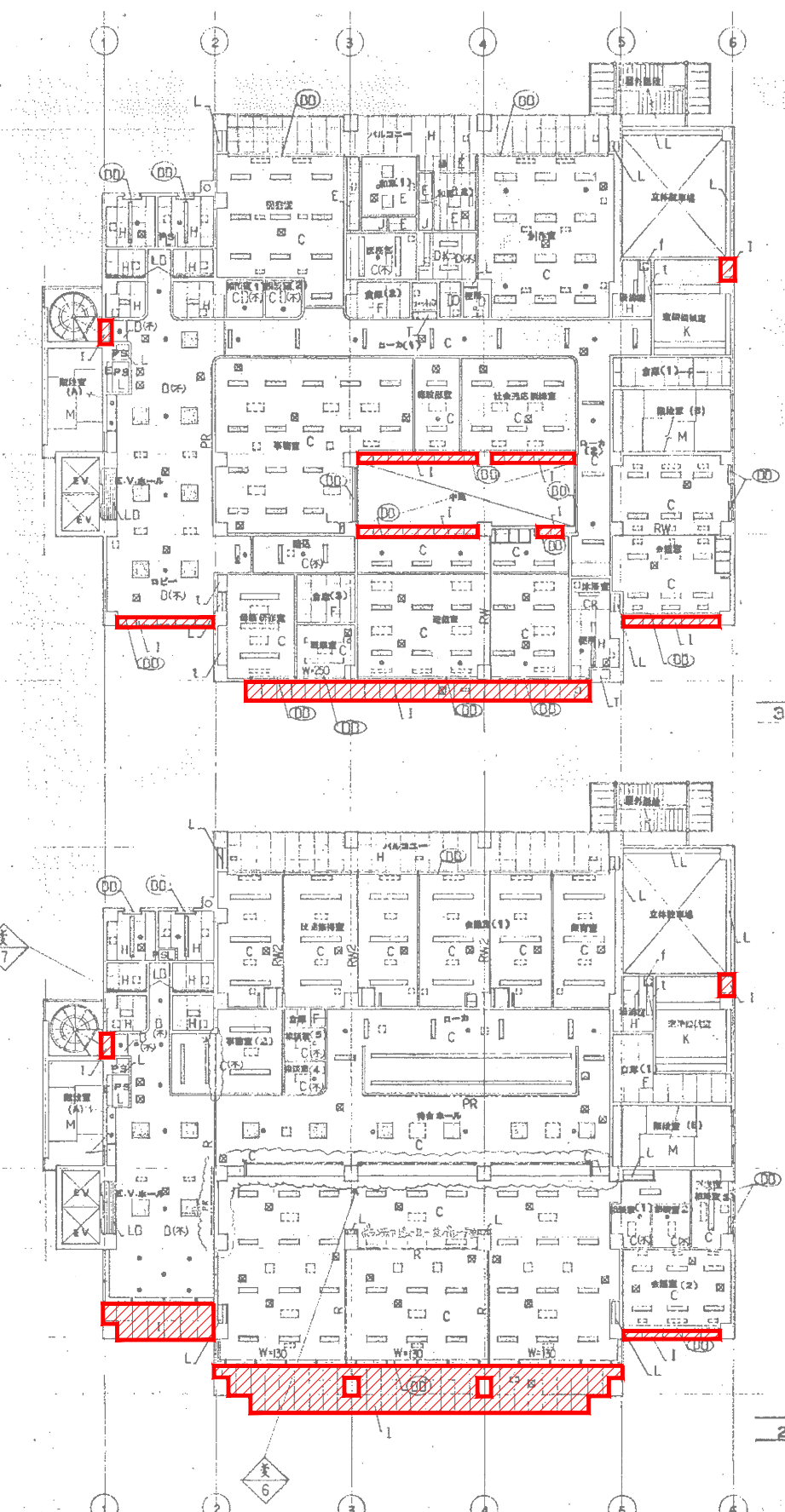
B-5 外部シーリング打替

堺市総合福祉会館外壁改修工事		設計完了日	
風除室(1)詳細図		工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		図示	A1
設計事務所		原寸紙サイズ	
概略 担当者		設計事務所	
原寸図		縮尺	1/200



1階 天井伏図 1:200

地階 天井伏図 1:200



3階 天井伏図 1:200

2階 天井伏図 1:200

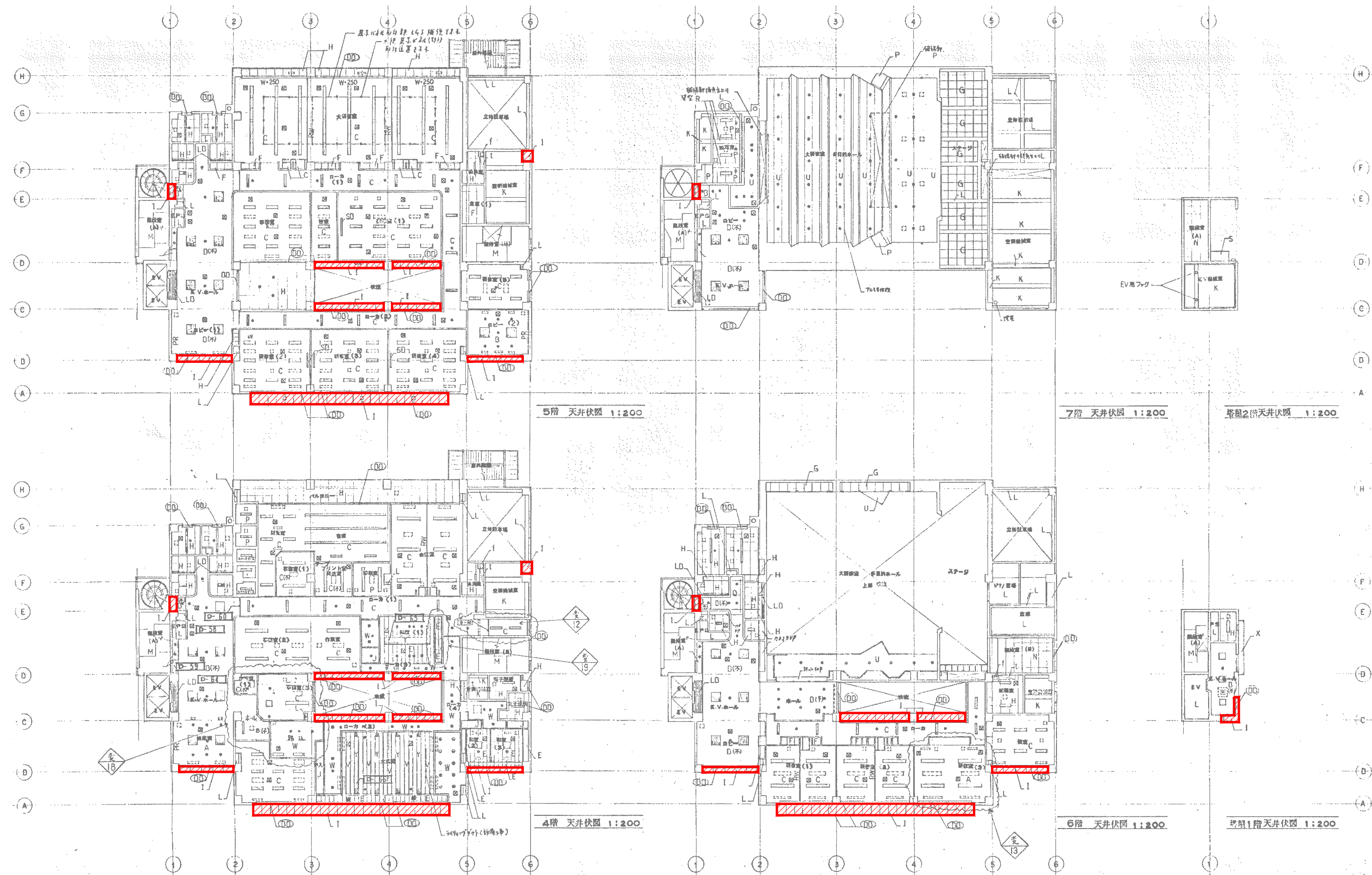
● 注記 (※)印符号の指図は、本図PD①と一致する。														
例	A	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	F	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	K	ガラス・アルミ	P	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	U	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	SW1	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	LD	居間・書斎の天井・壁紙 (※)
	B	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	G	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	L	ガラス・アルミ	Q	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	V	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	SW2	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	SD	居間・書斎の天井・壁紙 (※)
	C	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	H	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	M	ガラス・アルミ	R	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	W	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	LB	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	I	居間・書斎の天井・壁紙 (※)
	D	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	I	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	N	ガラス・アルミ	S	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	X	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	LB	居間・書斎の天井・壁紙 (※)		
	E	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	J	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	O	ガラス・アルミ	T	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	Y	居間・書斎の天井・壁紙 (※)	LB	居間・書斎の天井・壁紙 (※)		
	a	居間・書斎の天井・壁紙 (※)												

※凡例

A-8 軒天アルミパネル: 塗替(目地廻り・目地底共塗替)

※凡例 A-8 軒天アルミパネル・塗替(目地廻り・目地底共塗替)
 ※B-5 アルミパネルと躯体取合部はシーリング打替(MS-2)とする。(パネル共色)

堺市総合福祉会館外壁改修工事		設計完了日	
天井伏図(1)		工事発注日	1/200
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		原寸紙サイズ	A1
		設計事務所	
		施主 担当者	A
原寸図		0 25 50 75	

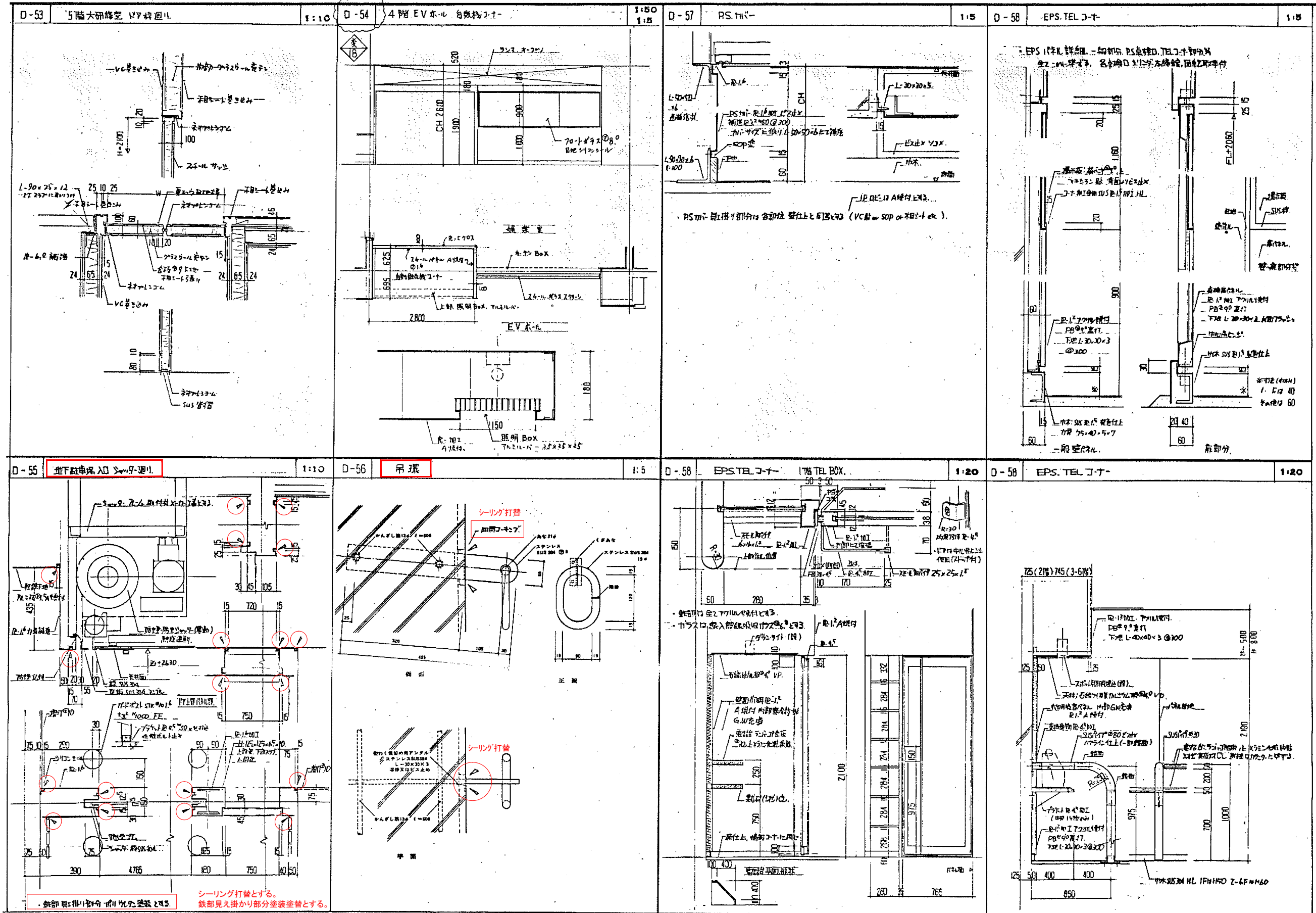


凡例	天井・壁	天井・壁	特記事項
	天井・壁	天井・壁	
例	天井・壁	天井・壁	特記事項
	天井・壁	天井・壁	

※凡例 A-8 軒天アルミパネル: 塗替(目地廻り・目地底共塗替)

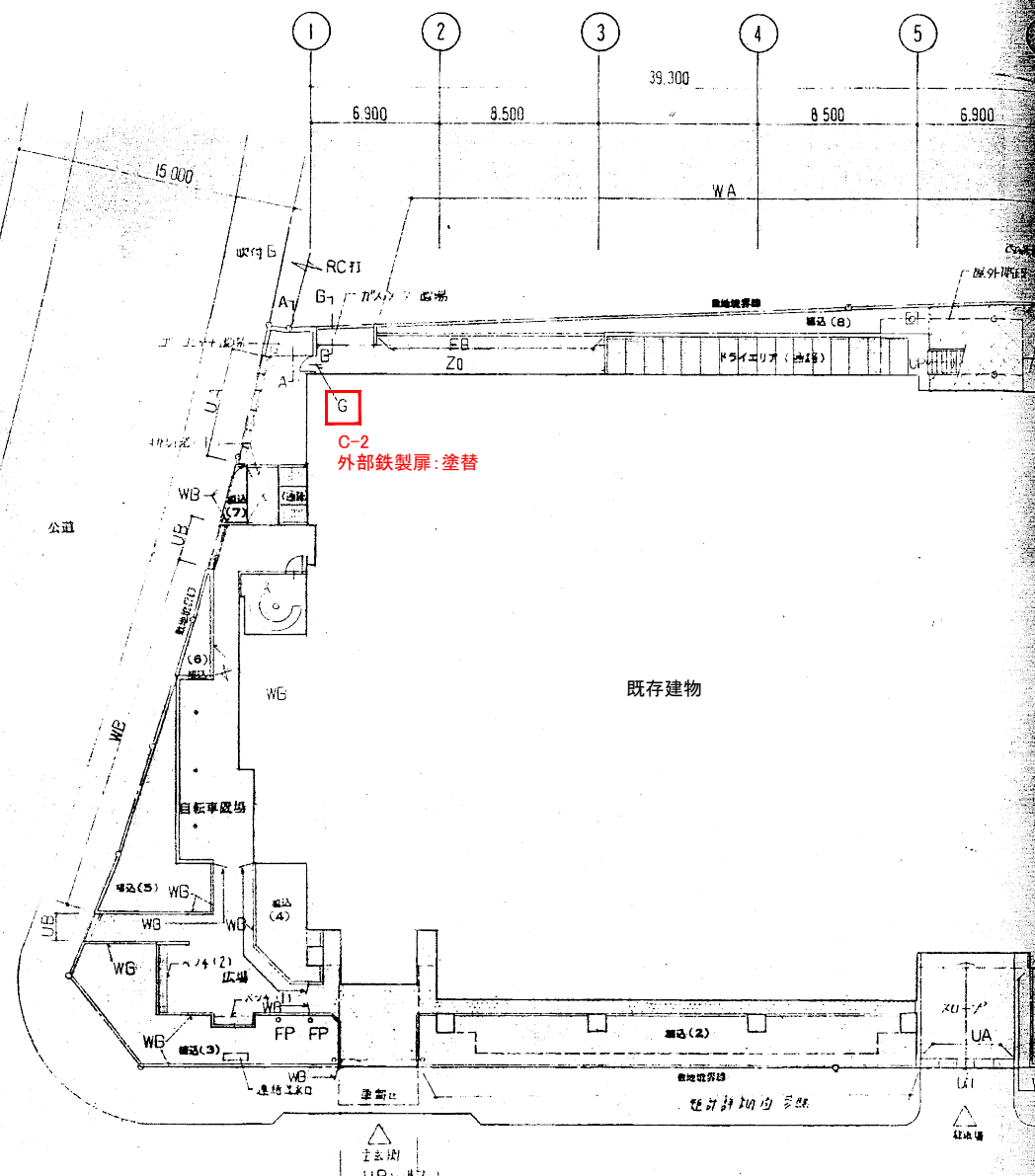
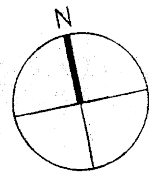
※B-5 アルミパネルと躯体取合部はシーリング打替(MS-2)とする。(パネル共色)

堺市総合福祉会館外壁改修工事		設計完了日	
天井伏図(2)		工事発注日	1/200
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		設計事務所	A1
		概略 担当者	A
原寸図		縮尺	3/4



凡例 ○ B-5 外部シーリング打替

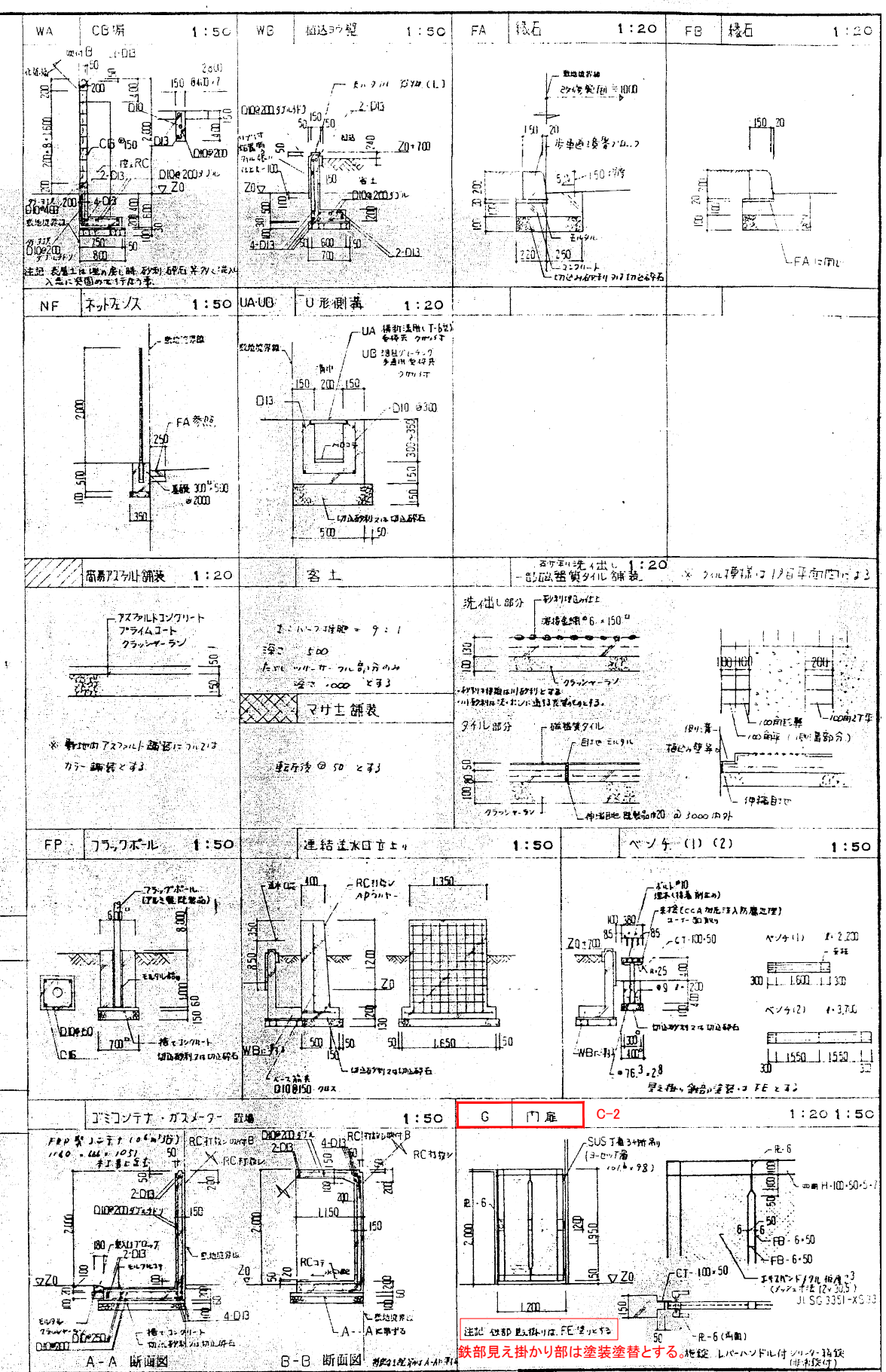
堺市総合福祉会館外壁改修工事	設計完了日	
ディテールシート(3)	工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会	図示	A1
設計事務所	概略	担当者
42		



C-2
外部鉄製扉: 塗替

既存建物

屋外工事図 1:200



WA 断面図 1:50

WB 断面図 1:50

FA 断面図 1:20

FB 断面図 1:20

NF 断面図 1:50

UA-UB 断面図 1:20

FP 断面図 1:50

連結部断面図 1:50

ベンチ(1)(2) 断面図 1:50

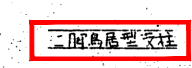
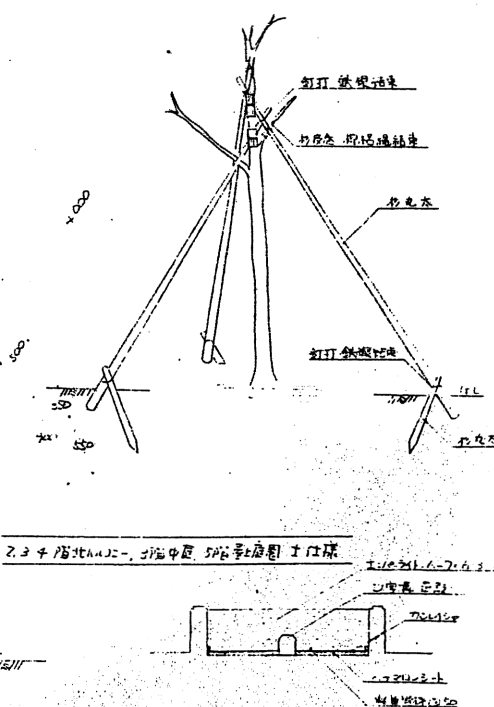
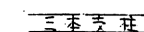
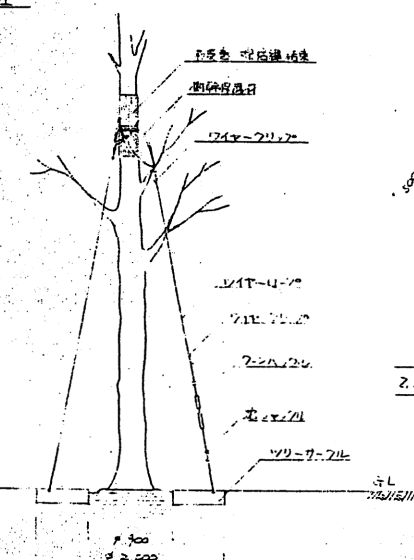
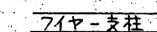
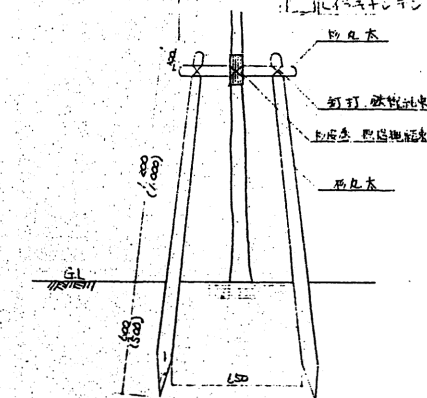
コンテナ・ガスメーター 断面図 1:50

門扉 断面図 1:20

C-2 断面図 1:50

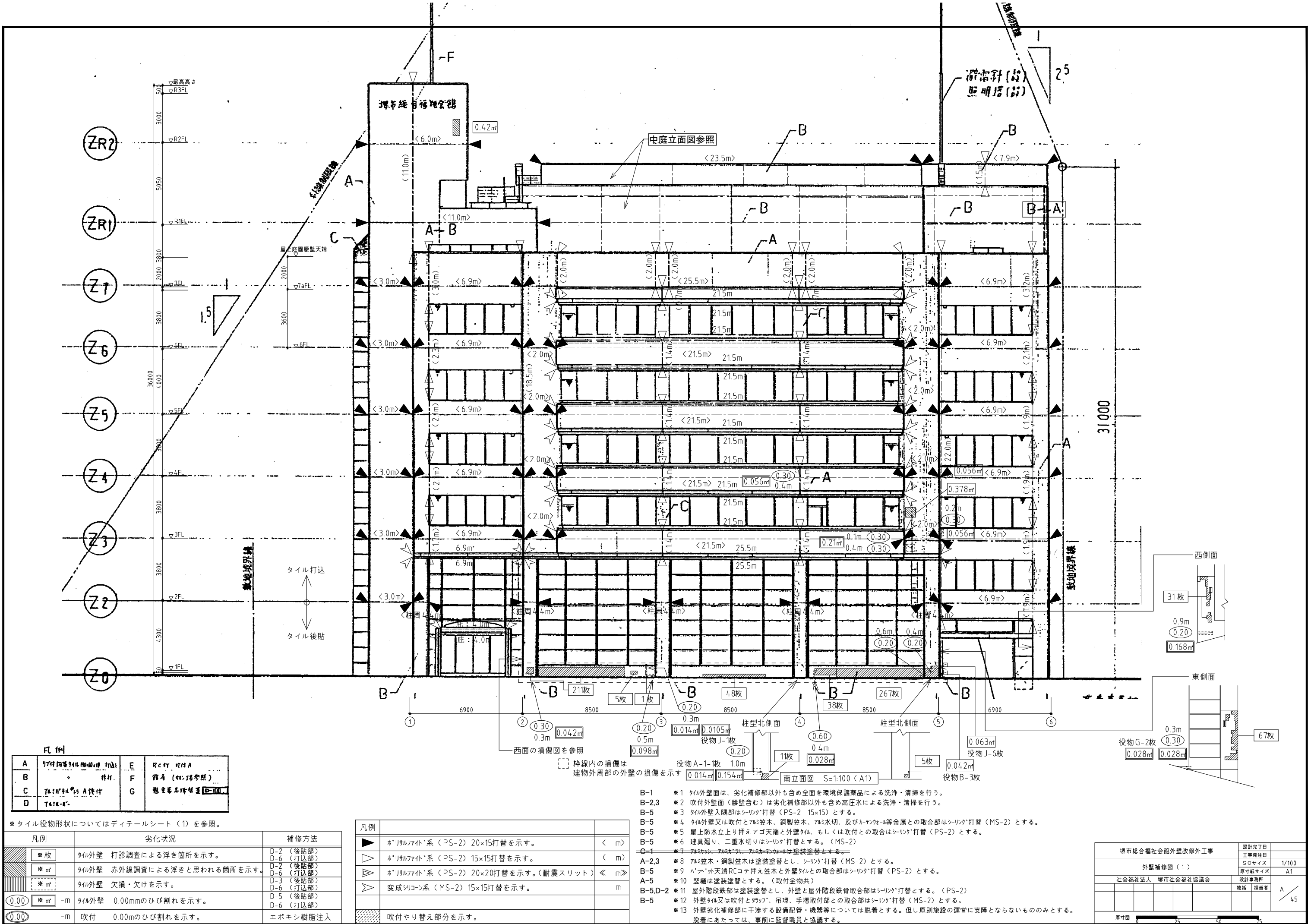
1:20 1:50

堺市総合福祉会館外壁改修工事	設計完了日	
屋外工事詳細図	工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会	図示	A1
設計事務所	概略	担当者
図面	担当者	A
原寸図	0 25 50 75	43

[illegible]

録入回数 大振表 面積表 (工事終了後、録入回数と作成枚数を)					
植込(1) 12×5^2 $(2) 268 \times 21 = 10 \times 12 \times 4$ $(3) 109 \times 25 = 25 \times 04$ $+ (63 + 15) \times 34 \times \frac{1}{2}$	植込(4) $27.45 \times 08 \times 10$ $\times 08 \times 08$ $- (24 \times 08) \times 17 \times \frac{1}{2}$ $(5) 19 \times 25$ $+ (43 \times 125) \times \frac{1}{2}$	植込 6 $18 \times 57 \times \frac{1}{2}$ $1 (15 + 01) \times 30 \times \frac{1}{2}$ $2 (05 \times 13) \times 24 \times \frac{1}{2}$	3階中庭 $16 \times 03 \times 66 \times 05$ $\times 3 \times 30 \times 20 \times 20$ $= 3 \times 4 \text{ 階 } 11 \times 11 \times -$ $(7 \times 76 - 6) \times 03 \times 3$	屋上庭園 A $11 \times 11 \times 11$ B $11 \times 11 \times 11$ C $11 \times 11 \times 11$ D $11 \times 11 \times 11$	A 植込(1)-(8) B 3階中庭 C 4階 屋上庭園 D 2.3.4階 11×11 6 階

堺市総合福祉会館外壁改修外工事				設計完了日	
				工事発注日	
植栽工事図（現況図）				S○サイズ	図示
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会				原寸紙サイズ	A1
				設計事務所	A 4/4
				総括 担当者	
原寸図	A	B	C	D	E



凡例			
A	タイル打込	E	吹付
B	タイル後貼	F	修繕 (参照)
C	タイル打込	G	修繕 (参照)
D	タイル打込		

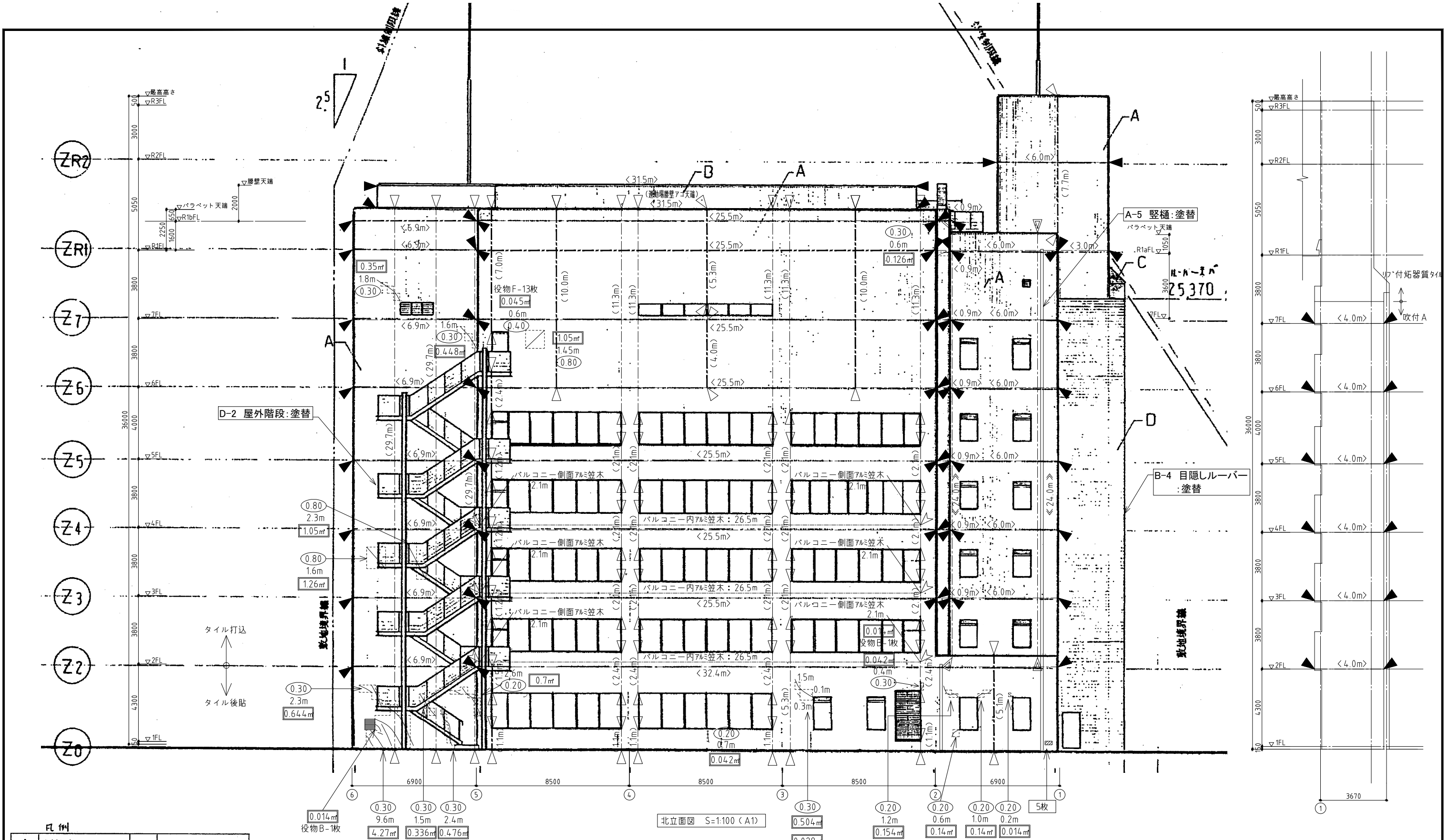
※タイル役物形状についてはディテールシート (1) を参照。

凡例	劣化状況	補修方法
※ 枚	タイル外壁 打診調査による浮き箇所を示す。	D-2 (後貼部)
※ m	タイル外壁 赤外線調査による浮きと思われる箇所を示す。	D-6 (打込部)
※ m	タイル外壁 欠損・欠けを示す。	D-2 (後貼部)
0.00 ※ m	タイル外壁 0.00mmのひび割れを示す。	D-3 (後貼部)
0.00	吹付 0.00mmのひび割れを示す。	D-5 (後貼部)
		D-6 (打込部)
		エポキシ樹脂注入

凡例		
▶	ホリゾナルファイト系 (PS-2) 20×15打替を示す。	< m>
▷	ホリゾナルファイト系 (PS-2) 15×15打替を示す。	< m>
▷	ホリゾナルファイト系 (PS-2) 20×20打替を示す。(耐震スリット)	<< m>>
▷	変成シリコン系 (MS-2) 15×15打替を示す。	m
	吹付やり替え部分を示す。	

- B-1 ※1 タイル外壁面は、劣化補修部以外も含め全面を環境保護薬品による洗浄・清掃を行う。
- B-2.3 ※2 吹付外壁面 (隔壁含む) は劣化補修部以外も含め高圧水による洗浄・清掃を行う。
- B-5 ※3 タイル外壁入隅部はシリク'打替 (PS-2 15×15) とする。
- B-5 ※4 タイル外壁又は吹付とアルミ笠木、鋼製笠木、アルミ水切、及びカーテンウォール等金属との取合部はシリク'打替 (MS-2) とする。
- B-5 ※5 屋上防水立上り押えアゴ天端と外壁タイル、もしくは吹付との取合はシリク'打替 (PS-2) とする。
- B-5 ※6 建具廻り、二重水切りはシリク'打替とする。(MS-2)
- B-5 ※7 アルミ笠木、アルミ水切、アルミカーテンウォールは塗装塗替とする。
- A-2.3 ※8 アルミ笠木・鋼製笠木は塗装塗替とし、シリク'打替 (MS-2) とする。
- B-5 ※9 バ'ラ'ット天端RCコテ押え笠木と外壁タイルとの取合部はシリク'打替 (PS-2) とする。
- A-5 ※10 壁樋は塗装塗替とする。(取付金物共)
- B-5-D-2 ※11 屋外階段鉄部は塗装塗替とし、外壁と屋外階段鉄部取合部はシリク'打替とする。(PS-2)
- B-5 ※12 外壁タイル又は吹付とタイル、吊環、手摺取付部との取合部はシリク'打替 (MS-2) とする。
- ※13 外壁劣化補修部に干渉する設備配管・機器等については脱着とする。但し原則施設の運営に支障とならないもののみとする。脱着にあたっては、事前に監督職員と協議する。

堺市総合福祉会館外壁改修外工事		設計完了日	
外壁補修図 (1)		工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		原寸サイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
		設計事務所	
		総括 担当者	A
原寸図		0 25 50 75	



凡例			
A	タイル打替	E	RC打替
B	タイル打替	F	タイル打替
C	タイル打替	G	タイル打替
D	タイル打替		

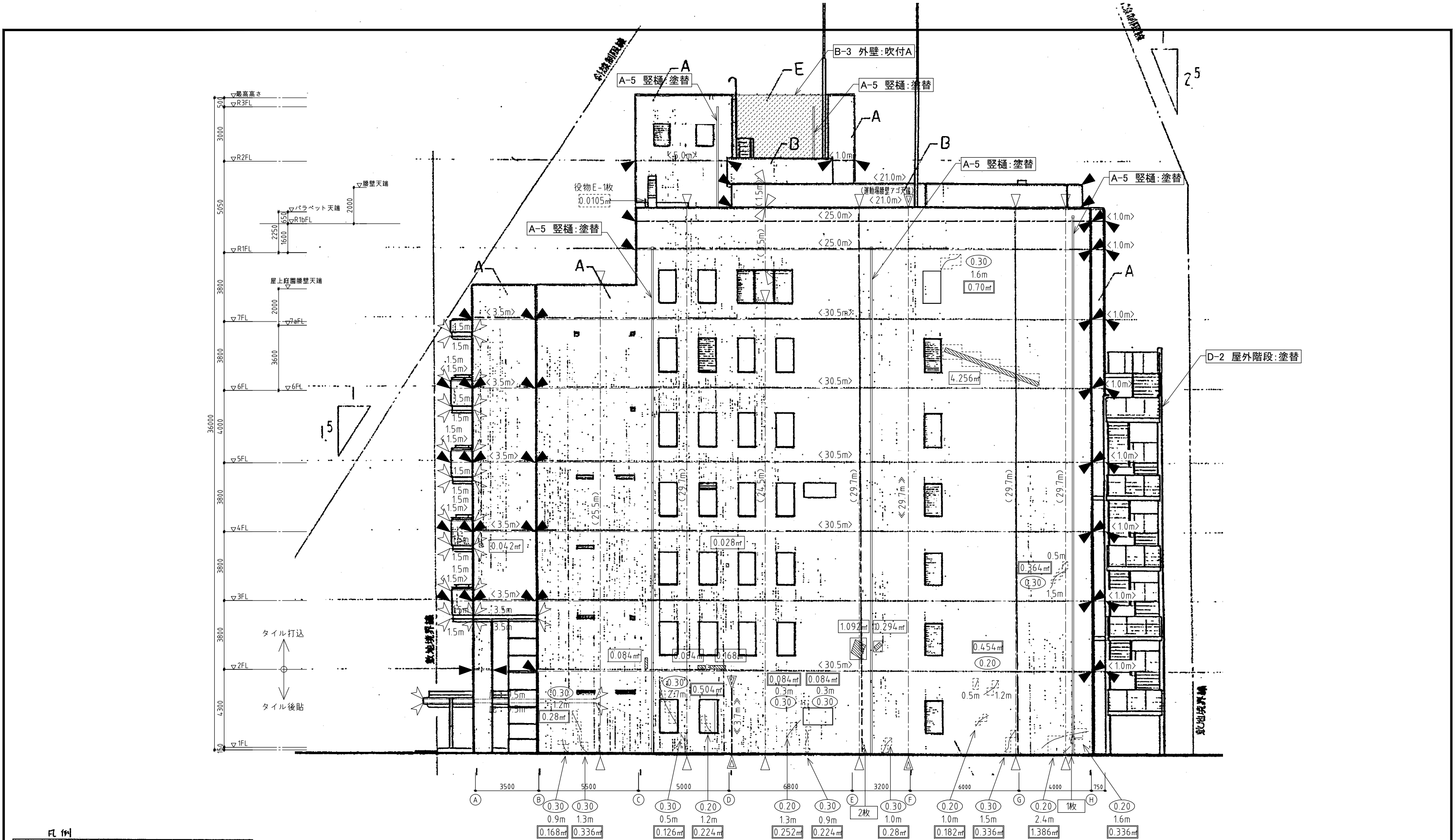
※タイル役物形状についてはディテールシート（1）を参照。

凡例	劣化状況	補修方法
※枚	タイル外壁 打診調査による浮き箇所を示す。	D-2（後貼部） D-6（打込部）
※㎡	タイル外壁 赤外線調査による浮きと思われる箇所を示す。	D-2（後貼部） D-6（打込部）
※㎡	タイル外壁 欠損・欠けを示す。	D-3（後貼部） D-6（打込部）
0.00 ※㎡	タイル外壁 0.00mmのひび割れを示す。	D-5（後貼部） D-6（打込部）
0.00	吹付 0.00mmのひび割れを示す。	エポキシ樹脂注入

凡例		
▶	ホリゾナルファイト系（PS-2）20×15打替を示す。	< m>
▷	ホリゾナルファイト系（PS-2）15×15打替を示す。	< m>
▷	ホリゾナルファイト系（PS-2）20×20打替を示す。（耐震スリット）	<< m>>
▷	変成シリコン系（MS-2）15×15打替を示す。	m
	吹付やり替え部分を示す。	

- B-1 ※1 タイル外壁面は、劣化補修部以外も含め全面を環境保護薬品による洗浄・清掃を行う。
- B-2,3 ※2 吹付外壁面（断壁含む）は劣化補修部以外も含め高圧水による洗浄・清掃を行う。
- B-5 ※3 タイル外壁入隅部はシーリング打替（PS-2 15×15）とする。
- B-5 ※4 タイル外壁又は吹付とタイル、鋼製笠木、アルミ切、及びカーテンウォール等金属との取合部はシーリング打替（MS-2）とする。
- B-5 ※5 屋上防水立上り押えアゴ天端と外壁タイル、もしくは吹付との取合はシーリング打替（PS-2）とする。
- B-5 ※6 建具廻り、二重水切りはシーリング打替とする。（MS-2）
- A-2,3 ※7 アルミサッシ、アルミカーテンウォール、アルミカーテンウォールは塗装塗替とする。
- A-2,3 ※8 アルミ笠木・鋼製笠木は塗装塗替とし、シーリング打替（MS-2）とする。
- B-5 ※9 バラベットのRCコテ押え笠木と外壁タイルとの取合部はシーリング打替（PS-2）とする。
- A-5 ※10 断壁は塗装塗替とする。（取付金物共）
- B-5, D-2 ※11 屋外階段鉄骨部は塗装塗替とし、外壁と屋外階段鉄骨取合部はシーリング打替とする。（PS-2）
- B-5 ※12 外壁タイル又は吹付とタイル、吊環、手摺取付部との取合部はシーリング打替（MS-2）とする。
- ※13 外壁劣化補修部に干渉する設備配管・機器等については脱着とする。但し原則施設の運営に支障とならないもののみとする。脱着にあたっては、事前に監督職員と協議する。

堺市総合福祉会館外壁改修工事		設計完了日	
外壁補修図（2）		工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		SCサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
		設計事務所	
		概略 担当者	A
原寸図		0 25 50 75	46



凡例			
A	タイル外壁	E	吹付
B	タイル外壁	F	タイル外壁
C	タイル外壁	G	タイル外壁
D	タイル外壁		

※タイル役物形状についてはディテールシート（1）を参照。

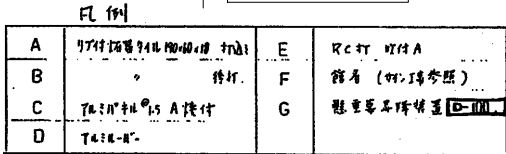
凡例	劣化状況	補修方法
※枚	タイル外壁 打診調査による浮き箇所を示す。	D-2（後貼部）
※㎡	タイル外壁 赤外線調査による浮きと思われる箇所を示す。	D-6（打込部）
※㎡	タイル外壁 欠損・欠けを示す。	D-6（打込部）
0.00 ※㎡ -m	タイル外壁 0.00mmのひび割れを示す。	D-3（後貼部）
0.00 -m	吹付 0.00mmのひび割れを示す。	D-5（後貼部）
		D-6（打込部）






凡例		
▶	ホリゾナルファイト系（PS-2）20×15打替を示す。	< m>
▷	ホリゾナルファイト系（PS-2）15×15打替を示す。	< m>
▷	ホリゾナルファイト系（PS-2）20×20打替を示す。（耐震スリット）	<< m>>
▷	変成シリコン系（MS-2）15×15打替を示す。	m
	吹付やり替え部分を示す。	

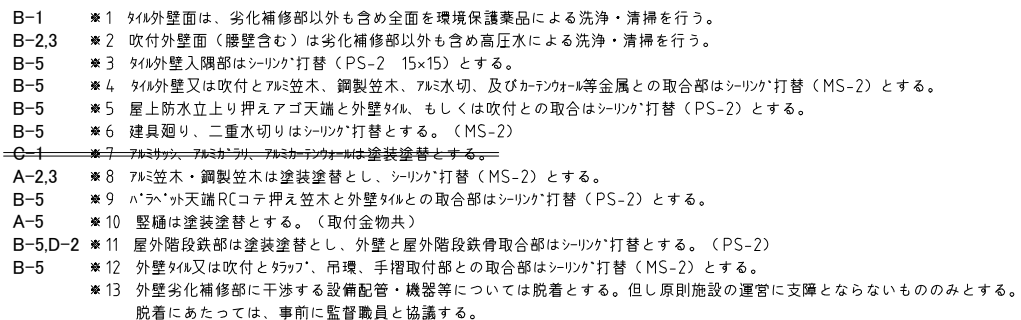
東立面図 S=1:100 (A1)

- B-1 ※1 タイル外壁面は、劣化補修部以外も含め全面を環境保護薬品による洗浄・清掃を行う。
- B-2,3 ※2 吹付外壁面（壁面含む）は劣化補修部以外も含め高圧水による洗浄・清掃を行う。
- B-5 ※3 タイル外壁入隅部はシリク'打替（PS-2 15×15）とする。
- B-5 ※4 タイル外壁又は吹付とタイル、鋼製タイル、アルミタイル、及びカーテンウォール等金属との取合部はシリク'打替（MS-2）とする。
- B-5 ※5 屋上防水立上り押えアゴ天端と外壁タイル、もしくは吹付との取合はシリク'打替（PS-2）とする。
- B-5 ※6 建具廻り、二重水切りはシリク'打替とする。（MS-2）
- B-5 ※7 アルミタイル、アルミタイル、アルミタイルは塗装塗替とする。
- A-2,3 ※8 アルミタイル、鋼製タイルは塗装塗替とし、シリク'打替（MS-2）とする。
- B-5 ※9 バラベットの天端RCコテ押えタイルと外壁タイルとの取合部はシリク'打替（PS-2）とする。
- A-5 ※10 壁樋は塗装塗替とする。（取付金物共）
- B-5, D-2 ※11 屋外階段鉄部は塗装塗替とし、外壁と屋外階段鉄骨取合部はシリク'打替とする。（PS-2）
- B-5 ※12 外壁タイル又は吹付とタイル、吊環、手摺取付部との取合部はシリク'打替（MS-2）とする。
- B-5 ※13 外壁劣化補修部に干渉する設備配管・機器等については脱着とする。但し原則施設の運営に支障とならないもののみとする。脱着にあたっては、事前に監督職員と協議する。

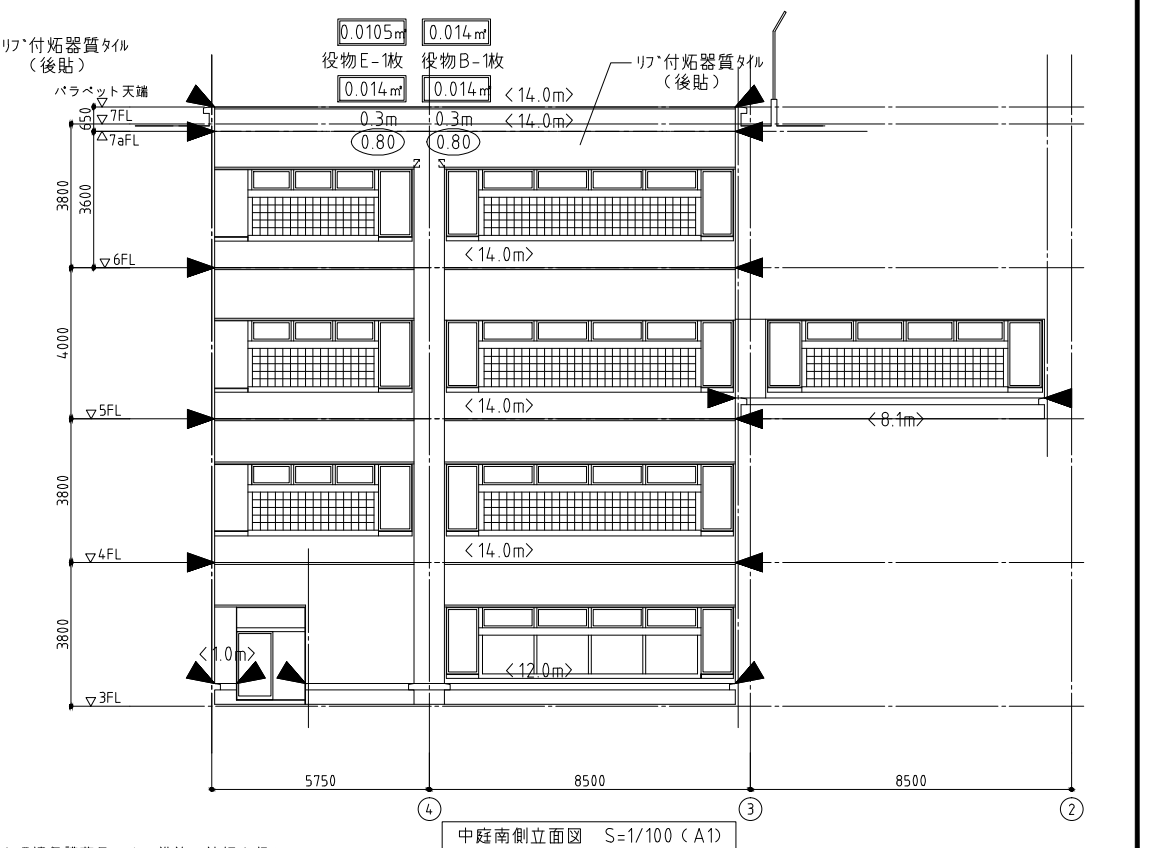
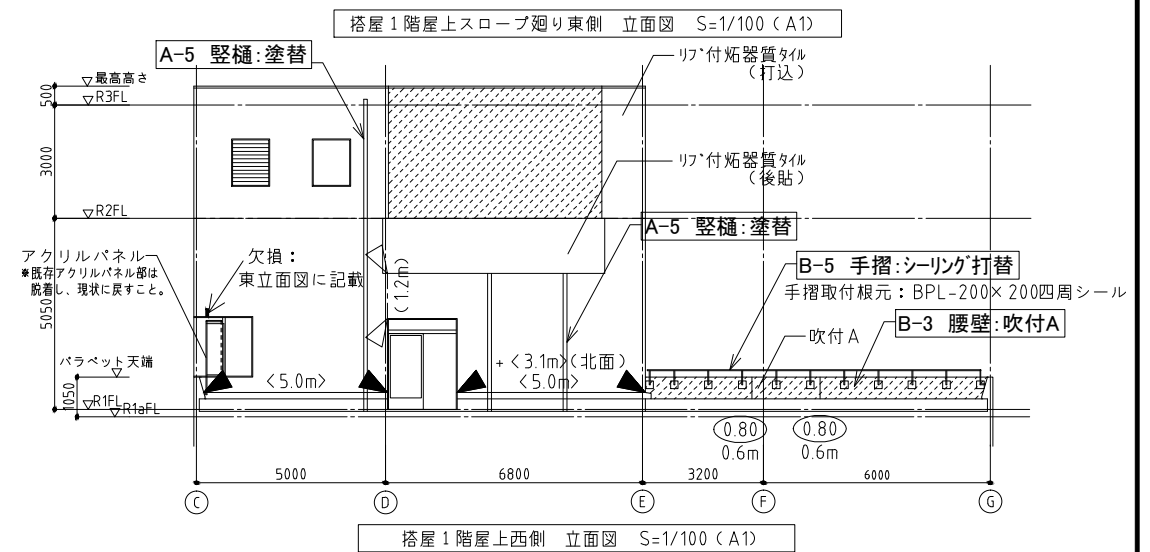
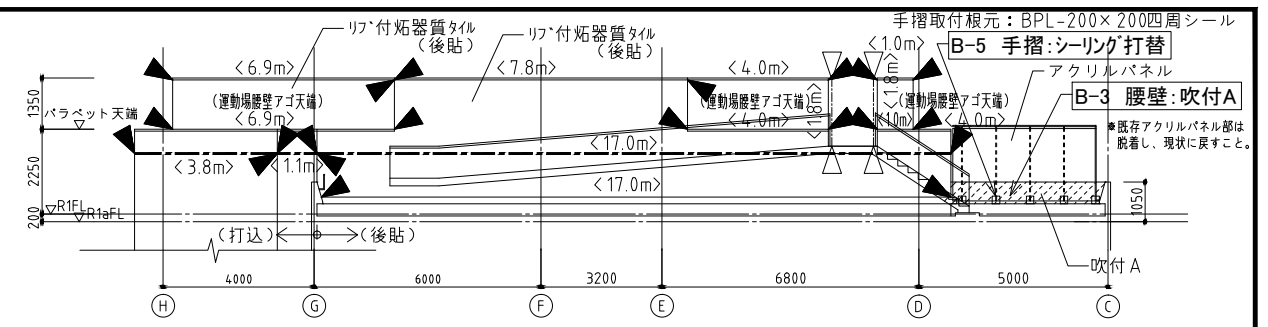
堺市総合福祉会館外壁改修外工事		設計完了日	
外壁補修図（3）		工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		SCサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
		設計事務所	
		総括 担当者	A
原寸図		0 25 50 75	47



凡例		劣化状況	補修方法
	※ 枚	タイル外壁 打診調査による浮き箇所を示す。	D-2 (後貼部) D-6 (打込部)
	※ nt	タイル外壁 赤外線調査による浮きと思われる箇所を示す。	D-2 (後貼部) D-6 (打込部)
	※ nt	タイル外壁 欠損・欠けを示す。	D-3 (後貼部) D-6 (打込部)
	※ nt -m	タイル外壁 0.00mmのひび割れを示す。	D-5 (後貼部) D-6 (打込部)
	-m	吹付 0.00mmのひび割れを示す。	エポキシ樹脂注入

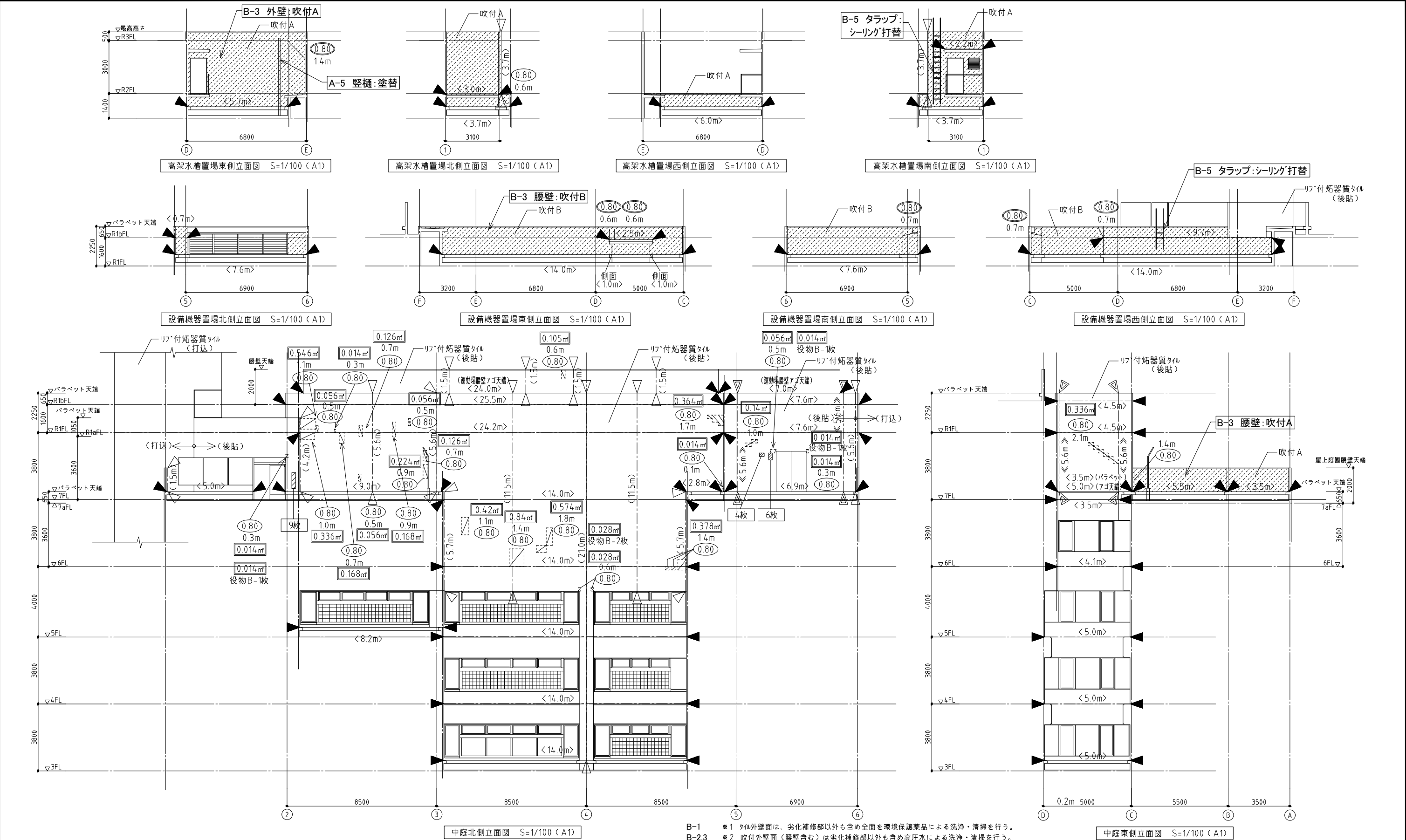


堺市総合福祉会館外壁改修外工事		設計完了日	1/100
		工事発注日	
外壁補修図（４）		SCサイズ	A1
		原寸紙サイズ	
社会福祉法人	堺市社会福祉協議会	設計事務所	A / 48
		総括 担当者	
原寸図			



凡例		
▶	ホ"リザルファイト系（PS-2）20×15打替を示す。	< m>
▷	ホ"リザルファイト系（PS-2）15×15打替を示す。	(m)
▷	ホ"リザルファイト系（PS-2）20×20打替を示す。（耐震スリット）	<< m>>
▷	変成シリコン系（MS-2）15×15打替を示す。	m
	吹付やり替え部分を示す。	

- | | | | |
|-----------------|-----------|-----------------|-------------|
| 堺市総合福祉会館外壁改修外工事 | | 設計完了日
工事発注日 | |
| 外壁補修図（５） | | ＳＣサイズ
原寸紙サイズ | 1/100
A1 |
| 社会福祉法人 | 堺市社会福祉協議会 | 設計事務所
総括 担当者 | A
49 |
| 原寸図 | | | |



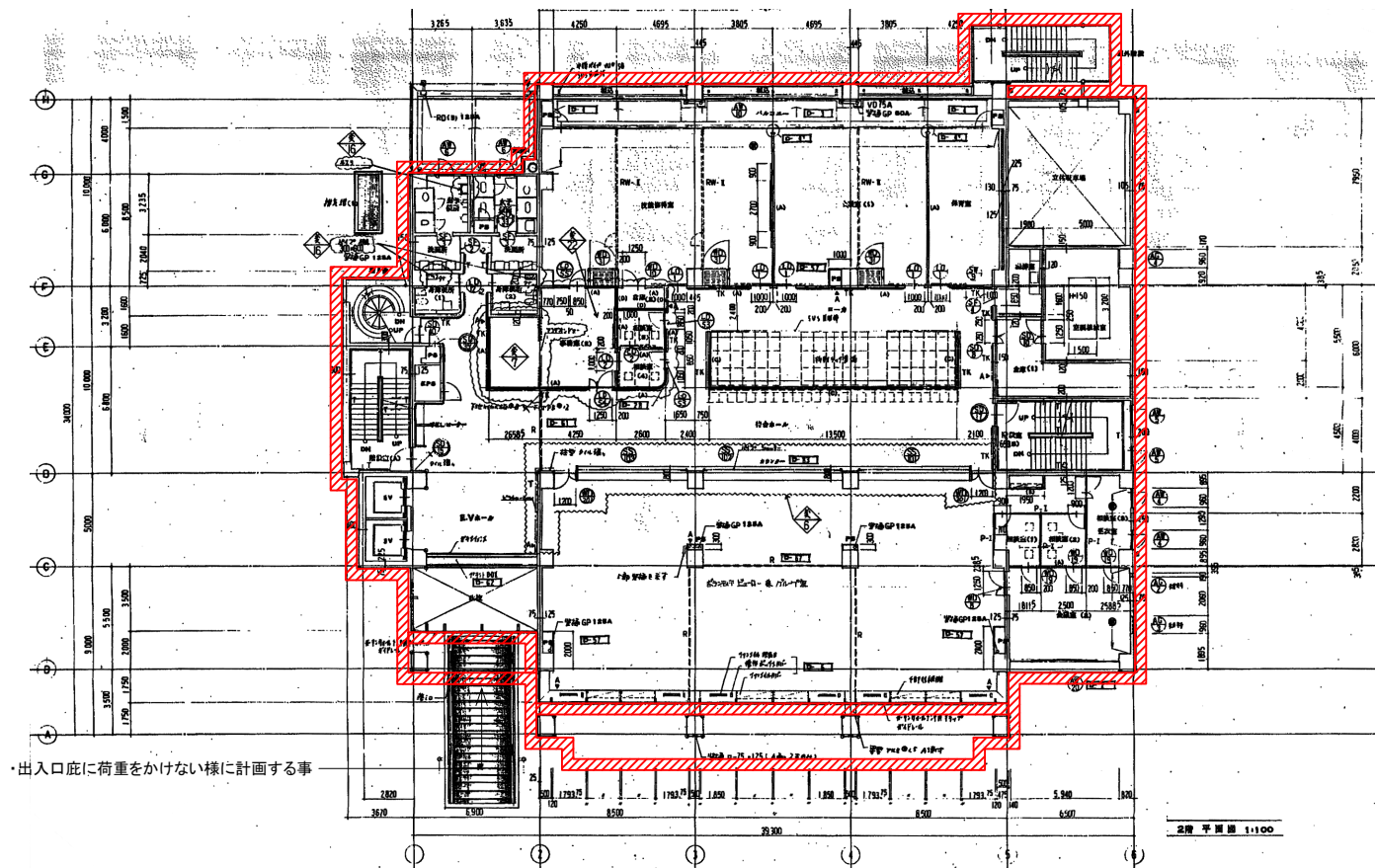
※タイル役物形状についてはディテールシート（1）を参照。

凡例	劣化状況	補修方法
枚	タイル外壁 打診調査による浮き箇所を示す。	D-2（後貼部） D-6（打込部）
㎡	タイル外壁 赤外線調査による浮きと思われる箇所を示す。	D-2（後貼部） D-6（打込部）
㎡	タイル外壁 欠損・欠けを示す。	D-3（後貼部） D-6（打込部）
㎡	タイル外壁 0.00mmのひび割れを示す。	D-5（後貼部） D-6（打込部）
-m	吹付 0.00mmのひび割れを示す。	エポキシ樹脂注入

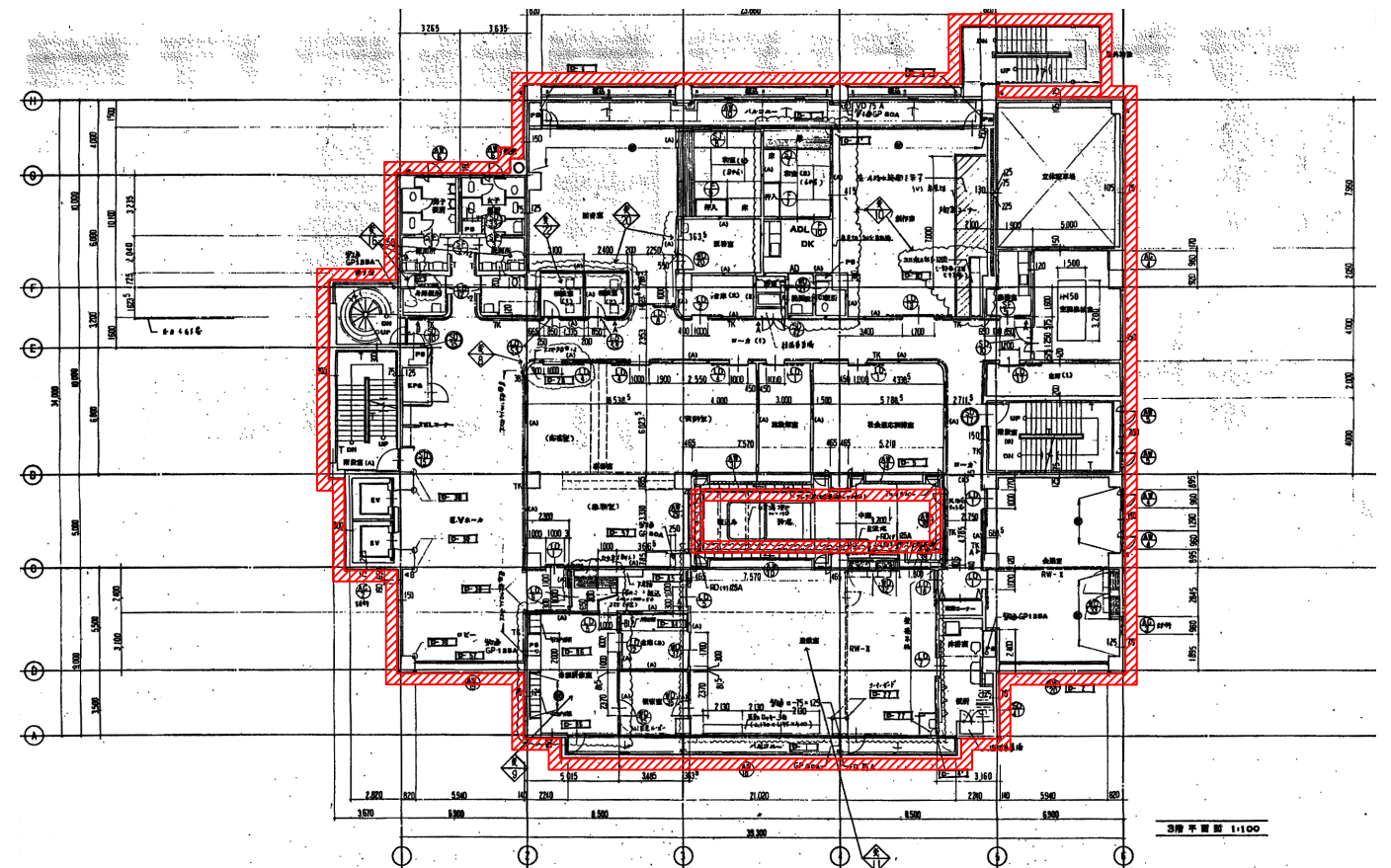
凡例		
ホリザルファイト系（PS-2）20×15打替を示す。	<	m>
ホリザルファイト系（PS-2）15×15打替を示す。	<	m>
ホリザルファイト系（PS-2）20×20打替を示す。（耐震スリット）	<<	m>>
変成シリコン系（MS-2）15×15打替を示す。		m
吹付やり替え部分を示す。		

- B-1 ※1 タイル外壁面は、劣化補修部以外も含め全面を環境保護薬品による洗浄・清掃を行う。
- B-2,3 ※2 吹付外壁面（腰壁含む）は劣化補修部以外も含め高圧水による洗浄・清掃を行う。
- B-5 ※3 タイル外壁入隅部はシーリング打替（PS-2 15×15）とする。
- B-5 ※4 タイル外壁又は吹付とアルミ笠木、鋼製笠木、アルミ水切、及びカーテンウォール等金属との取合部はシーリング打替（MS-2）とする。
- B-5 ※5 屋上防水立上り押えアゴ天端と外壁タイル、もしくは吹付との取合はシーリング打替（PS-2）とする。
- B-5 ※6 建具廻り、二重水切りはシーリング打替とする。（MS-2）
- B-5 ※7 アルミサッシ、アルミカーテンウォールは塗装塗替とする。
- A-2,3 ※8 アルミ笠木・鋼製笠木は塗装塗替とし、シーリング打替（MS-2）とする。
- B-5 ※9 バラベットの天端RCコテ押え笠木と外壁タイルとの取合部はシーリング打替（PS-2）とする。
- A-5 ※10 腰壁は塗装塗替とする。（取付金物共）
- B-5, D-2 ※11 屋外階段鉄部は塗装塗替とし、外壁と屋外階段鉄骨取合部はシーリング打替とする。（PS-2）
- B-5 ※12 外壁タイル又は吹付とタラップ、吊環、手摺取付部との取合部はシーリング打替（MS-2）とする。
- B-5 ※13 外壁劣化補修部に干渉する設備配管・機器等については脱着とする。但し原則施設の運営に支障とならないもののみとする。脱着にあたっては、事前に監督職員と協議する。

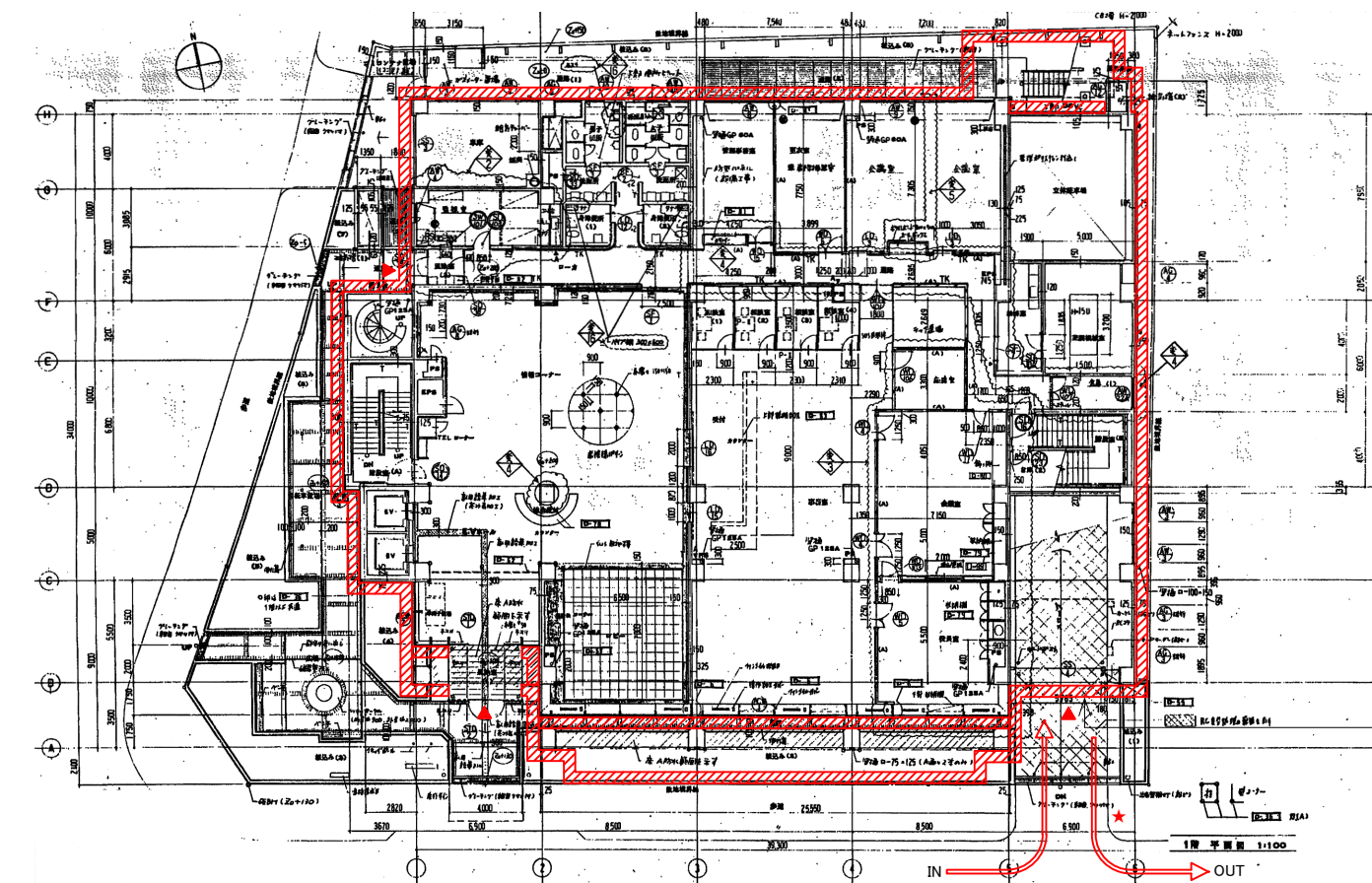
堺市総合福祉会館外壁改修外工事		設計完了日	
外壁補修図（6）		工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		SCサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
		設計事務所	
		概略 担当者	A
原寸図		0 25 50 75	



2階 足場配置図



3～5階 足場配置図



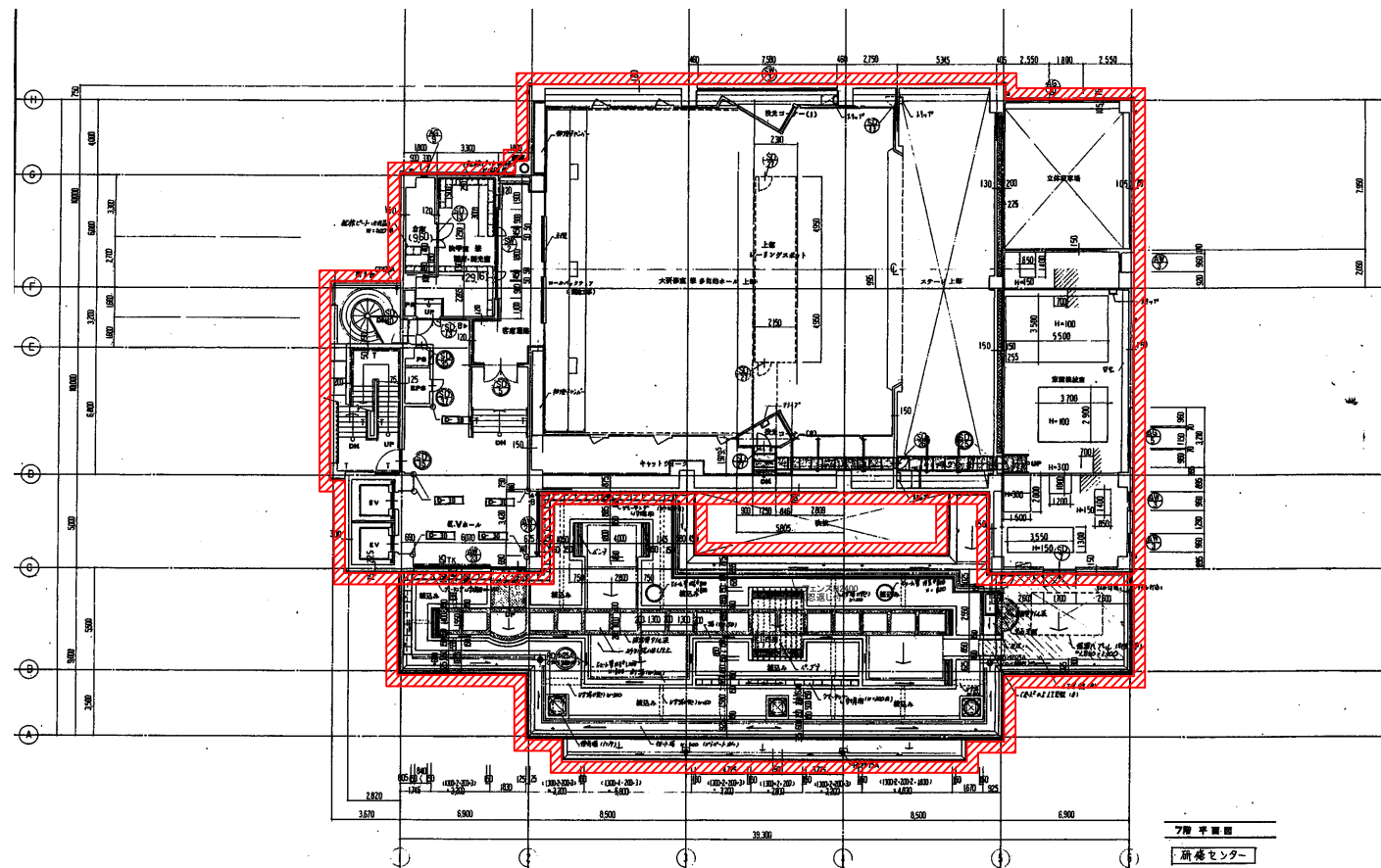
1階 足場配置図

- 車の通行に支障のないように計画する事。
- 鉄骨底に荷重をかけないように計画する事。

- ※凡例
- ▲ ... 一般利用者出入口
 - ★ ... 安全監視員 位置
 - ← ... 資材搬入ルート

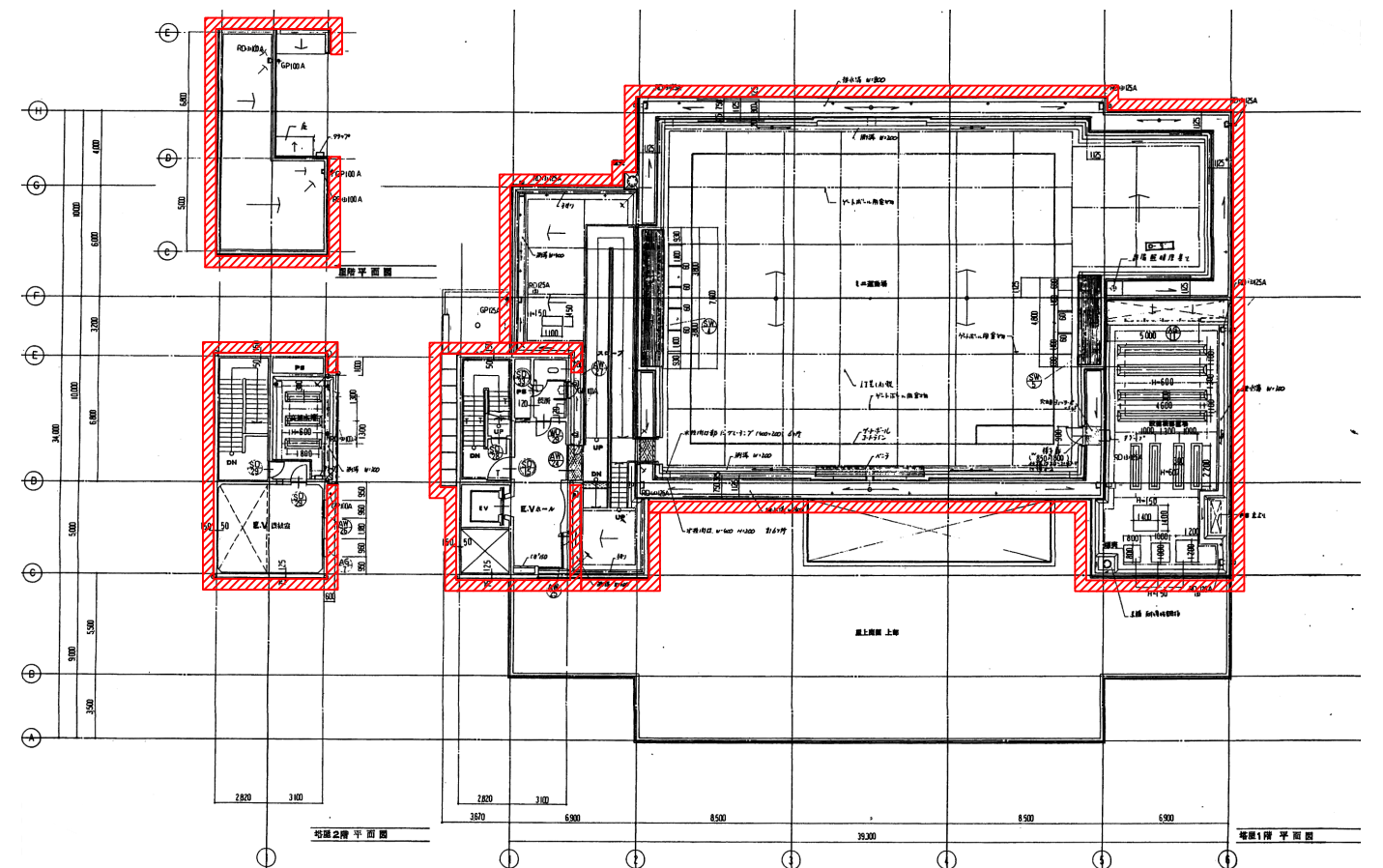
※建物外周部(西面・南面・東面)にアサガオ設置の事。(2段)

堺市総合福祉会館外壁改修外工事	設計完了日	
仮設計図(1)	工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会	原寸紙サイズ	A1
	設計事務所	
	概括 担当者	A
		51
原寸図 0 25 50 75		

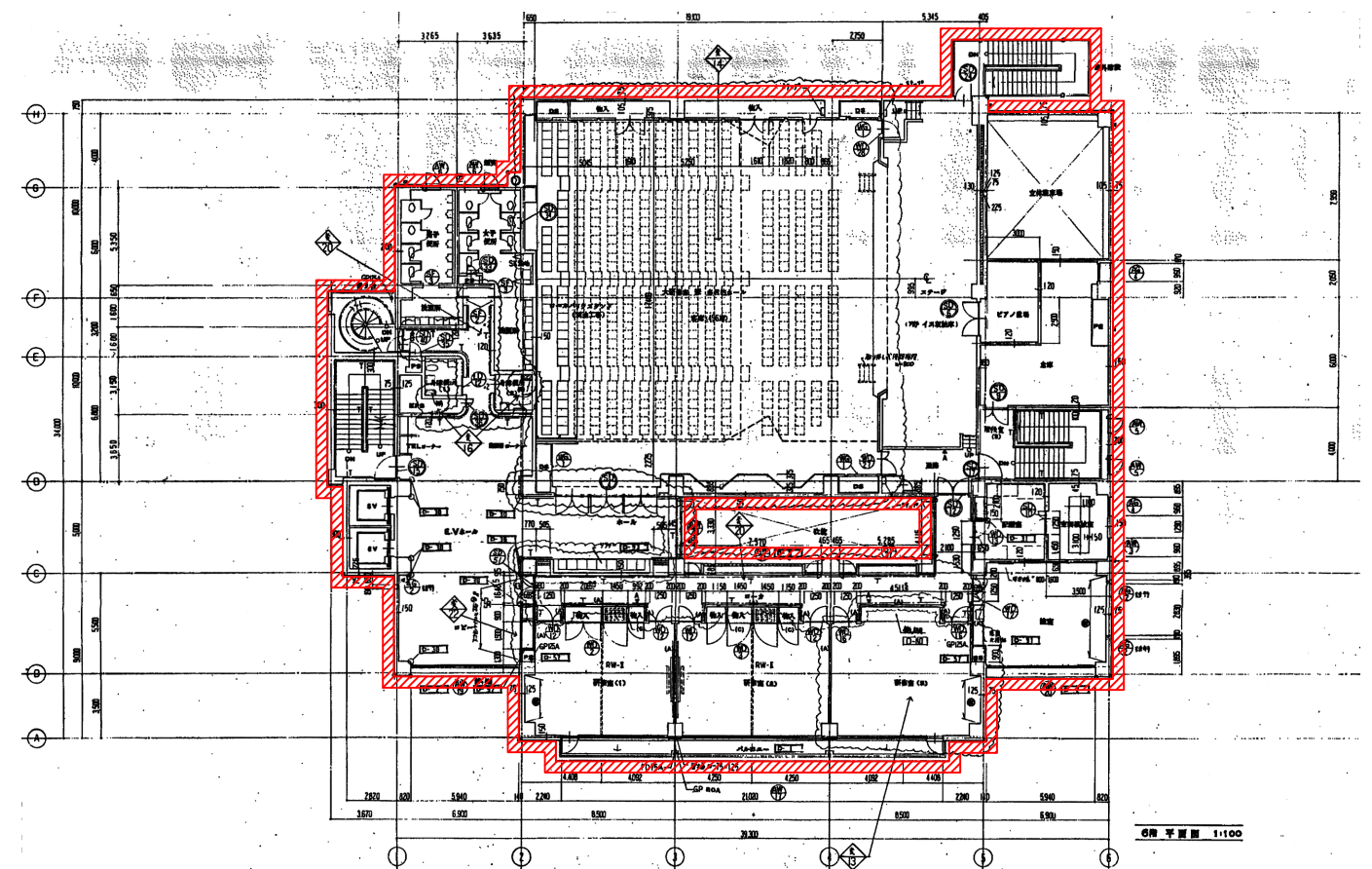


7階 足場配置図

7階 平面図
所轄センター



塔屋1・2階 足場配置図



6階 足場配置図

6階 平面図 1:100

※建物外周部(西面・南面・東面)にアサガオ設置の事。(2段)

堺市総合福祉会館外壁改修工事		設計完了日	
仮設計図面(2)		工事発注日	
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会		SCサイズ	A1
		原寸紙サイズ	
		設計事務所	
		概括 担当者	A
			52
原寸図 0 25 50 75			